7100 Series All-In-One

基本操作ガイド

日本語版第 1 版 （2004 年 8 月）

はじめにお読みください

本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。

本書の内容は変更される場合があります。

本書に記載された製品およびプログラムは、予告なく変更される場合があります。

本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、レックスマーク カスタマーコールセンターまでご連絡ください（電話：03-6670-3091、FAX：03-6670-3092）。

本製品がユーザーにより不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われた場合、また Lexmark および Lexmark 指定の者以外の第三者により修理•変更された場合に生じた障害等については責任を負いかねます。

Lexmark、ダイヤモンドのデザインが入った Lexmark ロゴは、米国および他の国における Lexmark International, Inc. の登録商標です。

その他本書中の社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

コピー（複写）または印刷が禁止されている文書について

個人使用が目的でも法律でコピーすることが禁止されているものがあります。また、紙幣、有価証券などを個人が印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

法律に違反するおそれがあるものとしては、貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の証券、会社の株券、商品券、手形、小切手、郵便切手、印紙、パスポート、免許証などがあり、これらには日本国内に限らず外国で発行されたものも含みます。

また、書籍、音楽、絵画、版画、地図、図画、映画、写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用する場合等、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーすることが禁止されています。

関連法律

- 刑法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- 紙幣類似証券取締法
- 著作権法

本書の読みかた

本書における記載方法を説明します。

本書では、製品を安全にお使いいただくために、以下のように警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

表示	内容
警告：	記載された内容を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意：	記載された内容を無視して取り扱いを誤った場合、製品本体や付属のソフトウェアに損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書では、以下のような記号を使用しています。

表示	内容
メモ：	操作の補足説明を記載しています。
操作パネル	Lexmark 7100 Series の操作パネルから行う操作方法を説明しています。
PC と接続	コンピュータに接続した場合に、利用可能な機能の操作方法を説明しています。
コピー	コピーに必要な基本操作を表します。
印刷	印刷に必要な基本操作を表します。
スキャン	スキャンに必要な基本操作を表します。
FAX	FAX に必要な基本操作を表します。
すべて	コピー、印刷、スキャン、FAX のすべてに必要な基本操作を表します。
[(表示名)]	Windows を使用している場合に画面に表示されるボタン名や選択肢名を表します。
『(取扱説明書)』	『』内に記載された取扱説明書を参照してください。
⇒○○ページの「□□」	○○ページの「□□」という章または節を参照してください。
⇒○○ページ	○○ページを参照してください。

目次

1 Lexmark 7100 Series について

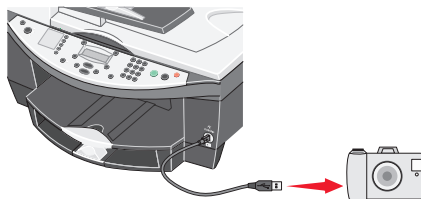
1 • 1 Lexmark 7100 Series でできること

本機を使って以下の機能やソフトウェアが利用できます。最初に『セットアップガイド』の手順に従ってセットアップを完了してください。

機能充実の高性能コピー & スキャン

- ADF（自動給紙装置）を使って複数原稿を一度にコピー & スキャン
- 複数の書類をまとめて一枚に縮小コピー
- スキャンした文字原稿をテキストデータに変換（活字のみ）
- スキャンした原稿を PDF 形式で保存
- 複数の写真を一度にスキャンして別々に保存

高品質なカラー印刷 & 高速モノクロ印刷

- 写真画質のフチなしカラー印刷
- 高速モノクロテキスト印刷
- 用紙サイズに合わせて拡大・縮小印刷
- 両面印刷やバナー紙印刷など多彩なプリントアウト
- デジタルカメラから直接写真を印刷できる PictBridge 対応

ビジネスをサポートする高度な基本設計

- モデム内蔵でコンピュータに接続しなくてもカラー FAX を送受信可能
- 給紙も排紙も前面から。背面はすっきり省スペースの給紙システムを採用
- 用紙センサー搭載で用紙の種類を自動検出＆設定
- 漢字表示の採用で読みやすい液晶ディスプレイ

便利で簡単な付属ソフトウェア

- ビジネスに必要なツールを簡単に起動できる Lexmark ビジネスセンター
- 文書や写真を効率よく整理できる Presto! PageManager
- 写真を手軽に編集できる Lexmark フォトエディタ

メモ： 本機の詳しい使用方法は電子マニュアル『操作ガイド』を参照してください（⇒ 24 ページの「操作ガイドを使う」）。

1•2 各部の名称とはたらき

■ 前面（メンテナンスカバーを閉じた状態）

フィーダーカバー

ADF（自動給紙装置）に原稿がつまった場合に開きます。

ADF（自動給紙装置）

複数ページの原稿を自動的に取り込みます。

原稿ガイド

原稿がまっすぐ送り込まれるように支えます。

操作パネル

操作パネルのボタンを使ってコピーしたり、FAX を送信したりできます。また液晶ディスプレイに、本機の状態やメニューが表示されます（⇒ 10 ページ）。

メンテナンスカバー

プリントカートリッジを取り付ける場合に開きます。

手差し給紙口

ハガキや封筒などを一枚ずつ手差しで給紙する場合に使用します。

排紙トレイ

排出された用紙を受けます。

デジタルカメラ接続部

PictBridge 対応のデジタルカメラを USB ケーブルで接続します。

給紙トレイ

印刷する用紙をセットします。

原稿カバー

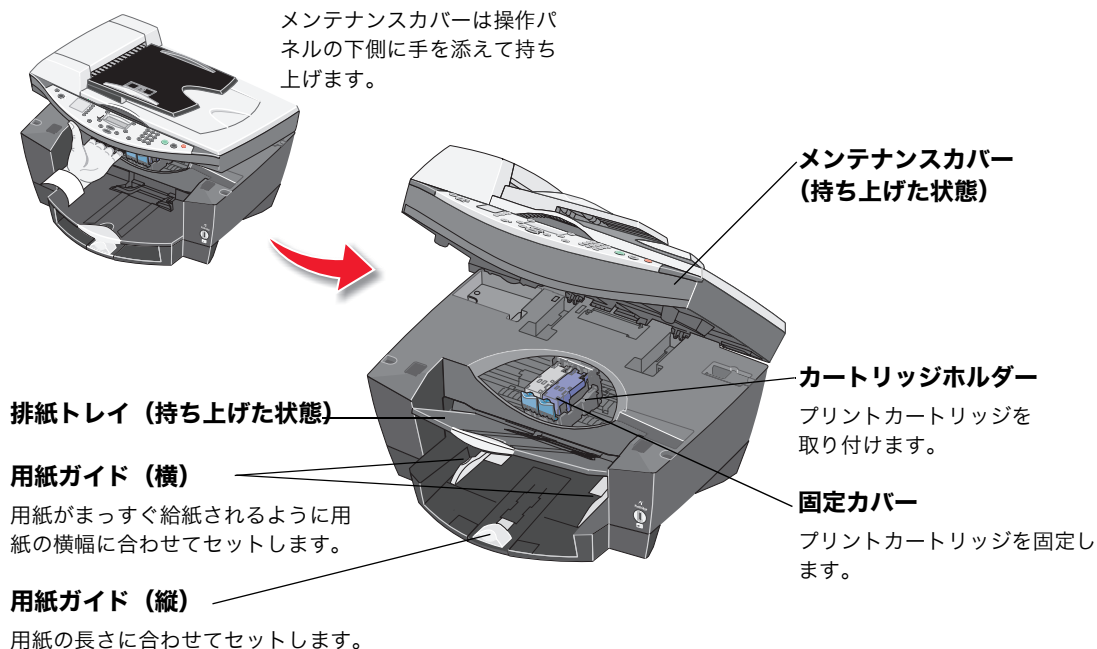
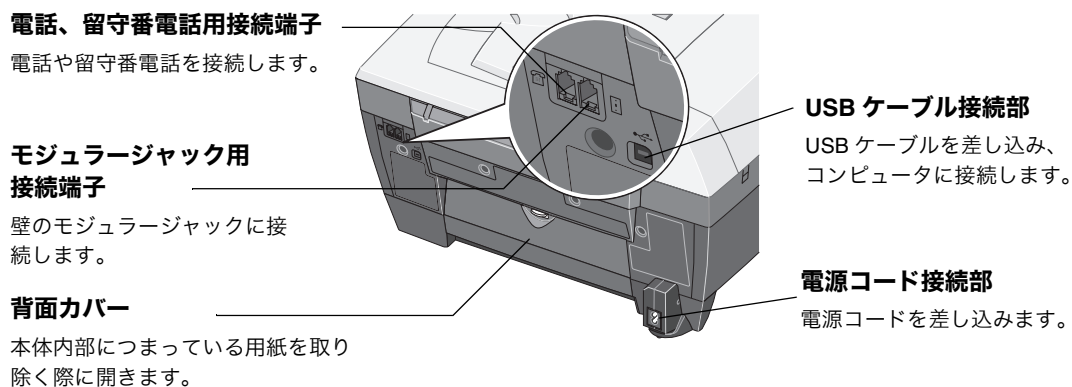
原稿台に原稿をセットしたら閉じます。

原稿台

コピーやスキャン、FAX 送信する原稿をセットします。

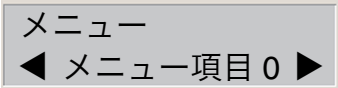
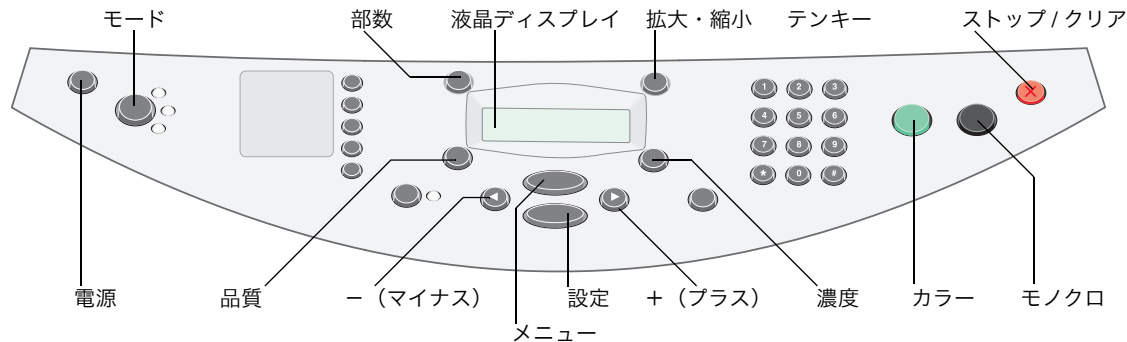
補助トレイ

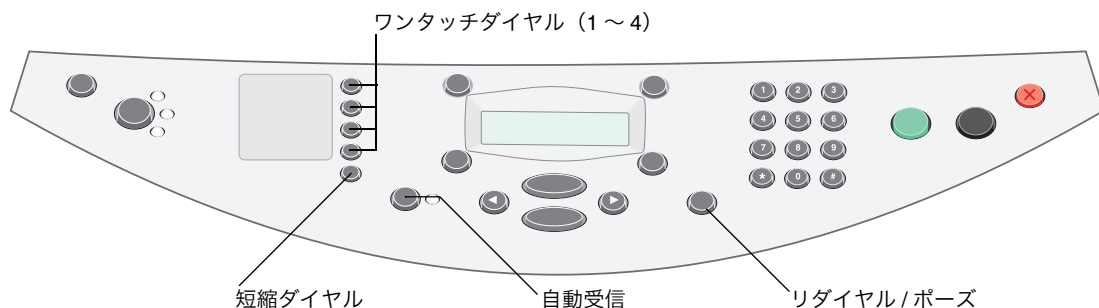
排紙トレイから引き出して、用紙を支えます。

■内部（メンテナンスカバーと排紙トレイを持ち上げた状態）

■背面

■操作パネル

液晶ディスプレイ

- 操作パネルの液晶ディスプレイでは現在の本機の設定、状態、エラーメッセージを表示します。
- 設定変更中は 1 行目にメニュー、2 行目にメニュー項目を表示します。

メニュー
◀ メニュー項目 0 ▶

コピー、FAX、スキャンモードで使用するボタン

ボタン名		はたらき
電源		電源をオンまたはオフにします。
モード		ボタンを押して［コピー］→［FAX］→［スキャン］→［コピー］の順でモードを切り替えます。
部数		コピー部数（1 ～ 99 部）を指定します。
拡大・縮小		コピー倍率メニューを表示します。
品質		コピー品質（コピーモード時）、FAX 送信画質（FAX モード時）、スキャン解像度（スキャンモード時）メニューを表示します。
濃度		コピー濃度（コピーモード時）、または FAX の濃さ（FAX モード時）を調整します。
メニュー		メニューを切り替えます。
設定		メニューで選択した設定を決定します。
＋（プラス）、 －（マイナス）		数値を変更したり、メニュー項目を切り替えます。
テンキー		• 数値やコピー部数を入力します（コピーモード時）。 • FAX 番号を入力します（FAX モード時）。
スタート	**カラー**	カラーでコピー、FAX、スキャンを開始します。
	モノクロ	モノクロでコピー、FAX、スキャンを開始します。
ストップ / クリア		• コピー、スキャン、印刷を中止します。 • 入力した FAX 番号の取り消しや FAX 送信を中止します。 • 液晶ディスプレイで現在の設定を表示します。

FAX モードでのみ使用するボタン

ボタン名	はたらき
短縮ダイヤル	登録された FAX 番号やグループに短縮ダイヤルを使用してダイヤルします。
ワンタッチダイヤル	短縮ダイヤル 1 〜 4 に登録されている FAX 番号にダイヤルします。
自動受信	FAX 着信時に自動で受信を行います。
リダイヤル / ポーズ	• 最後に FAX した番号を再表示します。 • FAX 番号の入力中に押すと、約 3 秒間のポーズを入れます。

メモ： コピーモードまたはスキャンモードで「自動受信」以外の上のボタンを押すと、自動的に FAX モードに切り替わります。

1 • 3 操作パネルメニュー

メモ： • メニュー項目の順番は、国 / 地域で「日本」を選択した場合です。この場合、最初のメニュー項目が標準設定になります。
• 現在選択されている項目名の前には「＊」が表示されます。

コピーモード

スキャンモード

品質 ボタンから

スキャン解像度

150 dpi	300 dpi	600 dpi	自動	75 dpi

※１ 工場出荷時の状態では最初の３つのスキャン先のみが表示されます。コンピュータに接続して使用する場合はすべてのスキャン先が表示されます。

FAX モード

メニュー ボタンから
送信保留※2
レポートの印刷
通信管理レポート
送信履歴
受信履歴
設定のリスト
受信モード
着信音3回後
着信音5回後
着信音1回後
着信音2回後
予約送信
すぐに送信
時刻
オンフックダイヤル
着信音量
低
高
オフ
ボタン音量
低
高
オフ
スピーカー音量
オフ
低
高
短縮ダイヤル登録※3
追加
削除
変更
印刷
日付 / 時刻セット
日付
時刻
自局情報※4
用紙サイズ
A4
US リーガル
US レター
用紙の種類
自動
普通紙
コート紙
フォトペーパー
OHP フィルム
FAX 転送
オフ
転送
印刷して転送
詳細設定※5
リダイヤル回数
2回
3回
4回
5回
0回
1回
リダイヤル間隔
3分
4分
5分
6分
7分
8分
1分
2分
送信確認レポートの印刷
エラー時に印刷
オフ
毎回印刷
通信管理レポート
リクエスト時
FAX 40 通毎
用紙に合わせて縮小
する
しない
受信時刻を印刷
オン
オフ
電話回線
トーン
パルス
PBX 経由
着信音を選択※6
指定なし
FAX 専用1回
FAX 専用2回
FAX 専用3回
外線発信番号
なし
付ける

※ 2　送信が保留されている場合は「設定ボタンを押す」が表示されます。何も保留されていない場合は「なし」が表示されます。

※ 3　リストに番号が登録されていない場合は「追加」のみ表示されます。

※ 4　自局の FAX 番号を変更する場合は 設定 ボタンを押します。詳しくは『セットアップガイド』を参照してください。

※ 5　設定 ボタンを押して、詳細設定メニューを表示します。詳細メニューを終了するには、ストップ / クリアーボタンを押します。

※ 6　日本国内の電話会社は現在識別着信音のサービスを提供しておりません。本機を日本国内でお使いの場合は「指定なし」を設定してください。

1•1 取扱説明書およびソフトウェア

取扱説明書

名称	内容
『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』（印刷物）	Lexmark 7100 Series を安全に使用するために重要な注意事項やサービス・サポートについて説明しています。本機のご使用前に必ずお読みください。
『セットアップガイド』（印刷物）	Lexmark 7100 Series のセットアップ方法を説明しています。『セットアップガイド』の手順に従ってセットアップを完了してください。
『基本操作ガイド』（本書）	Windows での基本的な使いかたとトラブルシューティングの方法を説明しています。Macintosh をお使いの場合はヘルプを参照してください（⇒ 125 ページの「ヘルプを開く」）。
『操作ガイド』（電子マニュアル）	コンピュータの画面で見る取扱説明書です。Lexmark 7100 Series の詳しい使用方法を説明しています（⇒ 24 ページ）。

メモ： 取扱説明書の他にヘルプや Readme がご利用になれます。
- ヘルプ：ソフトウェアから操作の方法を参照することができます（⇒ 89 ページ）。
- Readme：取扱説明書に記載されていない最新情報を記載しています。

ソフトウェア

ソフトウェア CD 1 から AIO ソフトウェアを標準インストールすると、以下のソフトウェアのファイルがお使いのコンピュータにコピーされます。

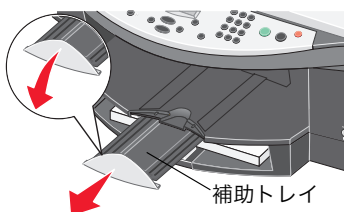
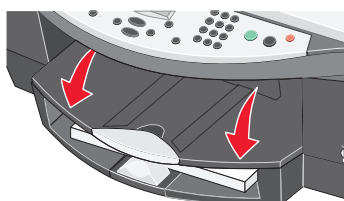
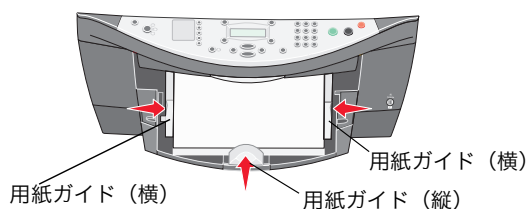
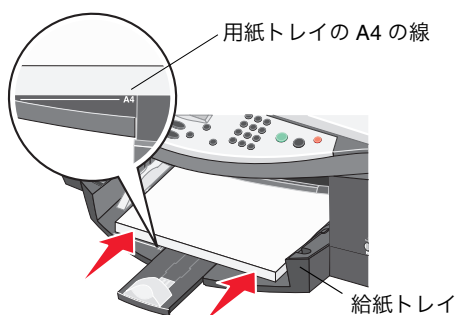
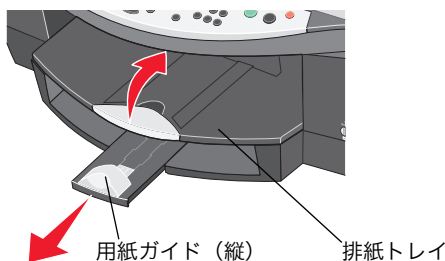
名称	内容	参照
Lexmark ビジネスセンター	Lexmark 7100 Series のいろいろな機能を簡単に利用するためのメニュープログラムです。	25 ページ
Lexmark AIO ナビ	スキャン、コピー、FAX をするときに使用します。	32 ページ 64 ページ
Lexmark FAX ナビ	FAX を送信・受信するときに使用します。 **メモ：** インターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。アナログ回線をご利用ください。	53 ページ
印刷設定（プリンタプロパティ）	印刷する文書の内容に合わせて最適な設定をします。	69 ページ
Presto! PageManager	ビジネスに必要な文書や写真などを一つのファイルとして管理、印刷、保存することができます。	82 ページ
Lexmark ソリューションナビ	操作の方法およびトラブルシューティングのヘルプ、メンテナンス用のユーティリティなど Lexmark 7100 Series をより快適に利用するために使用します。	91 ページ
Lexmark フォトエディタ	イメージを編集するときに使用します。	『操作ガイド』
ABBY FineRreader 6.0 Sprint	欧文の原稿をテキストに変換する場合に使用します。	

2•1 用紙をセットする

印刷 コピー FAX

Lexmark 7100 Series に用紙を以下のようにセットします。A4、B5、US レターをセットする場合は給紙トレイに印刷されている線に合わせてセットします。

メモ： 使用できる用紙の詳細については（⇒ 132 ページの「対応用紙種類と 給紙枚数」）を参照してください。

A4 サイズの普通紙をセットする

1 排紙トレイがロックされる位置まで持ち上げてから、用紙ガイド（縦）を引き出します。

2 印刷面が下になるようにして、用紙を給紙トレイの A4 の線にセットします。

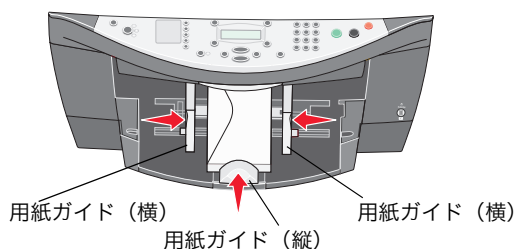
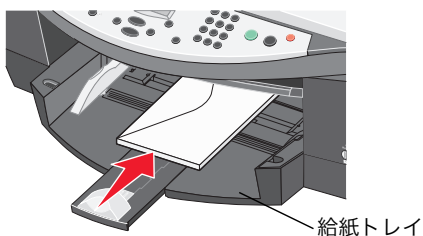
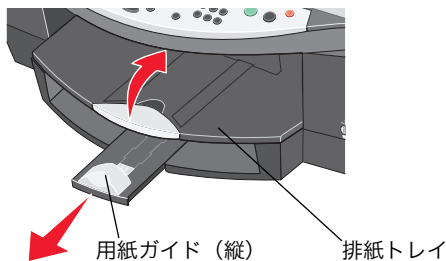
注意： 給紙トレイに用紙を無理に押し込まないようにしてください。

メモ： 用紙の上の面には印刷・コピーされません。

3 用紙ガイド（縦）と用紙ガイド（横）をスライドさせて用紙のサイズに合わせます。

4 排紙トレイをおろします。

5 補助トレイを引き出し、先端を起こします。

ハガキ・カード・封筒をセットする

給紙トレイにセットする場合

1 排紙トレイを持ち上げてから、用紙ガイド（縦）を引き出します。

2 印刷面を下にして、用紙が止まる位置までゆっくりと差し込みます。用紙の短い辺から本機に送り込まれるように給紙トレイにセットします。

注意： 用紙を給紙トレイの奥に無理に押し込まないようにしてください。

メモ： コンピュータと接続して使用する場合に、アプリケーションで用紙の置きかたが設定できる場合は、縦置きを選択します。

3 用紙ガイド（縦）をスライドさせて、用紙の長さに合わせます。

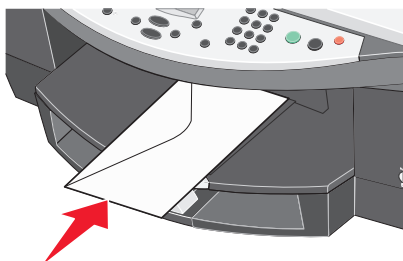
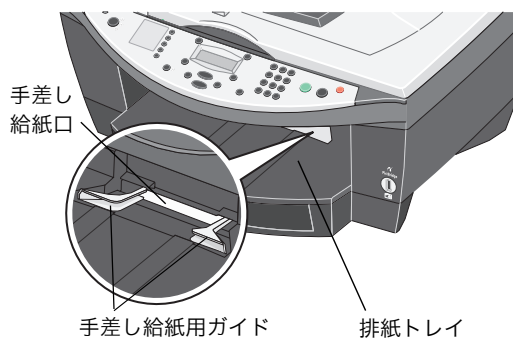
4 用紙ガイド（横）をスライドさせて、用紙の幅に合わせます。

5 排紙トレイをおろします。

6 大きい封筒のサイズをセットする場合は補助トレイを引き出し、先端を起こします。

一枚だけセットする場合（手差し給紙）

L 判、2L 判、ハガキ、横幅 10 cm までのカードや封筒に印刷する場合、手差し給紙を行うことができます。

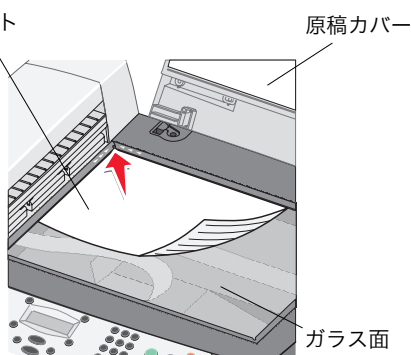
手差し給紙を行うには、セットしたい用紙を排紙トレイ上の手差し給紙用ガイドから給紙します。

印刷面を下にして、手差し給紙用ガイドに用紙が止まる位置までゆっくり差し込みます。

メモ： 手差し給紙口には 2 枚以上の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になります。

メモ： 給紙トレイに用紙がセットされていても、本機は手差し給紙側の用紙を先に使用します。

2・2 原稿をセットする

コピーやスキャン、FAX したい文書や写真を以下の方法でセットします。

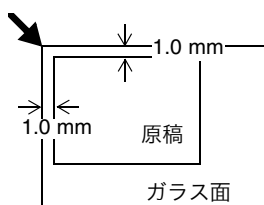
■原稿台にセットする

1 原稿カバーを開きます。

2 取り込む面を下に向け、原稿をイラストに示す向きにセットします。原稿の角をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。

3 原稿カバーを閉じます。

メモ： 原稿台では US リーガルサイズの用紙全体はスキャンすることができません。ADF（自動給紙装置）を使用してください。

メモ： 取り込んだ原稿をテキストに変換する場合（⇒ 66 ページの「スキャンしてテキストに変換する」）は原稿の先頭がガラス面の左側にくるようにセットします。

原稿台のコピーの始点について

本機では原稿台のガラスのふちから、約 1.0 mm の位置がコピーの始点となります。

■ ADF（自動給紙装置）にセットする

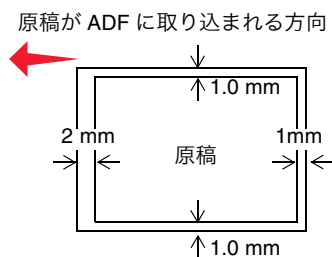
ADF（自動給紙装置）を使うと最大 50 枚までの原稿を一度にセットすることができます。

A4 サイズの原稿をセットする

1. 取り込む面を上に向け、原稿をイラストに示す向きにセットします。
2. 原稿ガイドをスライドさせて、原稿の幅に合わせます。

メモ：
- ADF にセットできる原稿のサイズは A4 または US レター、US リーガルサイズのみです。
- US リーガルサイズの原稿を取り込む場合は AIO ナビで［原稿のサイズ］または［スキャン範囲］を US リーガルに設定します。

メモ： 取り込んだ原稿をテキストに変換する場合（⇒ 66 ページの「スキャンしてテキストに変換する」）は原稿の先頭から ADF（自動給紙装置）取り込まれるようにセットします。

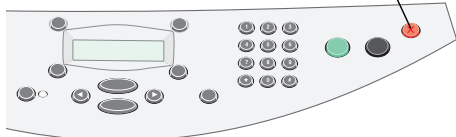
ADF（自動給紙装置）の コピーの始点について

ADF を使用して原稿を取り込む場合、原稿の先端から約 2 mm、左右から約 1 mm、最後から約 1 mm の部分はコピーされません。

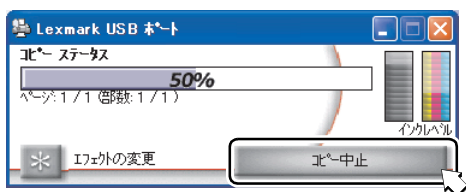
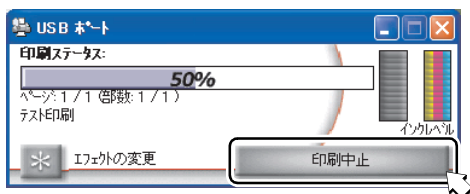
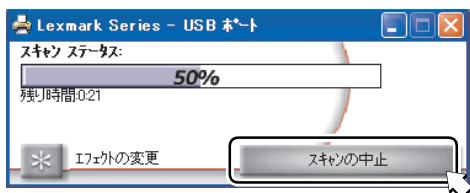
2•3 操作をキャンセルする

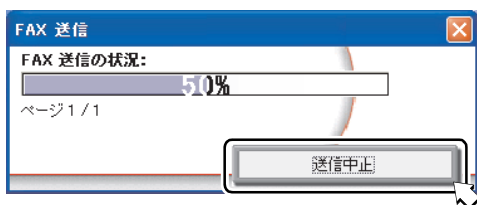
すべて

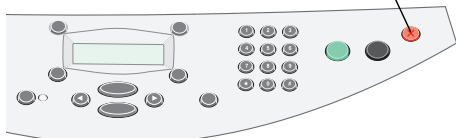
■コピー・印刷・スキャンをキャンセルする

方法 1　操作パネルからキャンセルする

操作パネルのストップ / クリアを押します。

方法 2　コンピュータからキャンセルする

コピーをキャンセルするにはコピーステータスの画面で［コピー中止］をクリックします。

印刷をキャンセルするには印刷ステータスの画面で［印刷中止］をクリックします。

スキャンをキャンセルするにはスキャンステータスの画面で［スキャンの中止］をクリックします。

■FAX 送信をキャンセルする

FAX 送信の状況の画面で［送信中止］をクリックします。

■FAX 受信をキャンセルする

操作パネルのストップ / クリアを押します。

2•4 液晶ディスプレイのメニューを使う

すべて

操作パネルの液晶ディスプレイでは現在の本機の設定、状態、エラーメッセージを表示します。

また表示されたメニューを使って、いろいろな操作や設定を行うことができます（以下の図は液晶ディスプレイのイメージです。実際のメニューとは異なります）。

1 モード ボタンを押して「コピー」「FAX」「スキャン」の中からモードを選択します。モード ボタンを繰り返し押すと、ランプが順に点灯してモードが切り替わります。

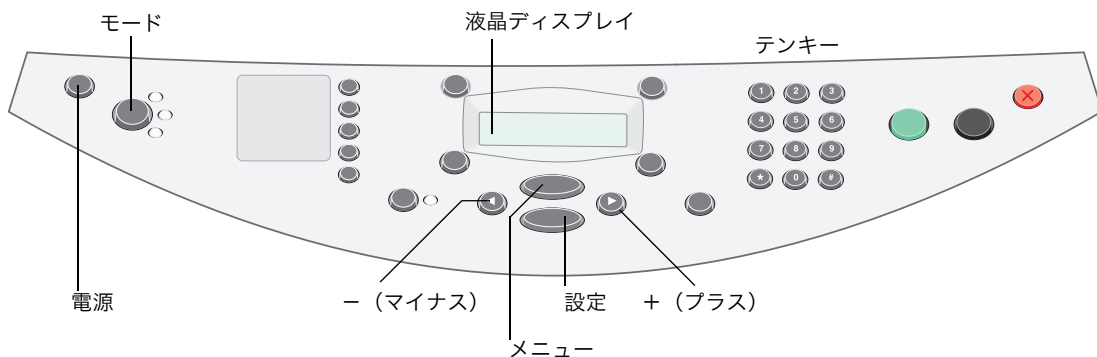
2 メニュー ボタンを繰り返し押して、設定するメニューを表示します。1 行目にメニュー、2 行目にメニュー項目を表示します。

メニュー
◀ メニュー項目 0 ▶

3 －◀（マイナス）ボタン、または▶＋（プラス）ボタンを繰り返し押して、目的のメニュー項目を表示します。

メニュー
◀ メニュー項目 3 ▶

4 設定 を押します。

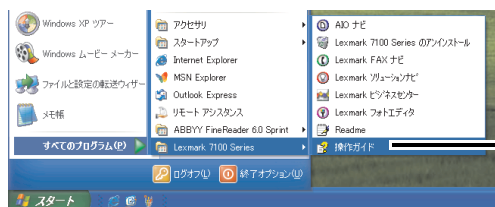
5 メニュー項目によっては、テンキーを使用して情報を入力します。

メモ： 現在選択されているメニュー項目の前には＊が表示されます。

2•5 操作ガイドを使う

すべて

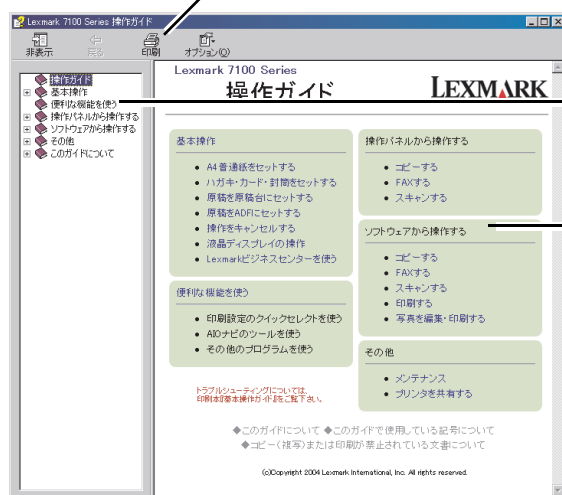
『操作ガイド』はコンピュータの画面で見る電子マニュアルです。本機をコンピュータと接続して使用する場合の詳しい使いかたが説明されています。

■ 操作ガイドを開く

以下の方法で［スタート］メニューから開くことができます。

［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 7100 Series］→［操作ガイド］の順にクリックします。

『操作ガイド』が表示されます。

■ 操作ガイドを使う

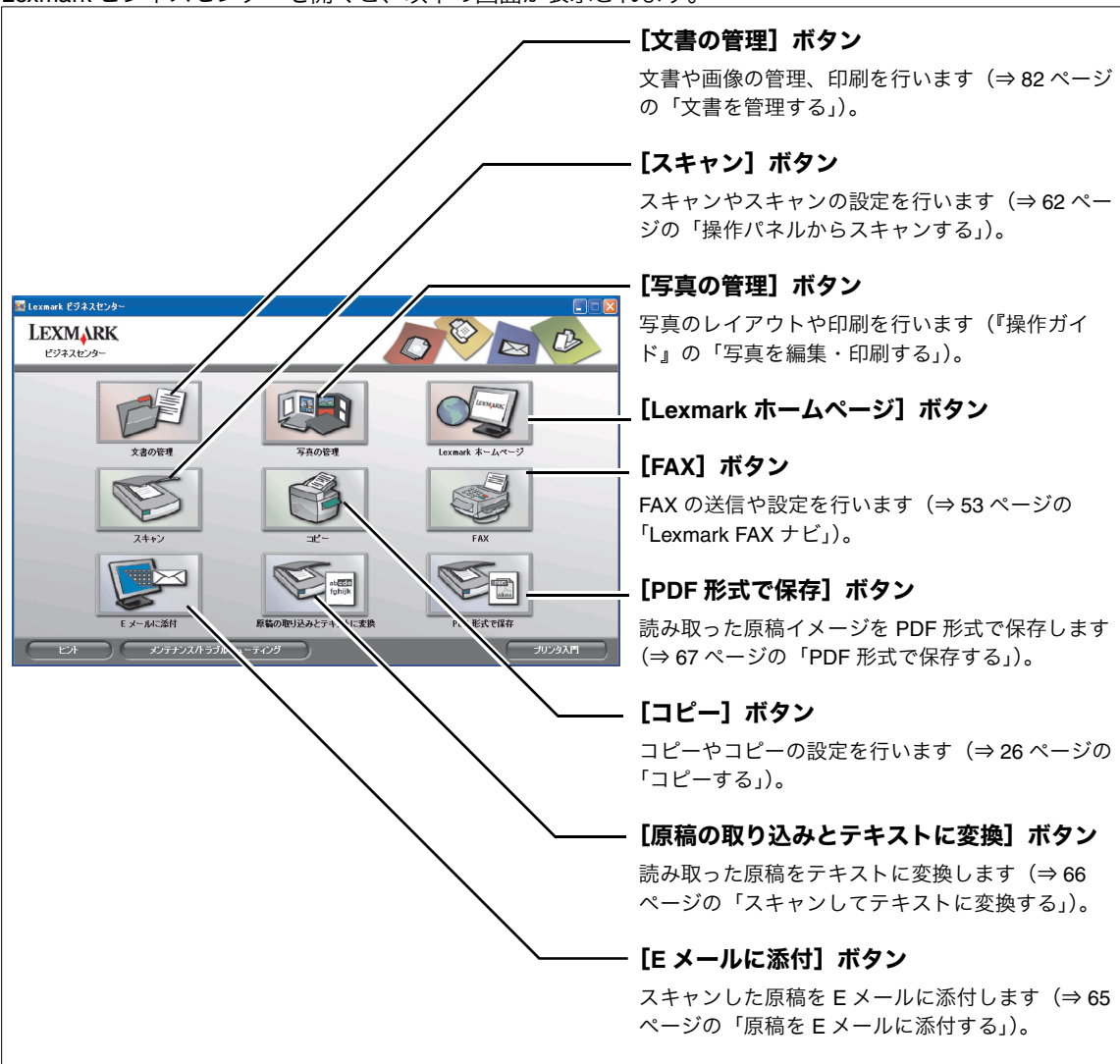
『操作ガイド』を開くと、以下の画面が表示されます。

［印刷］ボタン

ガイドの内容を印刷します。

目次

操作の内容を機能ごとにまとめています。＋をクリックするとサブ項目が表示されます。

メイン画面

選択された操作の方法が表示されます。

2・6 Lexmark ビジネスセンターを使う

すべて

Lexmark ビジネスセンター

Lexmark ビジネスセンターでは、コピー、スキャン、FAX などの機能に加えて、ビジネス文書や写真の管理と印刷、取り込んだ原稿の文書データへの変換や PDF 形式での保存などを行うことができます。

Lexmark ビジネスセンターを開くと、以下の画面が表示されます。

［文書の管理］ボタン

文書や画像の管理、印刷を行います（⇒ 82 ページの「文書を管理する」）。

［スキャン］ボタン

スキャンやスキャンの設定を行います（⇒ 62 ページの「操作パネルからスキャンする」）。

［写真の管理］ボタン

写真のレイアウトや印刷を行います（『操作ガイド』の「写真を編集・印刷する」）。

［Lexmark ホームページ］ボタン

［FAX］ボタン

FAX の送信や設定を行います（⇒ 53 ページの「Lexmark FAX ナビ」）。

［PDF 形式で保存］ボタン

読み取った原稿イメージを PDF 形式で保存します（⇒ 67 ページの「PDF 形式で保存する」）。

［コピー］ボタン

コピーやコピーの設定を行います（⇒ 26 ページの「コピーする」）。

［原稿の取り込みとテキストに変換］ボタン

読み取った原稿をテキストに変換します（⇒ 66 ページの「スキャンしてテキストに変換する」）。

［E メールに添付］ボタン

スキャンした原稿を E メールに添付します（⇒ 65 ページの「原稿を E メールに添付する」）。

開きかた

デスクトップの［Lexmark ビジネスセンター］アイコンをダブルクリックします。

3 • 1 文書をコピーする

操作パネル

操作パネルから文書を標準のコピー品質で原寸大でコピーする場合は、以下のように操作します。

コンピュータからコピーする場合は「コンピュータからコピーする（⇒ 32 ページ）」または『操作ガイド』を参照してください。

1 用紙を給紙トレイにセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 コピーしたい原稿を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

3 [モード] ボタンを押してコピーモードを選択します。コピーの設定を変更する場合は 27 ページの「コピー設定の変更」を参照して変更します。

4 カラーでコピーする場合は [カラー] ボタンを、モノクロでコピーする場合は [モノクロ] ボタンを押します。

液晶ディスプレイに「コピー中」が表示され、一枚コピーされます。

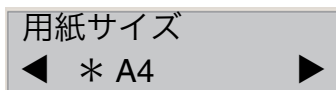
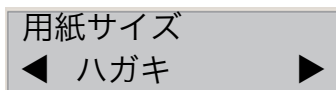
3 • 2 ハガキをコピーする

操作パネル

ハガキを標準のコピー品質で、原寸大でコピーする場合は、以下のように操作します。

1 ハガキを給紙トレイにセットします（⇒ 18 ページの「ハガキ・カード・封筒をセットする」）。

2 コピーしたいハガキを原稿台にセットします（⇒ 17 ページの「用紙をセットする」）。

3 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「用紙サイズ」を表示します。

4 − ◀ または ▶ + を繰り返し押して、「ハガキ」を選択します。

5 [設定] ボタンを押します。さらにコピーの設定を変更する場合は 27 ページの「コピー設定の変更」を参照して変更します。

6 カラーでコピーする場合は [カラー] ボタンを、モノクロでコピーする場合は [モノクロ] ボタンを押します。

メモ： 上記の方法の場合、ハガキの周辺部 2mm 程度はコピーされません。フチなしでコピーしたい場合は 34 ページの「フチなしでコピーする」を参照してください。

3•3 コピー設定の変更

操作パネル

コピー設定の変更はコピーモードから行います。

モード ボタンを押してコピーモードを選択します。

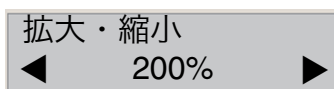
コピー部数

－◀ または ▶＋ を押すと液晶ディスプレイに表示されているコピー部数が 1 つずつ増減します。

メモ： どちらかのボタンをしばらく押し続けるとコピー部数が 5 ずつ増減します。

コピー倍率

1 拡大・縮小 ボタンを押します。

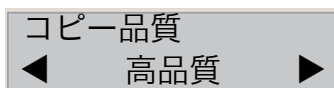
2 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、コピーする倍率を選択します。

メモ： 「用紙に合せる」を選択すると、「用紙サイズ」で選択した用紙のサイズに収まるようにコピーすることができます（⇒ 28 ページの「用紙サイズ」）。

3 設定 ボタンを押します。

「任意倍率」を選択した場合は、さらに －◀ または ▶＋ を繰り返し押して目的のパーセントを表示し、設定 ボタンを押します。

コピー品質

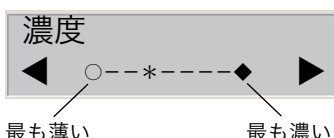
1 品質 ボタンを押します。

2 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、コピーする品質を選択します。

3 設定 ボタンを押します。

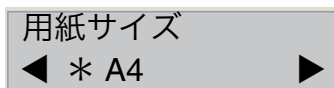
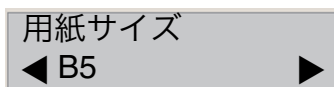
コピー濃度

1 濃度 ボタンを押します。

「濃度」が表示されます。

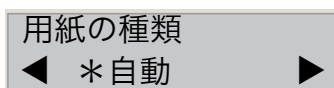
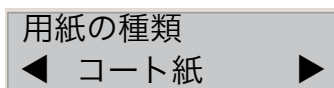
2 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、インジケータを移動します。

3 設定 ボタンを押します。

用紙サイズ

1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「用紙サイズ」を表示します。

2 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、給紙トレイまたは手差し給紙口にセットした用紙のサイズを選択します。

3 設定 ボタンを押します。

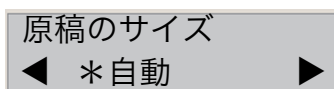
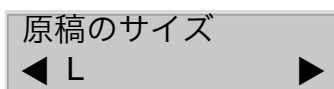
用紙の種類

通常は「自動」にします。用紙センサーが用紙の種類を検出して、最適な設定にします。コピー結果が予想と異なる場合は、「普通紙」、「コート紙」、「フォトペーパー」、「OHP フィルム」から給紙トレイにセットした用紙の種類を選択します。

1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「用紙の種類」を表示します。

2 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、給紙トレイにセットした用紙の種類を選択します。

3 設定 ボタンを押します。

原稿のサイズ

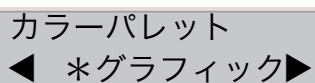
通常は「自動」にします。コピー結果が予想と異なる場合に、メニュー項目から原稿のサイズを選択します。

1 メニュー ボタンを繰り返し押して、「原稿のサイズ」を表示します。

2 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、原稿のサイズを選択します。

3 設定 ボタンを押します。

原稿内容の種類（カラーパレット）

原稿の内容によって「グラフィック」、「写真」、「テキスト」、「図 / グラフ」のいずれかを選択します。

1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「カラーパレット」を表示します。

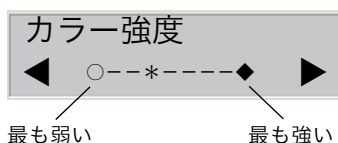
カラーパレット
◀　＊グラフィック▶

2 -◀ または ▶+ を繰り返し押して、原稿の内容を表示します。

3 [設定] を押します。

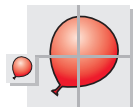
カラー強度

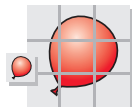
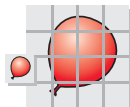
コピーする用紙の種類によって仕上がりが若干異なります。最適な仕上がりになるようにカラー強度を調整してください。

1 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「カラー強度」を表示します。

2 -◀ または ▶+ を繰り返し押して、インジケータを移動します。

3 [設定] を押します。

イメージの分割（ポスターコピー）

原稿のイメージを分割・拡大してコピーすることができます。コピーしたあとで貼りあわせればポスターを作成することができます。A4 サイズまたは US レターサイズの用紙を使用します。

2 x 2 ポスター

3 x 3 ポスター

4 x 4 ポスター

1 モード ボタンを押して、コピーモードを選択します。

2 コピーする用紙のサイズを設定します（⇒ 28 ページの「用紙サイズ」）。

3 拡大・縮小 ボタンを押します。

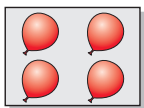
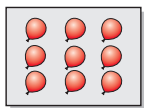
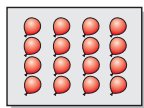
4 - ◀ または ▶ + を繰り返し押して、「2 x 2 ポスター」、「3 x 3 ポスター」、「4 x 4 ポスター」のいずれかを表示します。

5 設定 を押します。

繰り返しコピー

1 枚の用紙に同じ原稿を繰り返してコピーすることができます。

原稿

4 枚

9 枚

16 枚

1 モード ボタンを押して、コピーモードを選択します。

2 コピーする用紙のサイズを設定します（⇒ 28 ページの「用紙サイズ」）。

3 メニュー ボタンを繰り返し押して、「繰り返し」を表示します。

4 - ◀ または ▶ + を繰り返し押して、1 枚の用紙にコピーされるイメージの数を選択します。

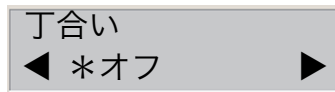
5 設定 を押します。

部単位でコピー（丁合いコピー）

複数ページの原稿を複数部コピーする場合に、各部ごとにコピーすることができます。

1 モード ボタンを押して、コピーモードを選択します。

2 コピーする用紙のサイズを設定します（⇒ 28 ページの「用紙サイズ」）。

3 メニュー ボタンを繰り返し押して、「丁合い」を表示します。

4 - ◀ または ▶ + を押して、「オン」を選択し、設定 ボタンを押します。

5 - ◀ または ▶ + を繰り返し押して、コピー部数を設定します。

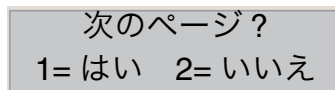
6 設定 ボタンを押します。

7 カラーでコピーする場合は カラー ボタンを、モノクロでコピーする場合は モノクロ ボタンを押します。

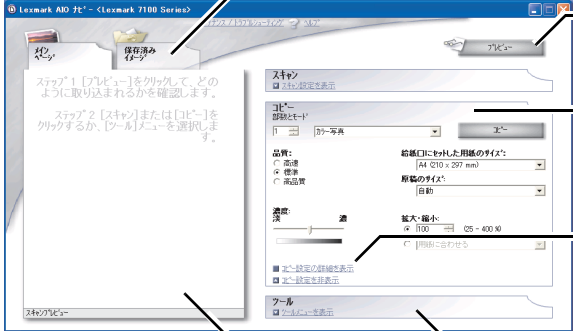
原稿の取り込みが始まります。

> **メモ：** 取り込まれた原稿はメモリに保存されます。この段階ではまだ用紙へのコピーは開始されません。

8 原稿台に原稿をセットした場合は、以下のメッセージが表示されます。次のページを取り込む場合はテンキーの 1 を押して「はい」を選択します。取り込みが終了した場合はテンキーの 2 を押して「いいえ」を選択します。

次のページ？
1= はい　2= いいえ

取り込まれた原稿のコピーが開始されます。

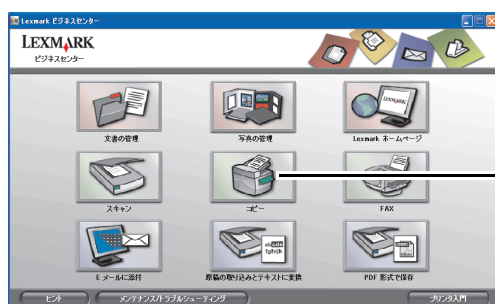
コピーする

3 • 4 コンピュータからコピーする

PC と接続

Lexmark 7100 Series をコンピュータに接続すると付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビを使って、便利なコピー機能を利用することができます。

Lexmark AIO ナビ

Lexmark AIO ナビでは、プレビュー枠でイメージを確認しながら、コピー設定を変更したり、ツールメニューを使用して、ポスターを作成したり、複数の写真を一枚の用紙にコピーしたりすることができます。

Lexmark AIO ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 25 ページの「開きかた」）。

2 ［コピー］をクリックします。

■ 複数の原稿を 1 ページにコピーする

AIO ナビを使うと、最大 16 枚までの原稿を縮小して 1 ページに割り付けてコピーすることができます。原稿サイズが A4 やレターサイズの場合は ADF（自動給紙装置）を使って一度に取り込むことができます。

1 原稿をセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

2 用紙をセットします（⇒ 17 ページの「用紙をセットする」）。

メモ： 用紙は A4 または US レターサイズのみ使用できます。

3 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 32 ページ）。

4 ［ツールメニューを表示］をクリックします。

5 ツールの［複数イメージを割り付ける］をクリックします。

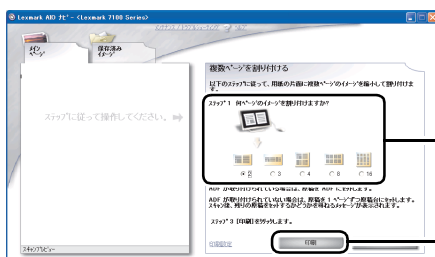
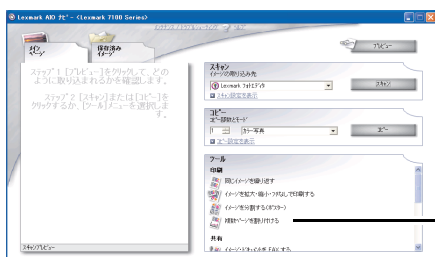
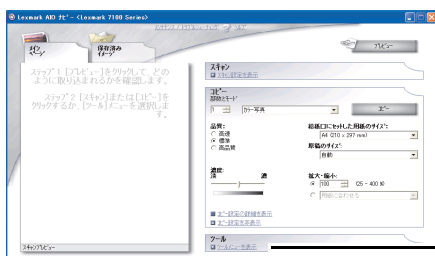
6 1 枚の用紙に割り付ける原稿の数を指定します。

メモ： 取り込んだ原稿のサイズが異なる場合は一番大きい原稿サイズに合わせ、他の原稿は拡大されて割り付けられます。

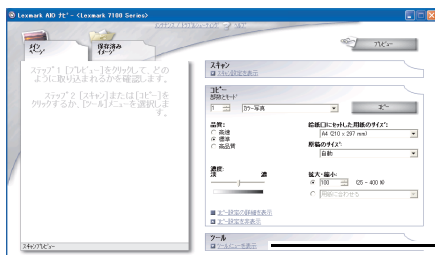
7 ［印刷］をクリックします。

ADF（自動給紙装置）を使用しない場合は続けて原稿をスキャンするかどうかを確認するメッセージが表示されます。コピーしたい原稿が全て取り込まれるまで［はい］をクリックします。

8 すべての原稿を取り込んだら［いいえ］をクリックします。

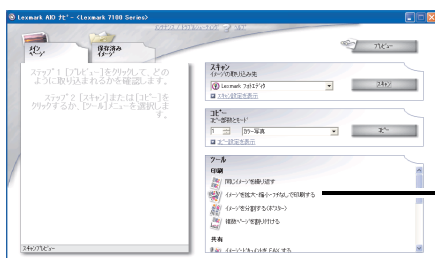
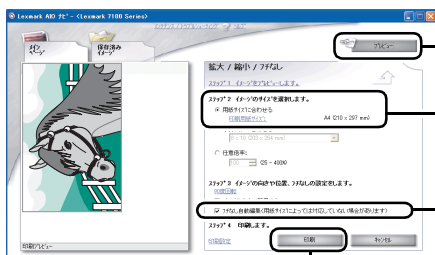
取り込まれた原稿のイメージが縮小されてコピーされます。

■ フチなしでコピーする

［ツール］メニューを使うと、簡単にフチなしでコピーできます。以下では例として、2L 判の写真を A4 サイズのフォトペーパーに拡大して、フチなしで用紙いっぱいにコピーする方法を説明します。

メモ： フチなし印刷 / コピーを行うにはフォトペーパーまたは光沢紙をご使用ください（⇒ 133 ページの「フチなし印刷 / コピー対応用紙」）。

1 A4 サイズのフォトペーパーを給紙トレイにセットします（⇒ 17 ページの「用紙をセットする」）。

2 コピーしたい写真を原稿台にセットします（⇒ 17 ページの「用紙をセットする」）。

3 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 32 ページ）。

4 ［ツールメニューを表示］をクリックします。

5 ツールの［イメージを拡大・縮小・フチなしで印刷する］をクリックします。

6 ［プレビュー］をクリックします。

写真のイメージがプレビュー枠に表示されます。

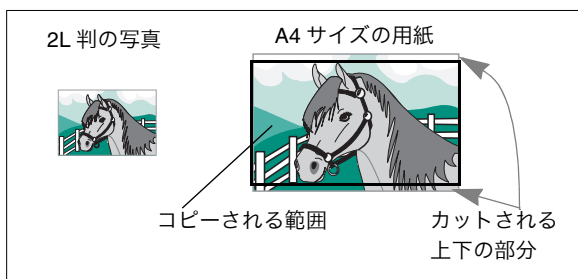
7 用紙サイズが［A4（210 x 297mm）］に設定されていることを確認して［用紙サイズに合わせる］を選択します。

メモ： 用紙サイズが異なる場合は［印刷用紙サイズ］をクリックして用紙サイズを変更します。

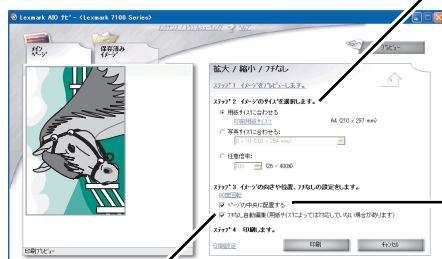
8 ［フチなし自動編集］を選択します。

9 ［印刷］をクリックします。

フチなしコピーされます。

メモ： フチなしコピーの詳しい設定については 35 ページの「ツールメニューを使った拡大・縮小・フチなしコピー」を参照してください。

ツールメニューを使った拡大・縮小・フチなしコピー

ツールの［イメージを拡大・縮小・フチなしで印刷する］メニューでは以下の複数の設定を組み合わせてコピーの方法を設定することができます。

メモ： フチなし印刷 / コピーを行うにはフォトペーパーまたは光沢紙をご使用ください（⇒ 133 ページの「フチなし印刷 / コピー対応用紙」）。

イメージのサイズ

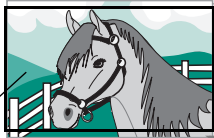
コピーしたい大きさを設定します。

- ［用紙サイズに合わせる］
  設定されている用紙サイズに合わせて拡大・縮小コピーします。
- ［写真サイズに合わせる］
  設定された用紙サイズにかかわらず写真サイズの大きさにコピーします。コピーしたあとに切り取ってフォトフレームに入れるのに便利です。
- ［任意倍率］
  設定された用紙サイズにかかわらず任意の大きさにコピーします。この際、［フチなし自動編集］は利用できません。

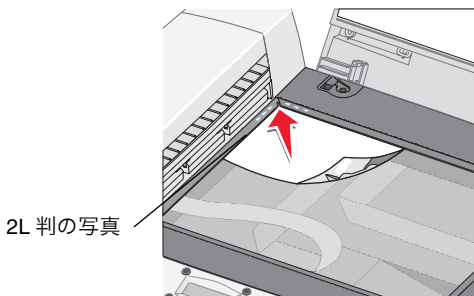
中央に配置する

原稿のイメージを用紙の中央にコピーします。

フチなし自動編集

フチなしで印刷するかどうかを設定します。

- ［フチなし自動編集］を選択した場合
  余白部分ができないように、コピーしたい大きさいっぱいにコピーします。多くの場合、イメージの一部がカットされます。
- ［フチなし自動編集］を選択しない場合
  イメージが欠けないように、コピーしたい大きさにコピーします。多くの場合、余白つきでコピーされます。

2L 判の写真を A4 サイズのフォトペーパーにコピーする例

ツールメニューを使った拡大・縮小・フチなしコピーの例として、2L 判の写真を A4 サイズのフォトペーパーにコピーする方法を説明します。設定の組み合わせによって異なったコピー結果（⇒ 36 ページ）になります。

この例では 2L 判の写真を下に向け、イラストに示す向きにセットします。写真の角をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。

2L 判の写真をコピーした結果	イメージのサイズ		フチなし自動編集
	用紙サイズに合わせる	写真サイズに合わせる	
A4 サイズの用紙いっぱいに拡大 A4 サイズの用紙 コピーされる範囲 カットされる上下の部分 写真の上下が少しずつカットされます	○ 用紙サイズは A4	×	○ チェックマークを付ける
A4 サイズの用紙からはみ出さないように拡大 A4 サイズの用紙	○ 用紙サイズは A4	×	× チェックマークをはずす
L 判の写真サイズの大きさいっぱいに縮小 A4 サイズの用紙 L 判の写真サイズ 写真の上下が少しずつカットされます	×	○ 写真サイズに L 判を選択	○ チェックマークを付ける
L 判の写真サイズの大きさからはみ出さないように縮小 A4 サイズの用紙 L 判の写真サイズ	×	○ 写真サイズに L 判を選択	× チェックマークをはずす

4•1 FAX を送信する

操作パネル

FAX を送信する前に、『セットアップガイド』を参照して Lexmark 7100 Series 本体で以下の設定が完了していることを確認します。

- 日付、時刻、自局情報
- 電話回線
- 最高通信速度

メモ： • カラーで FAX を送信する場合は、送信先の FAX 機もカラー FAX に対応している必要があります。
• 電話回線が高速のデータ通信に対応していない場合、FAX はモノクロの「標準」の画質で送信されます。

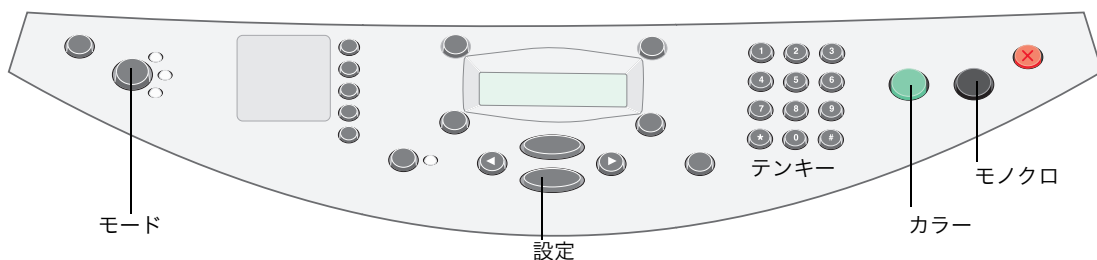
■ 原稿台の原稿を送信する

短縮ダイヤルを使用せずに直接 FAX 番号を入力する場合

1 FAX したい原稿を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿台にセットする」）。

2 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 テンキーを使用して送信する FAX 番号を入力します。

4 カラーで FAX する場合は カラー ボタンを、モノクロで FAX する場合は モノクロ ボタンを押します。

5 原稿が 1 ページの場合は、テンキーの 2 を押して「いいえ」を選択します。原稿が複数ページの場合は場合はテンキーの 1 を押して「はい」を選択します。

次のページ？
1= はい　2= いいえ

「いいえ」を選択した場合 FAX の送信が開始されます。「はい」を選択した場合は手順 6 に進みます。

メモ： どちらも選択しない場合は約 15 秒後に FAX の送信が自動的に開始されます。

6「ページをセット」というメッセージが表示されたら、次の原稿を原稿台にセットします。

7 設定 ボタンを押します。

8 原稿の最後のページをスキャンするまで、手順 5 から手順 7 までを繰り返します。

9 原稿の最後のページをスキャンしたらテンキーの 2 を押して「いいえ」を選択します。

FAX の送信が開始されます。

短縮ダイヤル / ワンタッチダイヤルを使用する場合

メモ： 短縮ダイヤル / ワンタッチダイヤルを使用するには、あらかじめ FAX 番号を登録しておく必要があります（⇒ 41 ページの「新しい FAX 番号を登録する」）。

1 FAX したい原稿を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿台にセットする」）

2 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 以下のいずれかの方法で送信先の FAX 番号を選択します。

- 送信先の FAX 番号が短縮ダイヤル番号 01 ～ 04 に登録されている場合は ワンタッチダイヤル を押します（⇒ 42 ページの「ワンタッチダイヤルを使う」）。
- 短縮ダイヤル番号 05 ～ 99 を使用する場合は 短縮ダイヤル を使って選択します（⇒ 42 ページの「短縮ダイヤルを使う」）。

4 カラーで FAX する場合は カラー ボタンを、モノクロで FAX する場合は モノクロ ボタンを押します。

5 原稿が 1 ページの場合は、テンキーの 2 を押して「いいえ」を選択します。さらに送りたい原稿がある場合はテンキーの 1 を押して「はい」を選択します。

次のページ？
1= はい　2= いいえ

「いいえ」を選択した場合 FAX の送信が開始されます。「はい」を選択した場合は手順 6 に進みます。

メモ： どちらも選択しない場合は約 15 秒後に FAX の送信が自動的に開始されます。

6「ページをセット」というメッセージが表示されたら、次の原稿を原稿台にセットします。

7 設定 ボタンを押します。

8 原稿の最後のページをスキャンするまで、手順 5 から手順 7 までを繰り返します。

9 原稿の最後のページをスキャンしたらテンキーの 2 を押して「いいえ」を選択します。

FAX の送信が開始されます。

■ ADF（自動給紙装置）の原稿を送信する

ADF（自動給紙装置）を使うと、複数ページの原稿を自動的に連続して読み取ることができます。ADF から A4、US レター、US リーガルサイズの原稿を取り込むことができます。

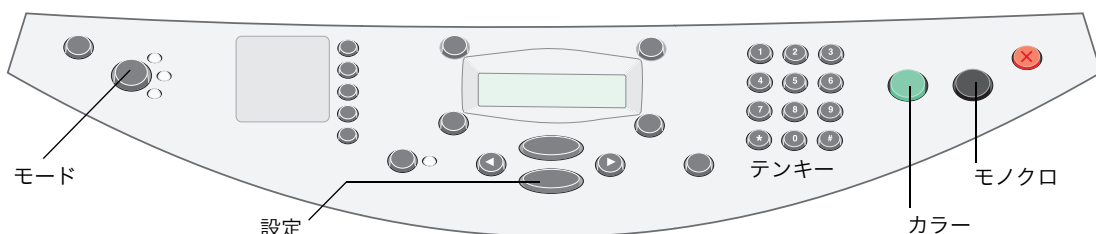
短縮ダイヤルを使用せずに直接 FAX 番号を入力する場合

1 送信したいすべての原稿を ADF（自動給紙装置）にセットします（⇒ 21 ページの「ADF（自動給紙装置）にセットする」）。

2 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 テンキーを使用して送信する FAX 番号を入力します。

4 カラーで FAX する場合は カラー ボタンを、モノクロで FAX する場合は モノクロ ボタンを押します。

FAX の送信が開始されます。

短縮ダイヤル / ワンタッチダイヤルを使用する場合

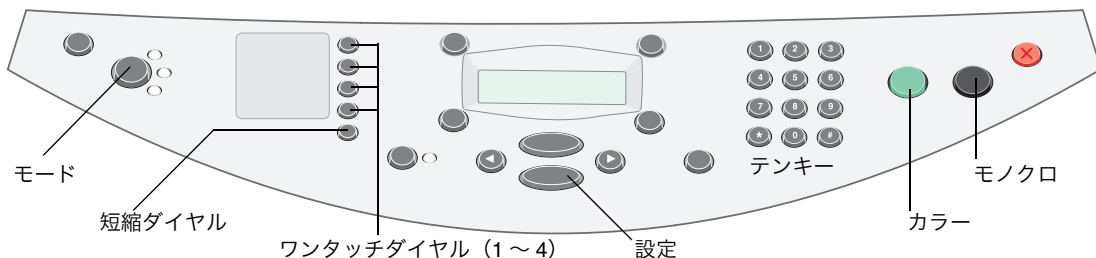
メモ： 短縮ダイヤル / ワンタッチダイヤルを使用するには、あらかじめ FAX 番号を登録しておく必要があります（⇒ 41 ページの「新しい FAX 番号を登録する」）。

1 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

2 以下のいずれかの方法で送信先の FAX 番号を選択します。

- 送信先の FAX 番号が短縮ダイヤル番号 01 ～ 04 に登録されている場合は ワンタッチダイヤル を押します（⇒ 42 ページの「ワンタッチダイヤルを使う」）。
- 短縮ダイヤル番号 05 ～ 99 を使用する場合は 短縮ダイヤル を使って選択します（⇒ 42 ページの「短縮ダイヤルを使う」）。

3 カラーで FAX する場合は カラー ボタンを、モノクロで FAX する場合は モノクロ ボタンを押します。

FAX の送信が開始されます。

4・2 FAX を受信する

操作パネル

FAX を受信する前に、『セットアップガイド』を参照して Lexmark 7100 Series 本体で以下の設定が完了していることを確認してください。

- 日付、時刻、自局情報
- 電話回線
- 最高通信速度
- FAX 受信モード

選択した FAX 受信モードの設定によって FAX の受信手順は異なります。

■ 自動で受信する（自動受信モード）

操作パネルの自動受信ボタンを押すとランプが点灯して、自動受信モードに設定されます。

指定した回数だけ着信音がなったあとで本機の自動受信モードが動作し、自動的に FAX を受信します。

「着信」「接続中」のメッセージが表示された後、FAX の受信が始まると以下のメッセージが液晶ディスプレイに表示されます。

受信中
ページ　1

メモ： 自動受信を開始する前に、本機に接続されている電話の受話器を取った場合や留守番電話が応答した場合は、以下のいずれかの状態になります。
- 「ピー」という音が聞こえる場合は自動的に FAX の受信が始まります。
- 音声の場合で電話の受話器を取った場合は、そのまま通話できます。
- 音声の場合で電話の留守番電話が応答した場合は、そのまま留守番電話が動作します。

■ 手動で受信する（手動受信モード）

操作パネルの自動受信ランプが点灯していない場合は、手動受信モードに設定されます。

着信音がなって液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されたら、以下のいずれかの方法で受信します。

9 を押し
FAX を受信

- 本機に接続されている電話の受話器をとります。電話のダイヤルボタンを ＊、9、＊ の順番で押します。そのまま FAX 受信が始まります。
- 着信音がなっている時に本機のテンキーを ＊、9、＊ の順番で押します。そのまま FAX 受信が始まります。

メモ： 手動受信モードで留守番電話が応答した場合、「ピー」という音が聞こえても FAX の受信は行われません。

4 • 3 便利な機能をつかう

操作パネル

短縮ダイヤルを活用する

あらかじめ相手先の FAX 番号を短縮ダイヤル 01 ～ 99 に登録することができます。短縮ダイヤルの番号によって以下のような機能が利用できます。

- 短縮ダイヤルの 01 ～ 04 にはそれぞれ 1 つの FAX 番号が登録できます。登録された FAX 番号は操作パネルのクイックダイヤルに割り当てられ、ワンタッチで FAX 番号を選択できます（⇒ 42 ページの「ワンタッチダイヤルを使う」）。
- 短縮ダイヤル 05 ～ 79 にはそれぞれ 1 つの FAX 番号が登録できます。
- 短縮ダイヤル 80 ～ 99 はグループ FAX として最高 5 つまでの FAX 番号を登録することができます。

メモ： ここでは Lexmark 7100 Series 本体の操作パネルを使って設定する方法を説明しています。コンピュータに接続している場合は、Lexmark FAX ナビを使って、同様の設定をすることもできます。詳しくは『操作ガイド』を参照してください。

新しい FAX 番号を登録する

1. モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。
2. メニュー ボタンを繰り返し押して、「短縮ダイヤル登録」を表示します。

   短縮ダイヤル登録
   ◀ 追加 ▶

3. 設定 ボタンを押します。
4. − ◀ または ▶ + を繰り返し押すか、テンキーを使用して、まだ登録されていない以下の短縮ダイヤル番号を表示します。
   - 1 つの FAX 番号を登録する場合は 01 ～ 79
   - 複数の FAX 番号をまとめて登録する場合は 80 ～ 99
5. 設定 ボタンを押します。
6. FAX 番号を入力します。
7. 設定 ボタンを押します。
8. 登録する FAX 番号によって、以下のいずれかの操作をします。
   - 1 つの FAX 番号を登録する場合は手順 10 に進む。
   - 短縮ダイヤル 80 ～ 99 に複数の FAX 番号をまとめて登録する場合はテンキーの 1 を押して「はい」を選択し、続けて番号を入力する。

   別の番号を入力
   1= はい 2= いいえ

9. 設定 ボタンを押します。
10. 登録が済んだら ストップ / クリア ボタンを押して、メニューを終了します。

メモ： 登録した短縮ダイヤルのリストの印刷方法および読みかたについては、44 ページの「ダイヤルリスト」を参照してください。

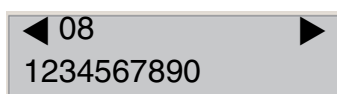
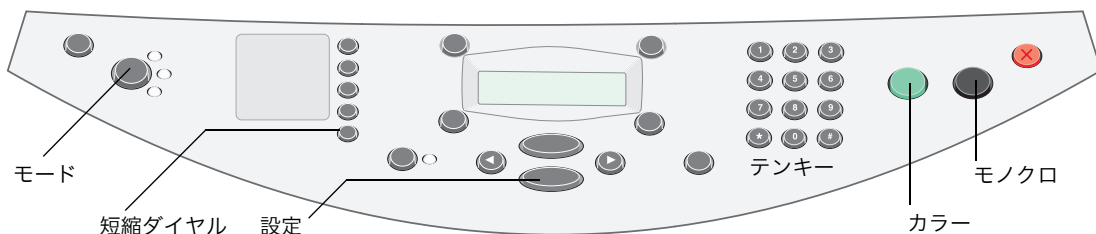
短縮ダイヤルを使う

短縮ダイヤルに登録された FAX 番号は送信時に使用できます。

1 FAX したい原稿を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿台にセットする」）。

2 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 短縮ダイヤル ボタンを押してから、以下のいずれかの操作をします。

- 短縮ダイヤル ボタンを繰り返し押して、短縮ダイヤル番号を選択する。
- - ◀ または ▶ + を繰り返し押して、短縮ダイヤル番号を選択する。
- テンキーを使用して 2 桁の短縮ダイヤル番号を入力し、設定 ボタンを押す。

4 カラーで FAX する場合は カラー ボタンを、モノクロで FAX する場合は モノクロ ボタンを押します。

ワンタッチダイヤルを使う

短縮ダイヤルの 01 ～ 04 に登録された FAX 番号は操作パネルの ワンタッチダイヤル で簡単に呼び出すことができます。

1 送信したい原稿をセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

2 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 送信先の FAX 番号が登録されている短縮ダイヤル番号と同じ番号の ワンタッチダイヤル を押します。

4 カラーで FAX する場合は カラー ボタンを、モノクロで FAX する場合は モノクロ ボタンを押します。

■同報送信を使う

FAX の送信先を最大 5 か所まで一度に指定することができます。

1 送信したい原稿をセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）

2 [モード] ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 ダイヤルする番号を入力します。

4 [設定] ボタンを押します。「別の番号を入力」というメッセージが表示されます。

別の番号を入力
FAX 番号

5 ダイヤルする番号を入力し終わるまで、手順 3 と手順 4 を繰り返します。最大 5 つまでの FAX 番号を入力することができます。

6 カラーで FAX する場合は [カラー] ボタンを、モノクロで FAX する場合は [モノクロ] ボタンを押します。

FAX が順次送信されます。

■オンフックダイヤルを使う

送信先の音声ガイドに従ってメニューを選択してから FAX を送信する場合などにこの機能を利用します。

1 送信したい原稿をセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

2 [モード] ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「オンフックダイヤル」を表示します。

4 [設定] ボタンを押します。

5 ダイヤルする番号を入力します。

相手先に電話がかかります。

6 送信先の音声ガイドは本機のスピーカーから聞くことができます。音声ガイドの指示に従って操作します。

メモ： スピーカーの音量がオフに設定されていないことを確認してください（⇒ 14 ページの「FAX モード」）。

7 FAX 送信可能になったら、[カラー] または [モノクロ] ボタンを押して FAX を送信します。

FAX が送信されます。

4•4 FAX リストとレポートを利用する

Lexmark 7100 Series では、登録された短縮ダイヤルのリストや利用状況のレポートを印刷して確認することができます。

■ ダイヤルリスト

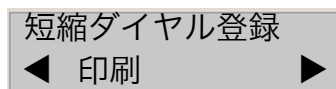
本機に登録された短縮ダイヤルとグループダイヤルを以下の方法で印刷することができます。

印刷方法

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 [モード] ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「短縮ダイヤル登録」を表示します。

4 –◀ または ▶ + を繰り返し押して「印刷」を選択します。

5 [設定] ボタンを押します。

短縮ダイヤルリストがはじめに印刷され、次にグループダイヤルリストが印刷されます。

ダイヤルリストの読み方

```
                      *** SPEED DIAL LIST ***

2004,JUN 20 10:10     Model # Lexmark 7100 Series            1112222
    ①                 No.                 NUMBER               ②
                      ---                 ------

                      00                  3334444
                      01                  5556666
                      02                  7778888
                             ③                   ④
```

① 印刷年月日と時刻

② 本機（自局）の FAX 番号

③ 短縮ダイヤル番号 / グループダイヤルリスト

④ 各短縮ダイヤル番号 / グループダイヤルリストに割り当てられた FAX 番号

メモ： • グループダイヤルリストの場合はタイトルは「*** GROUP DIAL LIST ***」になります。
• グループダイヤルリストの場合は③は 80 番から始まります。

■通信管理レポート

```
                                 *** Activity Report ***

2004,JUN 20 10:10   ①             Model # Lexmark 7100 Series      1112222            ②

TOTAL PAGES SENT:                0      ③

TOTAL PAGES RECEIVED:            3      ④

No.   Date            START   Time   S/R    TO/FROM            PAGES     RESULT
---   ----            -----   ----   ---    -------            -----     -----

01    JUN 16, 2004    10:09   0:00   Send   3334455            0         ERROR
02    JUN 16, 2004    10:10   0:00   Send   3334455            0         NO ANSWER
03    JUN 17, 2004    11:15   0:01   Recv   LEXMARK            1         OK
04    JUN 18, 2004    15:52   0:03   Recv   LEXMARK            1         OK
05    JUN 18, 2004    16:02   0:02   Recv   LEXMARK            1         OK

⑤       ⑥             ⑦      ⑧     ⑨     ⑩                 ⑪        ⑫
```

印刷方法

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 [モード] ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「レポートの印刷」を表示します。

4 -◀ または▶ + を繰り返し押して「通信管理レポート」を選択します。

5 [設定] ボタンを押します。

レポートが印刷されます。

読みかた

① 印刷年月日と時刻

② 本機（自局）の FAX 番号

③ 送信したページ数の合計

④ 受信したページ数の合計

⑤ 送受信の順番

⑥ 送受信の年月日

⑦ 送受信の時刻

⑧ 送受信の所要時間

⑨ 送受信の区別。送信の場合は Send、受信の場合は Recv と記載。

⑩ 送信先の FAX 番号または送信元の情報（相手の設定により FAX 番号または名称）

⑪ 送受信されたページ数

⑫ 送受信結果。以下のいずれかが印刷されます。

FAX 送受信結果

印刷されるメッセージ	意味
OK	完了
ERROR	エラー
NO ANSWER	応答なし
BUSY	電話回線 通話中
FAILED TO CONNECT	接続に失敗
FAX MODE UNSUPPORTED	FAX モード 利用不可
MEMORY FULL	メモリ フル
PHONE LINE ERROR	電話回線エラー
REMOTE FAX ERROR	FAX 応答エラー
LOST	データ消失

■送信履歴レポート

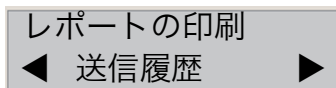
```
                              *** Send log ***

2004,JUN 20 10:10  ①          Model # Lexmark 7100 Series      1112222      ②

TOTAL PAGES SENT:             0     ③

No.  Date          START  Time       SENT TO        PAGES    RESULT
---  ----          -----  ----       -------        -----    -----

01   JUN 16, 2004  10:09  0:00       3334455        0        ERROR
02   JUN 16, 2004  10:10  0:00       3334455        0        NO ANSWER

④      ⑤            ⑥      ⑦          ⑧               ⑨        ⑩
```

印刷方法

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 [モード] ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「レポートの印刷」を表示します。

4 – ◀ または ▶ + を繰り返し押して「送信履歴」を選択します。

5 [設定] ボタンを押します。

レポートが印刷されます。

読みかた

① 印刷年月日と時刻

② 本機（自局）の FAX 番号

③ 送信したページ数の合計

④ 送信の順番

⑤ 送信の年月日

⑥ 送信の時刻

⑦ 送信の所要時間

⑧ 送信先の FAX 番号

⑨ 送信したページ数

⑩ 送信結果（⇒ 46 ページの「FAX 送受信結果」）。

■ 受信履歴レポート

*** Receive log ***

2004,JUN 20 10:10 ① Model # Lexmark 7100 Series 1112222 ②

TOTAL PAGES RECEIVED: 3 ③

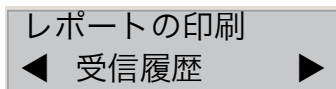
No.	Date	START	Time	TO/FROM	PAGES	RESULT
01	JUN 17, 2004	11:15	0:01	LEXMARK	1	OK
02	JUN 18, 2004	15:52	0:03	LEXMARK	1	OK
03	JUN 18, 2004	16:02	0:02	LEXMARK	1	OK
④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

印刷方法

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 メニュー ボタンを繰り返し押して、「レポートの印刷」を表示します。

4 – ◀ または ▶ + を繰り返し押して「受信履歴」を選択します。

5 設定 ボタンを押します。

レポートが印刷されます。

読みかた

① 印刷年月日と時刻

② 本機（自局）の FAX 番号

③ 受信したページ数の合計

④ 受信の順番

⑤ 受信の年月日

⑥ 受信の時刻

⑦ 受信の所要時間

⑧ 受信元の情報（相手の設定により FAX 番号または名称）

⑨ 受信したページ数

⑩ 受信結果（⇒ 46 ページの「FAX 送受信結果」）

■設定のリスト

*** USER'S SETTING LIST ***

2004,JUN 20 10:10 ① Model # Lexmark 7100 Series 1112222 ②

SETTING NAME ③	SET TO ④	DEFAULT ⑤
ANSWER FAX WHEN	After 3 rings	After 3 rings
RINGER TONE	Low	Low
KEY PRESS TONE	Low	Low
SPEAKER VOLUME	Low	Low
FAX QUALITY	Standard	Standard
BLANK PAPER SIZE	A4	Letter
BLANK PAPER TYPE	Auto Detect	Auto Detect
FAX FORWARD	Off	Off
REDIAL ATTEMPTS	2 times	2 times
REDIAL INTERVAL	3 minutes	3 minutes
FAX CONFIRMATION	Print for errors	Print for errors
ACTIVITY REPORTS	On request	On request
FIT FAX TO PAGE	Try to fit	Try to fit
FAX FOOTER	On	On
DIALING METHOD	Touch-Tone	Touch-Tone
RING PATTERN	Any	Any
DIAL PREFIX	None	None
SCAN BEFORE DIAL	Yes	Yes
MAX SEND SPEED	9,600 BPS	33,600 BPS
ERROR CORRECTION	On	On
COUNTRY CODE	JAPAN	USA/North America
CALL DIAGNOSTICS	Off	Off
BLOCK JUNK FAXES	Off	Off
BLOCK "NO ID" CALLS	Off	Off
BLOCK HOST FAX SETTINGS	Off	Off
AUTO FAX CONVERT	On	On

印刷方法

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 [モード] ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 [メニュー] ボタンを繰り返し押して、「レポートの印刷」を表示します。

4 - ◀ または ▶ + を繰り返し押して「設定のリスト」を選択します。

5 [設定] ボタンを押します。

リストが印刷されます。

読みかた

① 印刷年月日と時刻

② 本機（自局）の FAX 番号

③ メニュー項目

④ 現在の設定値

⑤ 工場出荷時の設定値

印刷されるメニュー項目および設定値に対応する日本語のメニューと値は以下のとおりです。

メニュー項目		設定値	
印刷される項目	**日本語メニュー**	**印刷される値**	**日本語の値**
ANSWER FAX WHEN	受信モード	After 1 rings After 2 rings After 3 rings After 5 rings	着信音 1 回後 着信音 2 回後 着信音 3 回後 着信音 5 回後
RINGER TONE	着信音量	Off Low High	オフ 低 高
KEY PRESS TONE	ボタン音量		
SPEAKER VOLUME	スピーカー音量		
FAX QUALITY	送信画質	Standard Fine Superfine Ultrafine	標準 ファイン スーパーファイン ウルトラファイン
BLANK PAPER SIZE	用紙サイズ	A4 Letter Legal	A4 US レター US リーガル
BLANK PAPER TYPE	用紙の種類	Auto Detect Plain Coated Photo Transparency	自動 普通紙 コート紙 フォトペーパー OHP フィルム
FAX FORWARD	FAX 転送	Off Forward Print&Forward	オフ 転送 印刷して転送

メニュー項目		設定値	
印刷される項目	**日本語メニュー**	**印刷される値**	**日本語の値**
REDIAL ATTEMPTS	リダイヤル回数	times	回
REDIAL INTERVAL	リダイヤル間隔	minute	分
FAX CONFIRMATION	送信確認レポートの印刷	Off Print for all Print for error	オフ 毎回印刷 エラー時に印刷
ACTIVITY REPORTS	通信管理レポートの印刷	On Request After 40 faxes	リクエスト時 FAX 40 毎
FIT FAX TO PAGE	用紙に合せて縮小	Try to fit Two pages	する しない
FAX FOOTER	受信時刻を印刷	On Off	オン オフ
DIALING METHOD	電話回線	Touch-Tone Pulse Behind a PBX	トーン パルス PBX 経由
RING PATTERN	着信音を選択	Any Single Double Triple	指定なし FAX 専用 1 回 FAX 専用 2 回 FAX 専用 3 回
DIAL PREFIX	外線発信番号	None 設定した外線発信番号	なし 設定した外線発信番号
SCAN BEFORE DIAL	スキャン後ダイヤル	No Yes	いいえ はい
MAX SEND SPEED	最高送信速度	英語、日本語ともに同じ	
ERROR CORRECTION	エラー修正機能	On Off	オン オフ
COUNTRY CODE	国 / 地域	JAPAN (その他の国 / 地域については省略)	日本 (その他の国 / 地域については省略)
CALL DIAGNOSTICS	送受信状態の診断	テクニカルサービス担当者のみ利用のため省略	
BLOCK JUNK FAXES	迷惑 FAX	On Off	オン オフ
BLOCK “NO ID” CALLS	FAX ID なしは受信しない	No Yes	いいえ はい
BLOCK HOST FAX SETTING	設定書き込み禁止	On Off	オン オフ
AUTO FAX CONVERT	自動 FAX 変換	On Off	オン オフ

■送信確認レポート

```
                           *** TRANSMISSION REPORT ***
2004,JUN 20 10:10    ①     Model # Lexmark 7100 Series             1112222      ②

START TIME           SENT TO                PAGES                  RESULT
----------           -------                -----                  ------
10:10                5553366                0                      ERROR
   ③                    ④                      ⑤                      ⑥
```

設定方法

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

3 メニュー ボタンを繰り返し押して、「詳細設定」を表示します。

4 設定 ボタンを押します。

5 メニュー ボタンを繰り返し押して、「送信確認レポートの印刷」を選択します。

6 常に送信結果を印刷する場合は - ◀ または ▶ + を繰り返し押して「毎回印刷」を、エラー時のみ印刷する場合「エラー時に印刷」を選択します。

7 設定 ボタンを押します。

設定に従ってレポートが印刷されます。

メモ： 「エラー時のみ印刷」設定の場合タイトルは
「*** TRANSMISSION ERROR REPORT ***」になります。

読みかた

① 印刷年月日と時刻

② 本機（自局）の FAX 番号

③ 送信時刻

④ 送信先の FAX 番号

⑤ 送信したページ数

⑥ 送信結果（⇒ 46 ページの「FAX 送受信結果」）

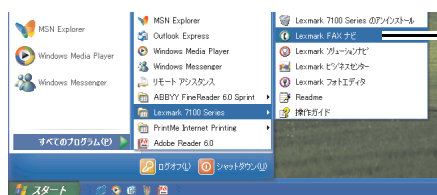
4•5 コンピュータから FAX を送信する

Lexmark FAX ナビ

Lexmark FAX ナビを使うと Lexmark 7100 Series 本体に保存されている FAX の設定をコンピューターから簡単に変更したり、お使いのアプリケーションで作成した文書ファイルを FAX で送信することができます。

メモ： インターネット経由で FAX を使用することはできません。また携帯電話や PHS からも使用できません。アナログ回線をご利用ください。

Lexmark FAX ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

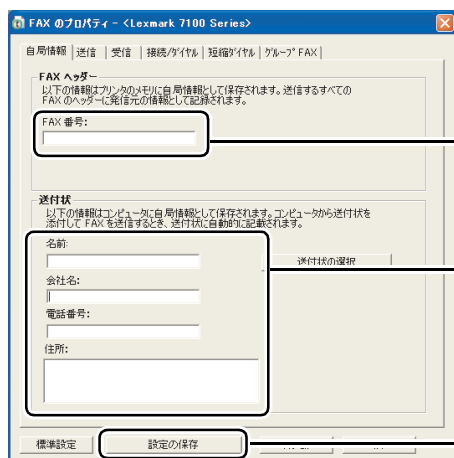
開きかた

［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark FAX ナビ］→［Lexmark FAX ナビ］の順にクリックします。

メモ： 自局情報が未設定の場合、Lexmark FAX ナビを開くと自局情報の設定画面が自動的に開きます（⇒ 54 ページの「自局情報を設定する」）。

初期設定の方法

自局情報を設定する

Lexmark FAX ナビを利用するには自局情報の設定が必要です。この情報は FAX を送信する際に使用されます。自局情報が未設定の場合、Lexmark FAX ナビを開くと設定画面が自動的に開きます。

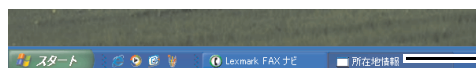
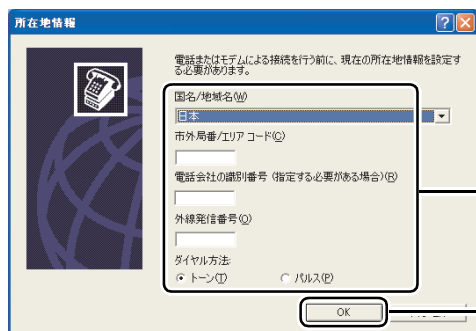
メモ： 一度設定した自局情報を変更したい場合は［FAX のプロパティ］から設定画面を開きます。

1 本機（自局）の FAX 番号を入力します。

2 送付状に記載する情報を登録したい場合は入力します。

3 ［設定の保存］をクリックします。

4 確認のメッセージが表示されたら［OK］をクリックして、［閉じる］をクリックします。

所在地情報を設定する

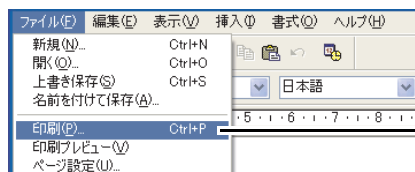
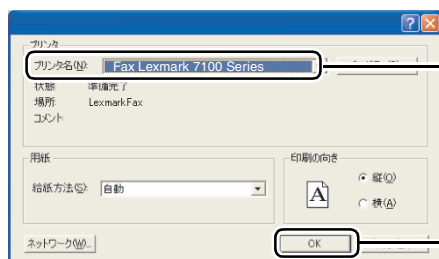
［所在地情報］が未設定のまま、FAX を送信しようとすると自動的に［所在地情報］を設定する手順に移ります。［所在地情報］がタスクバーに表示されたら以下のように設定します。

1 デスクトップのタスクバーから［所在地情報］をクリックします。

2 所在地情報を入力します。

3 ［OK］をクリックします。

■ アプリケーションから直接送信する

ステップ 1　文書を Lexmark FAX ナビに送る

アプリケーションで作成した文書を用紙に印刷せずに直接 FAX で送信することができます。

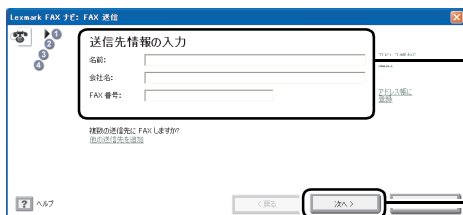
1 アプリケーションで文書を作成します。

2 ［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

3 ［Fax Lexmark 7100 Series］が選択されていることを確認します。

4 ［OK］をクリックします（ボタン名はアプリケーションによって異なります）。

FAX 送信の手順を案内する画面が開きます。

メモ： 所在地情報の設定画面が表示される場合は、54 ページの「所在地情報を設定する」に従って設定します。

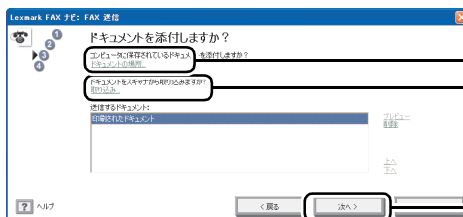
ステップ 2　FAX を送信する

アプリケーションで作成した文書を送信します。自局情報の設定が表示される場合は、設定を完了してから送信します（⇒ 54 ページの「自局情報を設定する」）。

1 送信先情報を入力します。

> **メモ：** アドレス帳を使って入力する場合は、59 ページの「送信先情報を入力する」を参照します。

2［次へ］をクリックします。

3 送付状を添付する場合は添付状の種類を選択し、メッセージを入力します。添付しない場合は［添付しない］を選択します。

4［次へ］をクリックします。

5 FAX に別の文書を添付する場合は［ドキュメントの場所］をクリックします。

6 スキャナからイメージをさらに取り込む場合は［取り込み］をクリックします。

7［次へ］をクリックします。

8 送信時刻を設定します。

9 FAX カラーを設定します。

10［送信］をクリックします。

> **メモ：** 所在地情報の設定画面が表示される場合は、54 ページの「所在地情報を設定する」に従って設定します。

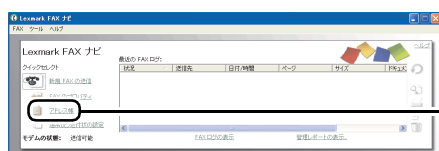
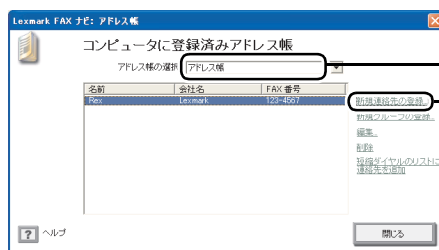
■アドレス帳を使う

Lexmark FAX ナビでは Windows 付属のアドレス帳に登録されている FAX 番号を利用することができます。アドレス帳は以下のいずれかの方法で編集することができます。

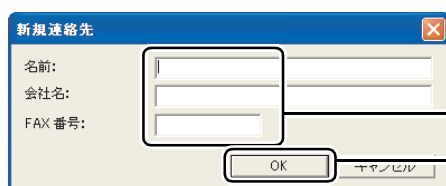
- Lexmark FAX ナビの［アドレス帳］をクリックする。
- Windows の［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［アクセサリー］→［アドレス帳］の順にクリックする。
- Windows 付属のメールソフトウェア Outlook Express のアドレス帳ボタンをクリックする。

ここでは Lexmark FAX ナビを使って、アドレス帳を編集する方法を説明します。

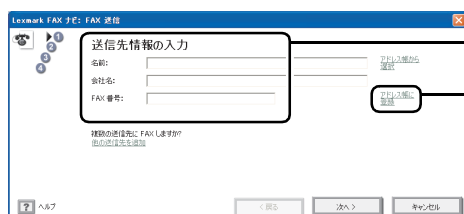
アドレス帳に送信先を登録する

方法 1　アドレス帳に 1 件登録する

1［アドレス帳］をクリックします。

2 登録したいアドレス帳を表示されていることを確認します。

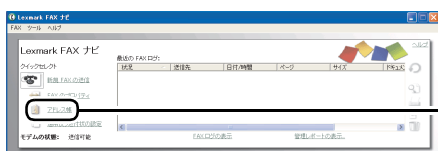
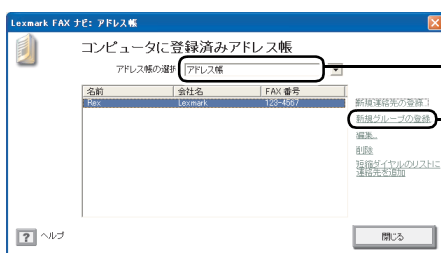
> **メモ：** Microsoft Office の Outlook がインストールされている場合は、複数のアドレス帳が表示されます。

3［新規連絡先の登録］をクリックします。

4［名前］、［会社名］、［FAX 番号］を入力します。

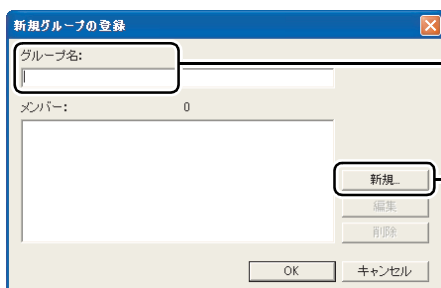
5［OK］をクリックします。

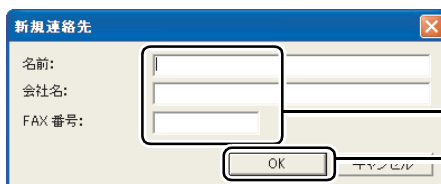
方法 2 ［送信先情報の入力］画面から登録する

1［名前］、［会社名］、［FAX 番号］を入力します。

2［アドレス帳に登録］をクリックします。

アドレス帳に送信先グループを登録する

1［アドレス帳］をクリックします。

2 登録したいアドレス帳を表示されていることを確認します。

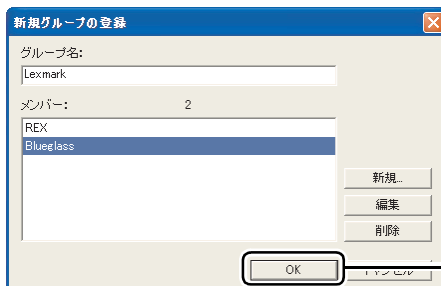
> **メモ：** Microsoft Office の Outlook がインストールされている場合は、複数のアドレス帳が表示されます。

3［新規グループの登録］をクリックします。

4［グループ名］を入力します。

5［新規］をクリックします。

6［名前］、［会社名］、［FAX 番号］を入力します。

7［OK］をクリックします。

8 必要なだけ手順 5 から手順 7 までを繰り返します。

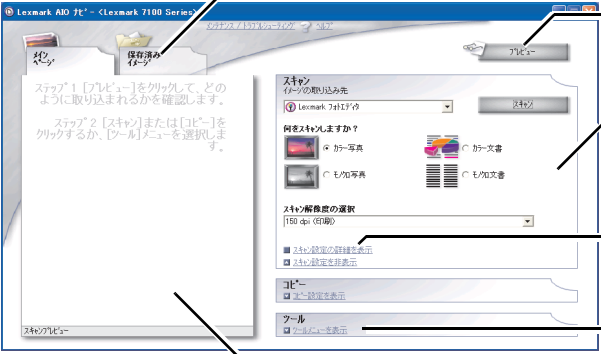
9［OK］をクリックします。

送信先情報を入力する

送信先をダイアログボックスから入力する

1 ［名前］、［会社名］、［FAX 番号］を順に入力します。
2 複数の宛先に送信する場合は、［他の送信先を追加］をクリックします。
3 送信先の入力が終わったら［次へ］をクリックします。

送信先をアドレス帳から入力する

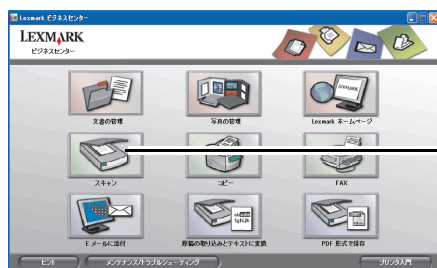
1 送信先情報の入力画面で［アドレス帳から選択］をクリックします。

2 リストから送信先をハイライトして［リストへ追加］をクリックします。
3 必要なだけ手順 2 を繰り返して追加します。
4 ［OK］をクリックします。

5 スキャンする

Lexmark 7100 Series がコンピュータに接続されている場合は、取り込んだ原稿のイメージをコンピュータのアプリケーションに送ることができます。

Lexmark AIO ナビ

Lexmark AIO ナビでは、プレビュー枠でイメージを確認しながら、スキャン設定を変更したり、ツールメニューを使用して、スキャンしたイメージをテキストデータにしたり、E メールに添付して送ったりすることができます。

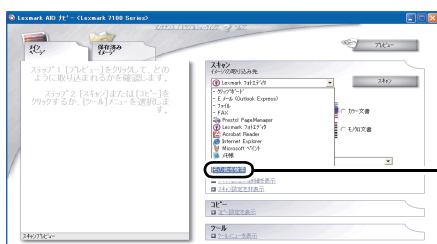
Lexmark AIO ナビを開くと、以下の画面が表示されます。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 25 ページの「開きかた」）。

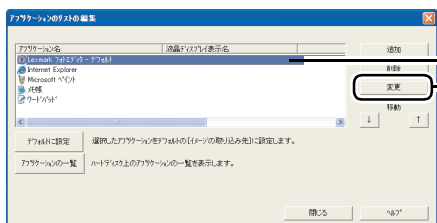
2 [スキャン] をクリックします。

アプリケーションをスキャン先に割り当てる

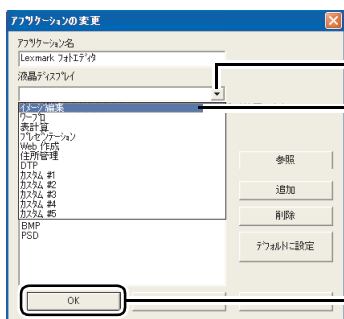
操作パネルを使ってスキャンしたイメージをお使いのアプリケーションに送るには、液晶ディスプレイに表示される「スキャン先」にアプリケーションを割り当てる必要があります。

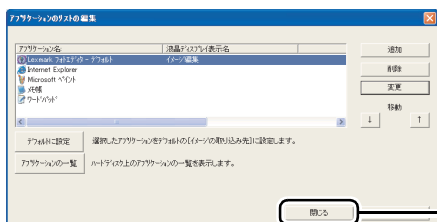
ここでは液晶ディスプレイのスキャン先「イメージ編集」に Lexmark フォトエディタに割り当てる方法を説明します。

1 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 60 ページ）。

2 ［イメージの取り込み先］のリストから［その他を検索］をクリックします。

［アプリケーションのリストの編集］画面が表示されます。

3 ［Lexmark フォトエディタ］をクリックします。

4 ［変更］をクリックします。

［アプリケーションの変更］画面が開きます。

5 矢印をクリックします。

6 ［イメージ編集］を選択します。

7 ［OK］をクリックします。

Lexmark フォトエディタの［液晶ディスプレイ表示名］に［イメージ編集］が表示されます。

8 ［閉じる］をクリックします。

液晶ディスプレイのスキャン先「イメージ編集」に Lexmark フォトエディタが割り当てられました。

メモ： アプリケーションを取り込み先のリストに追加したい場合は、『操作ガイド』の「ソフトウェアからスキャンする」→「スキャン設定を変更する」を参照してください。

5 • 1 操作パネルからスキャンする

操作パネル

Lexmark 7100 Series がコンピュータに接続されている場合は、取り込んだ原稿のイメージをコンピュータのアプリケーションに送ることができます。ここでは操作パネルを使って写真を Lexmark フォトエディタにスキャンする方法を説明します。

1 スキャンしたい写真を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

2 モード ボタンを押してスキャンモードを選択します。スキャンの設定を変更する場合は 63 ページの「スキャン設定の変更」を参照して変更します。

3 - ◀ または ▶ + を繰り返し押して、イメージ編集を表示します。

4 カラーでスキャンする場合は カラー ボタンを、モノクロでスキャンする場合は モノクロ ボタンを押して、スキャンを開始します。

コンピュータ上で Lexmark フォトエディタが開き、スキャン結果が表示されます。

メモ： • コンピュータに［アプリケーションのリストの編集］画面が表示される場合は、スキャン先にアプリケーションを割り当ててから、再度スキャンします。
• 他のスキャン先については「操作パネルメニュー」のスキャンモード（⇒ 13 ページ）を参照してください。

5 • 2 スキャン設定の変更

操作パネル

スキャン先

1 モード ボタンを押してスキャンモードを選択します。

2 – ◀ または ▶ + を繰り返し押して、スキャン先を表示します（⇒ 13 ページの「スキャン先」）。

スキャン先
◀ イメージ編集 ▶

3 設定 を押します。

4 カラーでスキャンする場合は カラー ボタンを、モノクロでスキャンする場合は モノクロ ボタンを押して、スキャンを開始します。

イメージがスキャン先に取り込まれます。

メモ： スキャン先が「ファイル」や「クリップボード」の場合はスキャン結果がコンピュータ画面上に表示されません。この場合はアプリケーションでファイルを開いたり、クリップボードから貼り付けてスキャンされたイメージを利用できます。

スキャン解像度

1 モード ボタンを押してスキャンモードを選択します。

2 品質 ボタンを押します。

3 – ◀ または ▶ + を繰り返し押して、スキャンする解像度を表示します。

スキャン解像度
◀ 150 dpi ▶

4 設定 を押します。

原稿のサイズ

通常は「自動」にしておきます。スキャン結果が予想と異なる場合に、メニューから「原稿のサイズ」を選択します。

1 モード ボタンを押してスキャンモードを選択します。

2 メニュー ボタンを繰り返し押して、「原稿のサイズ」を表示します。

原稿のサイズ
◀ ＊自動 ▶

3 – ◀ または ▶ + を繰り返し押して、原稿のサイズを表示します。

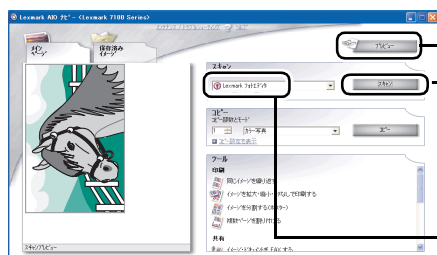
原稿のサイズ
◀ L ▶

4 設定 を押します。

5•3 コンピュータからスキャンする

付属のソフトウェア Lexmark AIO ナビではスキャンのための便利な機能や詳細設定が利用できます。詳しい操作方法は『操作ガイド』の「ソフトウェアからスキャンする」を参照してください。

写真をスキャンする

ここでは例としてカラー写真を付属の Lexmark フォトエディタに取り込む場合を説明します。

1 カラー写真を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

2 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 60 ページ）。

3 ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー枠にイメージが表示されます。

4 イメージの取り込み先に［Lexmark フォトエディタ］が設定されていることを確認します。

5 ［スキャン］をクリックします。

Lexmark フォトエディタに写真のイメージが取り込まれます。

アプリケーションに取り込まれたときのデータの種類

［イメージの取り込み先］にはスキャン先のアプリケーションによって取り込まれるデータの種類が異なります。

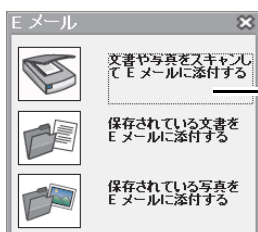
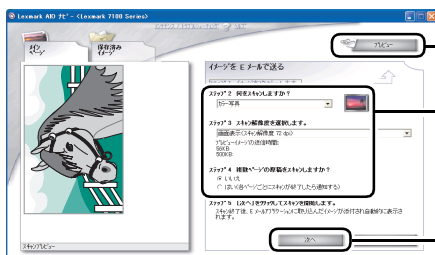
グラフィックとして取り込む スキャン先	テキストとして取り込む スキャン先
[- クリップボード] [- ファイル] [- FAX] [- E メール] [Lexmark フォトエディタ] [Internet Explorer] [Microsoft ペイント] [Microsoft エクセル]	[メモ帳] [ワードパッド] [Microsoft ワード]

メモ： お使いのコンピュータにあらかじめ Microsoft ワード、Microsoft エクセルがインストールされている場合のみスキャン先にこれらのアプリケーション名が表示されます。

■ 原稿を E メールに添付する

1 E メールで送りたい原稿を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

2 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 25 ページの「開きかた」）。

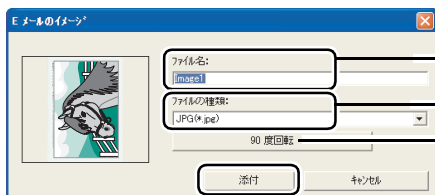
3 ［E メールに添付］をクリックします。

4 ［文書や写真をスキャンして E メールに添付する］をクリックします。

5 ［プレビュー］をクリックします。

イメージがプレビュー枠に表示されます。

6 画面の指示に従って以下の設定をします。

- 原稿の種類
- スキャン解像度（イメージの用途）
- 複数ページの取り込み

メモ： 原稿の種類に［カラー文書］や［モノクロ文書］を選択するとイメージをテキストに変換して添付します。

7 ［次へ］をクリックします。

8 添付するファイル名を入力します。

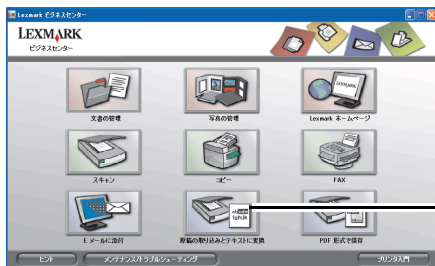
9 添付するファイルの種類を選択します。選択できるファイルの種類は選択した原稿の種類によって異なります。

10 必要があれば、［90 度回転］をクリックしてイメージの向きを変えます。繰り返しクリックすると、イメージが 90 度づつ回転します。

11 ［添付］をクリックします。

自動的にメールソフトウェアが開きイメージが添付されます。

■スキャンしてテキストに変換する

スキャン先に［メモ帳］などテキストデータを編集できるアプリケーションを選択すると、OCR（光学文字認識）機能が動作して、スキャンした文書がテキストデータに変換されてからアプリケーションに取り込まれます。

1 原稿を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

メモ： 原稿はガラス台のふちに合わせてまっすぐにセットします。原稿が曲がってセットされていると、うまくテキストデータに変換されない場合があります。

2 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 25 ページ）。

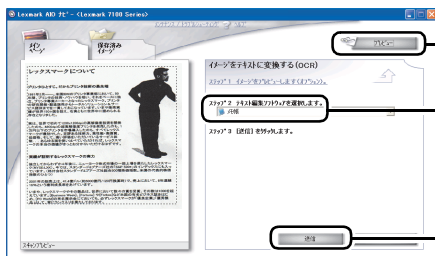
3 ［原稿の取り込みとテキストに変換］をクリックします。

4 ［プレビュー］をクリックします。

原稿のイメージがプレビュー枠に表示されます。

5 テキスト編集ソフトウェアを選択します。

6 ［送信］をクリックします。

選択したテキスト編集ソフトウェアが開き、テキストに変換された文章が表示されます。

メモ： 以下のような種類の原稿の場合は、テキストデータへの変換がうまく行われないことがあります。この場合は Presto! PageManager を使うとより精度の高い変換を行うことができます（⇒ 86 ページの「イメージをテキストに変換する（OCR）」）。

- 表、グラフ、写真などのイメージを含んでいる。
- いろいろなサイズや種類の文字が使用されている。
- 文字にアンダーラインや背景色が使用されている。
- 英語と日本語が混在している。

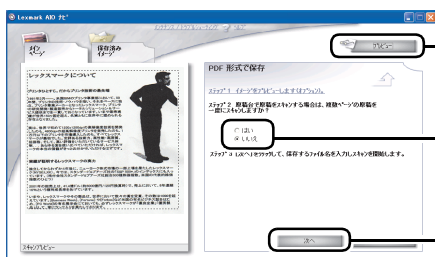
メモ： Lexmark AIO ナビではスキャンされた複数のページを一度にテキスト変換することはできません。ADF（自動給紙装置）などを使って複数ページをテキストに変換する場合は 86 ページの「イメージをテキストに変換する（OCR）」を参照してください。

PDF 形式で保存する

取り込んだ原稿を PDF と呼ばれるファイル形式で保存することができます。PDF 形式のファイルを開くには、アドビシステムズ社の Acrobat Reader が必要です。最新の Adobe Acrobat Reader 日本語版はアドビシステムズ社のホームページ（http://www.adobe.co.jp) から無料でダウンロードすることができます。

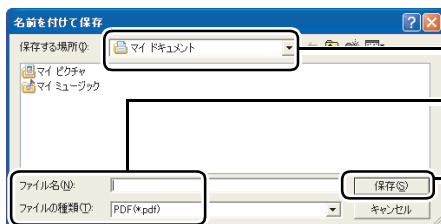
1 原稿を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」)。

2 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 25 ページ)。

3［PDF 形式で保存］をクリックします。

4［プレビュー］をクリックします。

イメージがプレビュー枠に表示されます。

5 原稿台から複数ページの原稿をスキャンする場合は［はい］を、原稿が 1 ページの場合は［いいえ］を選択します。

6［次へ］をクリックします。

［名前を付けて保存］ダイアログが表示されます。

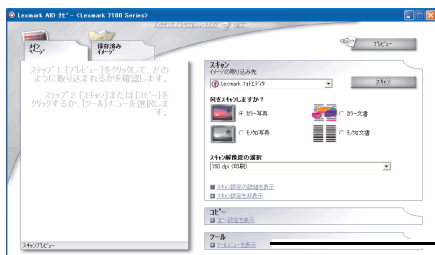
7 PDF を保存したい場所を指定します。

8 PDF として保存するファイル名を指定します。

9［保存］をクリックします。

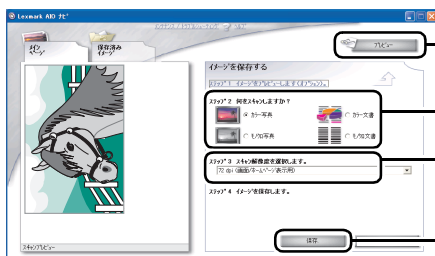
メモ： イメージの保存先を変更せずに保存した場合は、［マイ ドキュメント］に PDF ファイルが保存されます。

スキャンされたイメージが PDF 形式で保存されます。

■ 画像ファイルとして保存する

1 保存したい写真を原稿台にセットします（⇒ 20 ページの「原稿をセットする」）。

2 Lexmark AIO ナビを開きます（⇒ 60 ページ）。

3 ［ツールメニューを表示］をクリックします。

4 ツールの［イメージを保存する］をクリックします。

5 ［プレビュー］をクリックします。

写真のイメージがプレビュー枠に表示されます。

6 スキャンする原稿の種類を選択します。

7 スキャンしたイメージの用途に合わせて、スキャン解像を選択します。

8 ［保存］をクリックします。

［名前を付けて保存］ダイアログが表示されます。

9 イメージを保存したい場所を指定します。

10 ファイル名とファイルの種類を指定します。

11 ［保存］をクリックします。

メモ： イメージの保存先を変更せずに保存した場合は、［マイ ドキュメント］の中の［マイ ピクチャ］に画像ファイルが保存されます。

メモ： 原稿の種類に文書を選択した場合は、原稿のイメージは画像ファイルではなくテキストファイルとして保存されます。

6 プリンタとして使う

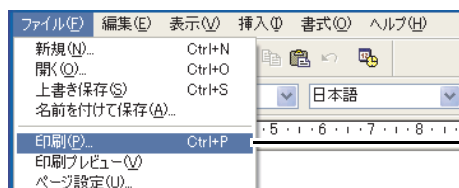
この章では Lexmark 7100 Series を使って印刷する方法を説明します。本機に付属のソフトウェア、印刷設定（プリンタプロパティ）を使って、いろいろな印刷方法を設定することができます。

印刷設定（プリンタプロパティ）

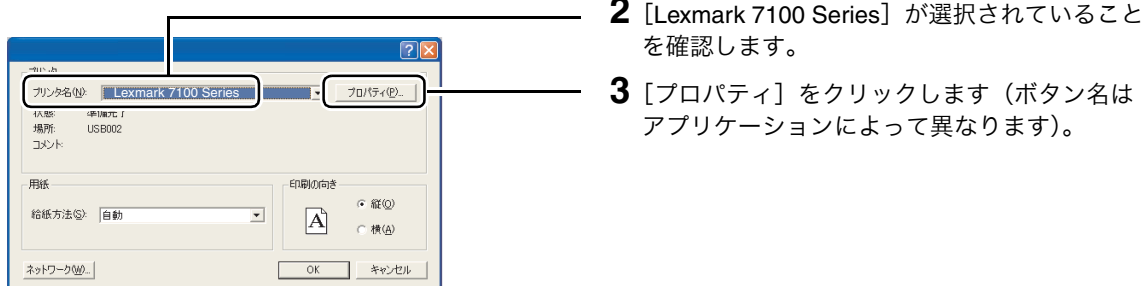
印刷設定は印刷する文集の内容に合わせて設定を変更するためのソフトウェアです。印刷設定ではタブを使って画面を切り替えながら印刷設定を変更していきます。また［クイックセレクト］メニューを使って写真やポスターなどを簡単に印刷することもできます。

印刷設定を開くと、以下の画面が表示されます。

開きかた

アプリケーションから印刷設定を変更した場合、設定は作成中の文書にだけ適用されます。現在の設定を［設定の保存］メニューで保存し、あとで使用することもできます。

1 アプリケーションの［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

2［Lexmark 7100 Series］が選択されていることを確認します。

3［プロパティ］をクリックします（ボタン名はアプリケーションによって異なります）。

一部のアプリケーションでは印刷を実行するメニューを選択したあと、以下の操作を行います。

Windows XP

1［Lexmark 7100 Series］が選択されていることを確認します。

2［詳細設定］をクリックします。

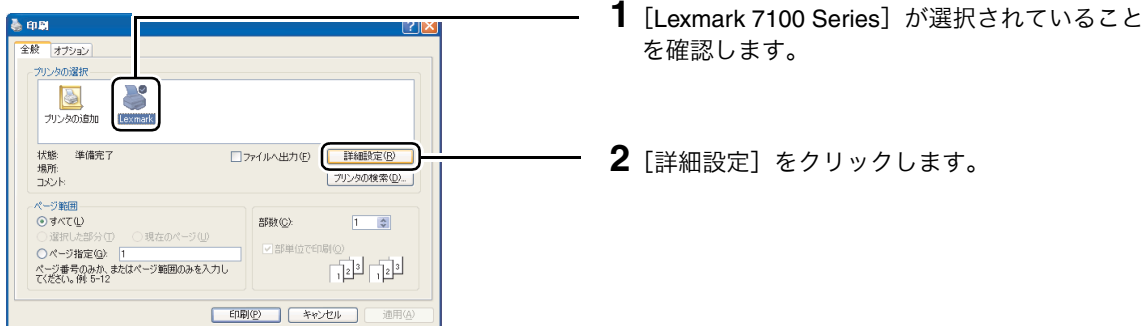
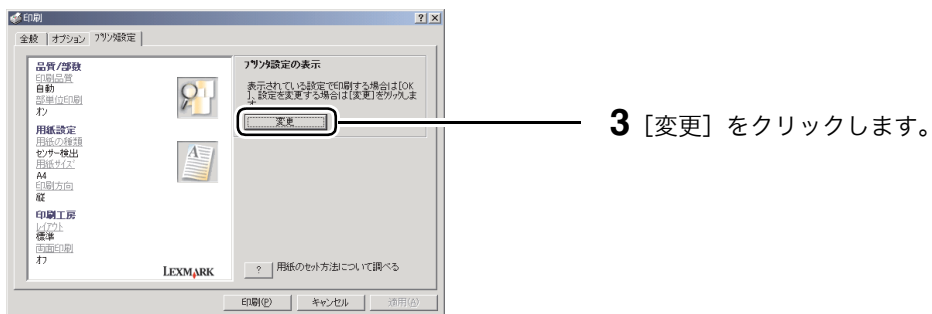
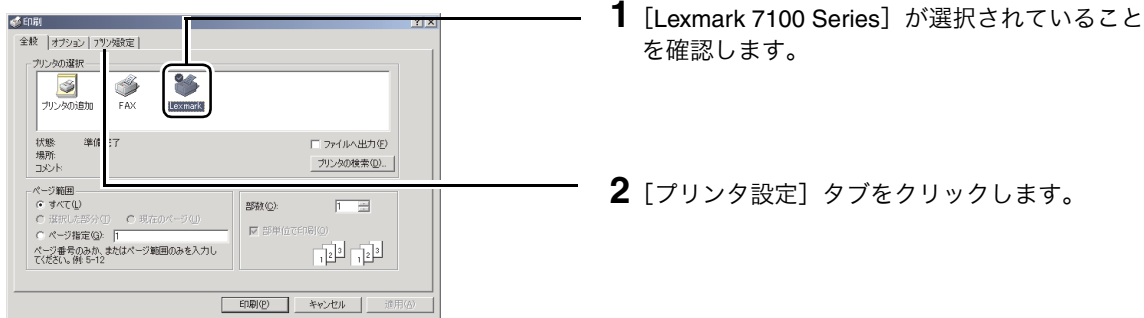
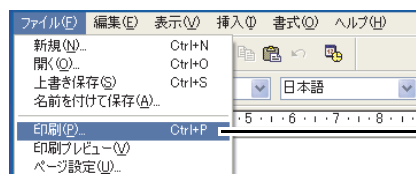
Windows 2000

1［Lexmark 7100 Series］が選択されていることを確認します。

2［プリンタ設定］タブをクリックします。

3［変更］をクリックします。

6・1 文書を印刷する

PC と接続

文書を A4 サイズの普通紙に標準の品質で印刷する場合は、以下のように操作します。

1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 アプリケーションで文書を作成、または開きます。

3 ［ファイル］メニューから印刷を実行するメニューを選択します。

4 ［Lexmark 7100 Series］が選択されていることを確認します。

5 ［OK］をクリックします（ボタン名はアプリケーションによって異なります）。

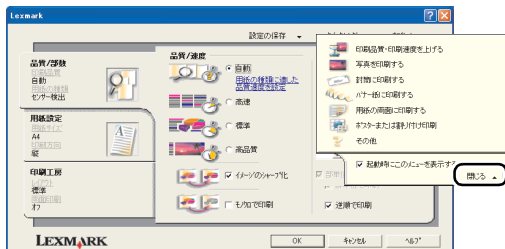
6 • 2 ハガキを印刷する

PC と接続

ハガキを印刷する場合は、印刷設定（プリンタプロパティ）を変更する必要があります。インクジェットプリンタ専用のハガキのご使用をお勧めします。

1 ハガキを給紙トレイにセットします（⇒ 18 ページの「ハガキ・カード・封筒をセットする」）。

2 アプリケーションで文書を作成します。

3 印刷設定（プリンタプロパティ）を開きます（⇒ 69 ページの「開きかた」）。

4 ［閉じる］をクリックして［クイックセレクト］メニューを閉じます。

5 印刷品質を設定します。［自動］を選択すると用紙の種類に適した印刷品質を自動的に決定します。

6 ［用紙センサーを使用］が選択されていることを確認します。

7 ［用紙設定］タブをクリックします。

8 ［シート / ハガキ / カード］をクリックし、［ハガキ（100 x 148 mm）］を選択します。

9 印刷方向を選択します。

10 ［OK］をクリックします。

> **メモ：** ［フチなし］で印刷する場合は、73 ページの「フチなし印刷」を参照してください。

11 ［OK］をクリックします（ボタン名はアプリケーションによって異なります）。

> **メモ：** アプリケーションでの設定が印刷設定（プリンタプロパティ）での設定よりも優先される場合があります。

6 • 3 印刷設定の変更

PC と接続

印刷設定（プリンタプロパティ）の設定を変更して印刷の仕上がりを変更することができます。

フチなし印刷

［フチなし］で印刷する場合は、以下で説明する印刷設定（プリンタプロパティ）の変更のほかに、アプリケーションで用紙サイズ、マージン（余白）、イメージサイズなどを変更する必要がある場合があります。詳しくはお使いのアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

メモ： フチなし印刷を行うと、実際のイメージよりも少しだけ大きく印刷されます。

1 ［用紙設定］タブをクリックします。

2 ［フチなし］を選択します。

3 リストから用紙サイズを選択します。

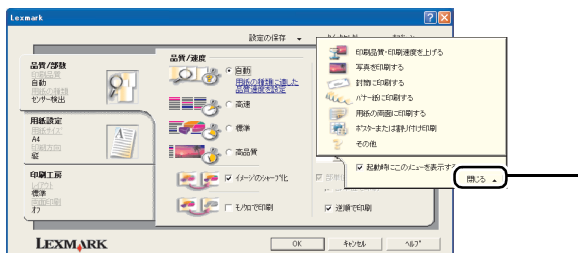
4 ［OK］をクリックします。

グラフィックスの輪郭をはっきりさせる

1 ［品質 / 部数］タブをクリックします。

2 ［イメージのシャープ化］をクリックします。

3 ［OK］をクリックします。

用紙の種類

1 ［閉じる］をクリックして［クイックセレクト］メニューを閉じます。

2 手動で選択したい場合は［手動で選択］をクリックして、用紙の種類を選択します。

3 ［OK］をクリックします。

6・4 便利な印刷メニューを使う

PC と接続

Lexmark 7100 Series に付属のソフトウェアにはいろいろな印刷を簡単に行ったり調べるためのメニューが用意されています。

クイックセレクト

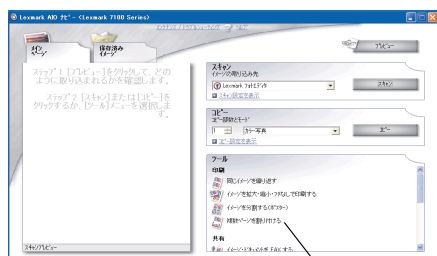
印刷設定を開くと［クイックセレクト］メニューが表示されます。メニューから項目を選択し、表示される画面の指示に従って設定するだけで、以下のような印刷が行えます。

- 封筒に印刷
- バナー紙に印刷
- 両面印刷

メモ： 片面の印刷終了後、手動で用紙を裏返す必要があります。

- 分割拡大（ポスター）印刷
- 割り付け印刷

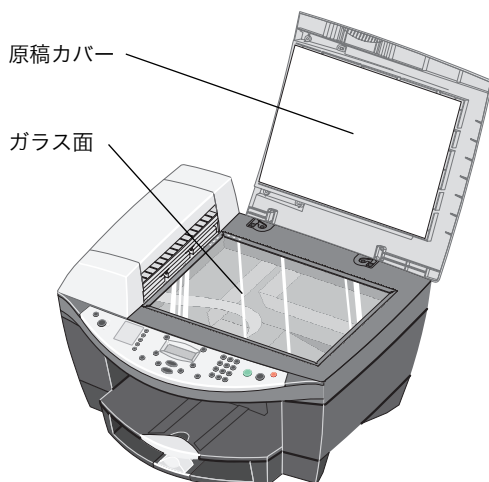
ツール

Lexmark AIO ナビ（⇒ 32 ページ）の［ツール］メニューから項目を選択し、表示される画面の指示に従ってオプションを選択するだけで、以下のような印刷が行えます。

- 同じイメージを繰り返す
- イメージを拡大・縮小・フチなしで印刷する
- イメージを分割する（ポスター）

メモ： Lexmark ソリューションナビの［操作の方法］タブからいろいろな印刷方法のヘルプ画面を表示することができます（⇒ 89 ページの「ヘルプを開く」）。

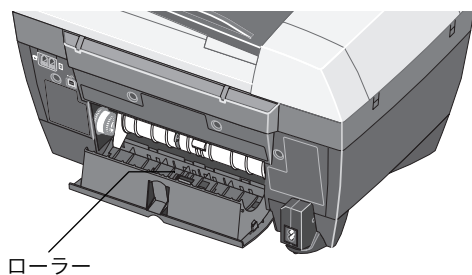
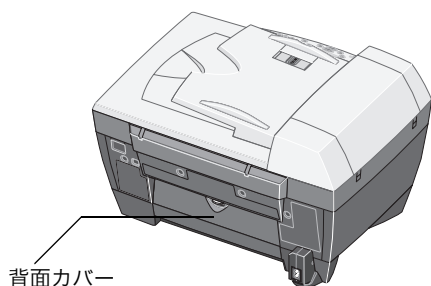
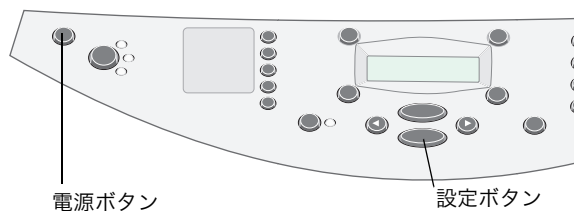
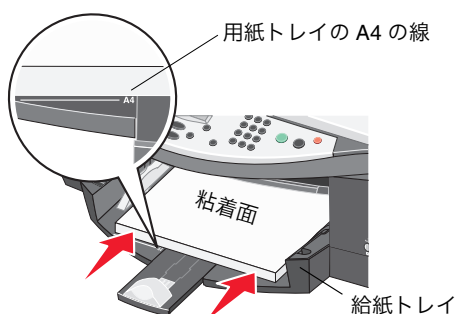
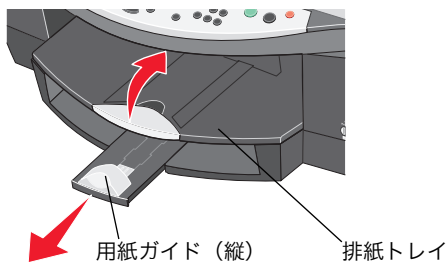
7•1 原稿台の清掃

原稿台のガラス面や原稿カバーが汚れていると、コピーやスキャンをしたときに汚れとなって写ります。ガラス面と原稿カバーは定期的に拭いてください。また、コピーやスキャンをする原稿は、表面のインクなどが完全に乾いてから原稿台にセットします。

以下の手順で汚れをふき取ります。

1. 原稿カバーを開きます。
2. 原稿台にある原稿をすべて取り除きます。
3. OA 用のクリーニングクロスまたはぬるま湯で湿らせた清潔な布で、ガラス面を隅から隅までふきます。
4. 布のきれいな箇所で原稿カバーを隅から隅までふきます。
5. 原稿カバーとガラス面が乾いてから、原稿カバーを閉じます。

注意： ガラス面に直接洗剤などをかけないようにしてください。

7•2 ローラーの清掃

操作パネル

1 市販のクリーニングシートを準備します。

2 クリーニングシートの保護紙をはがします。

3 本体内部のローラーを清掃します。

(1) 電源 ボタンを押して Lexmark 7100 Series の電源をオンにします。

(2) 排紙トレイを持ち上げてから、用紙ガイド（縦）を引き出します。

(3) クリーニングシートの粘着面を上に向けて、用紙を給紙トレイの A4 の線にセットします。

(4) 用紙ガイド（縦）と用紙ガイド（横）をスライドさせて用紙のサイズに合わせます。

(5) 排紙トレイをおろします。

(6) モード ボタンを押してコピーモードを選択します。

(7) 設定 ボタンを約 5 秒間押したあと、放します。クリーニングシートが送り込まれます。

(8) もう一度 設定 ボタンを約 5 秒間押します。クリーニングシートが排紙されます。

4 背面カバーのローラーを清掃します。

(1) 電源 ボタンを押して Lexmark 7100 Series の電源をオフにします。

(2) 背面カバーを開きます。

(3) 清潔な布をぬるま湯で湿らせます。

(4) 湿らせた布で背面カバーのローラーを転がしながらゆっくりふきます。

(5) ローラーが乾燥するまで待ちます。

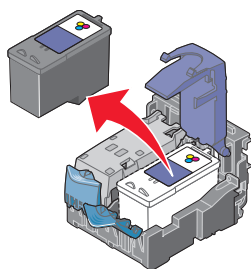
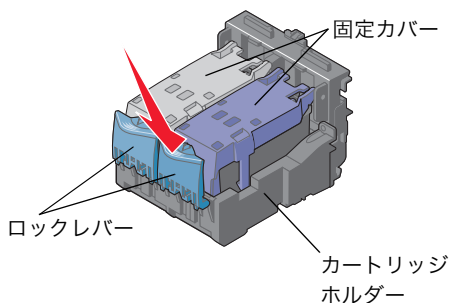
(6) 背面カバーを閉じます。

ローラーの清掃が完了しました。

7•3 カートリッジのメンテナンス

操作パネル

■ プリントカートリッジの取り付けまたは交換

ステップ 1　カートリッジを取り外す

1 電源 ボタンが点灯していることを確認します。

2 本機が印刷中でないことを確認して、メンテナンスカバーを開きます。

注意： メンテナンスカバーは操作パネルの下側に手を当てて、カチッとロックされるまで持ち上げます。

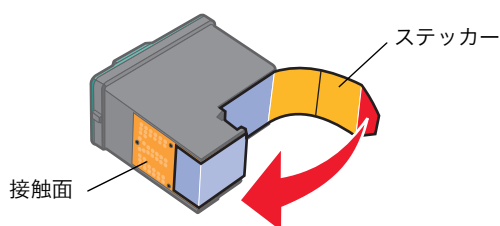
カートリッジホルダーが取り付け位置まで移動します。

3 手前のロックレバーを押し、カートリッジ固定カバーを開きます。

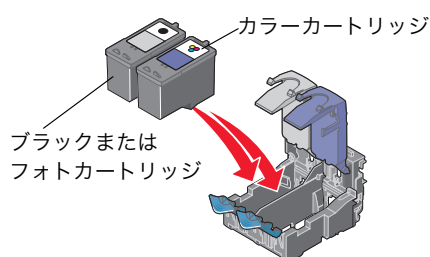
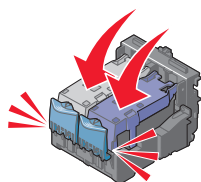
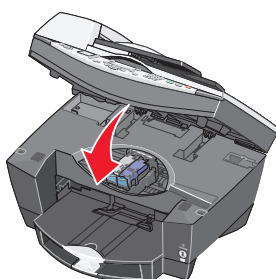
4 取り付けられているカートリッジを取り外します。取り外したカートリッジは密閉容器に保管するか、処分します（⇒ 81 ページの「プリントカートリッジのリサイクルプログラム」）。

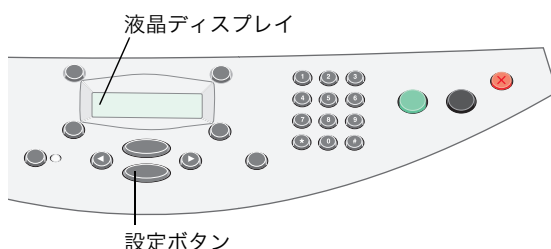
両方のカートリッジを取り外す場合は、もう一方のホルダーについて手順 3 と手順 4 を繰り返します。

メモ： フォトカートリッジにはカートリッジ保管用ホルダーが同梱されています。保管用ホルダーは、カートリッジを一時的に本機から取り外した場合に、カートリッジの保管に利用します。

ステップ 2 カートリッジを取り付ける

1 ステッカーをつまんでプリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。

> **注意：** 金属の接触面に手を触れたり、金属部分をはがしたりしないでください。

> **メモ：** テープをはがしていない場合は印字されません。必ず取り除いてください。

2 カラーカートリッジを右側のホルダーにセットします。ブラックまたはフォトカートリッジは、左側のホルダーにセットします。

3 固定カバーを倒して「カチッ」と音がするまで押します。

4 メンテナンスカバーをゆっくりと閉じます。

ステップ 3 アライメントを調整する

1 液晶にディスプレイに「 設定ボタンを押してテストパターンを印刷」が表示されることを確認します。

2 未使用の A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

3 操作パネルの 設定 ボタンを押します。

テストパターンが印刷され、自動的にプリントヘッドのアライメントが調整されます。

■ 印刷品質の改善

印刷品質に満足できない場合は、印刷する文書の内容にあった用紙を使用していることを確認します。高品質で印刷したい場合は、以下の点も確認します。

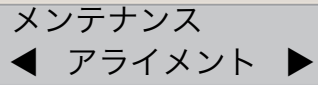
- 厚みのある用紙、上質の用紙、または表面がコーティングされているインクジェットプリンタ用の専用紙を使用している。
- 印刷品質で［高品質］を設定している。

確認後も印刷品質に満足できない場合は、プリントカートリッジをメンテナンスすると印刷品質を改善することができます。以下のステップでメンテナンスを行います。

ステップ 1　アライメントを調整する

1 モード ボタンを押してコピーモードを選択します。

2 メニュー ボタンを繰り返し押して、「メンテナンス」を表示します。

3 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、「アライメント」を選択します。

4 設定 を押します。

テストパターンが印刷され、自動的にプリントヘッドのアライメントが調整されます。

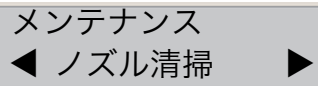
5 印刷結果が改善されない場合は 79 ページの「ノズルを清掃する」に進みます。

ステップ 2　ノズルを清掃する

1 A4 サイズの用紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 モード ボタンを押して、コピーモードを選択します。

3 メニュー ボタンを繰り返し押して、「メンテナンス」を表示します。

4 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、「ノズル清掃」を選択します。

5 設定 を押します。

ノズル清掃テストパターンが印刷されます。

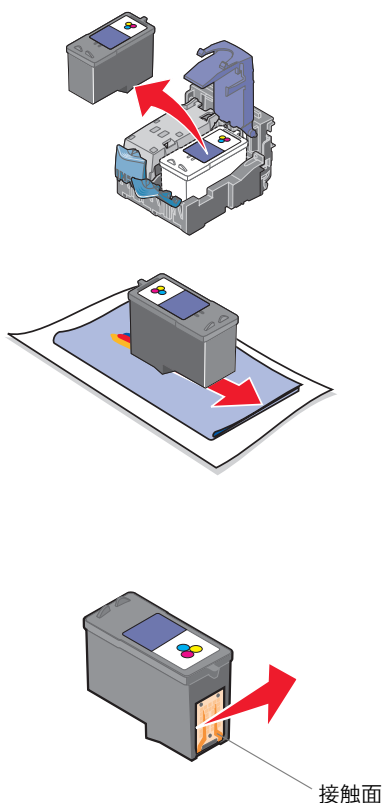
6 印刷結果が改善されない場合は 79 ページの「カートリッジを取り付けなおす」に進みます。

ステップ 3　カートリッジを取り付けなおす

1 77 ページの「プリントカートリッジの取り付けまたは交換」に従ってプリントカートリッジを取り付けなおします。

2 文書をもう一度印刷をしてみて、印刷結果が改善されない場合は 80 ページの「ノズルと接触面のインクをふき取る」に進みます。

ステップ 4　ノズルと接触面のインクをふき取る

ノズル清掃（⇒ 79 ページ）を実施したあとでも印刷結果が改善されない場合は、プリントカートリッジのノズルと接触面に付着したインクを湿ったきれいな布でふき取ります。

1 本機からプリントカートリッジを取り外します（⇒ 77 ページの「プリントカートリッジの取り付けまたは交換」）。

2 清潔な布をぬるま湯で湿らせます。

3 テーブルなどの平らな場所に紙を 2 枚ほど敷き、その上に布を置きます。

4 プリントカートリッジのノズルを布に 3 秒間ほど押しあてます。

5 図に示す向きにゆっくりとプリントカートリッジを動かし、ノズルをふきます。

6 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 4 と手順 5 を繰り返します。

7 清潔な布をぬるま湯で湿らせて、接触面に 3 秒間ほど押しあてたあと、図に示す向きにそっとふきます。

8 布の汚れていないところを使用してもう一度、手順 7 を繰り返します。

9 ふいた部分が乾燥するのを待ちます。

10 プリントカートリッジを本機に取り付けます（⇒ 78 ページの「カートリッジを取り付ける」）。

11 ノズルを清掃します（⇒ 79 ページの「ノズルを清掃する」）。

12 文書をもう一度印刷してみます。

印刷品質が改善されない場合は、新しいプリントカートリッジに交換してください（⇒ 77 ページの「プリントカートリッジの取り付けまたは交換」）。

プリントカートリッジ取り扱い上の注意

プリントカートリッジをできるだけ長く使用し、本機の最高の性能を引き出すために以下の点に注意してください。

- プリントカートリッジは取り付け準備ができるまでパッケージから取り出さないでください。
- プリントカートリッジは交換や清掃する場合を除き、本機から取り外さないでください。取り外して保管する際には、密閉した容器に保管してください。プリントカートリッジを本機から取り外して長時間放置すると、本機に取り付けたときに正しく印刷されなくなります。

メモ： フォトカートリッジにはカートリッジ保管用ホルダーが同梱されています。保管用ホルダーは、カートリッジを一時的に本機から取り外した場合に、カートリッジの保管に利用します。

- 本機を長期間ご使用にならない場合、プリントカートリッジのインクが乾燥し、ノズルが目づまりする恐れがあります。インクの乾燥を防ぐためには、1 か月に 1 度程度、本機をご使用になることをお勧めします。

メモ： 長時間放置したためにプリントカートリッジのノズルがつまった場合は、79 ページの「ノズルを清掃する」の手順に従ってノズルを清掃してください。

インクを補充したプリントカートリッジを使用したために発生した本機の不具合および損傷の修理には、本機に関する保証が適用されません。

Lexmark ブランドのプリントカートリッジを使用してください。Lexmark ブランド以外のプリントカートリッジを使用して発生したトラブル、故障については、責任を負いかねますのでご了承ください。

プリントカートリッジの購入方法

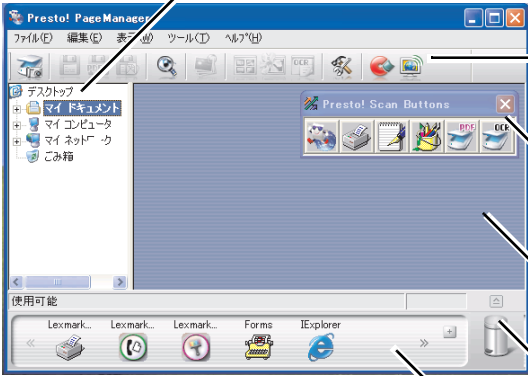
プリントカートリッジは本機の購入店、家電量販店等にてお買い求めください。またレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 124 ページ）およびホームページ（www.lexmark.co.jp）で注文することもできます。以下の商品コードでご注文ください。

ホルダー	種類	商品コード
右	カラー	33、35
左	ブラック	32、34
	フォト	31

メモ： インターネットに接続している場合は、Lexmark ソリューションナビ（⇒ 91 ページ）で［サポート］ボタンをクリックし［消耗品の注文］をクリックすると、Lexmark のホームページでプリントカートリッジを注文することができます。

プリントカートリッジのリサイクルプログラム

Lexmark では、資源の再利用のため使用済みのプリントカートリッジを回収しております。使い終わったプリントカートリッジは、家電量販店などの店頭に設置したカートリッジ回収箱までお持ちください。店頭用カートリッジ回収箱は、首都圏の家電量販店をはじめとして順次、設置を進めております。

お近くの家電量販店などに回収箱がまだ設置されていない場合は、カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

8 文書を管理する

この章では Lexmark 7100 Series に付属のソフトウェア Presto! PageManager の概要を説明します。

Presto! PageManager

Presto! PageManager を使うと、ビジネスに必要な文書や写真などを一つのファイルとして管理、印刷、保存することができます。

Presto! PageManager を開くと、以下の画面が表示されます。

ツリー表示ウインドウ

ツリー形式でフォルダ構成が表示されます。フォルダをクリックすると、そのフォルダに保管されているファイルが表示エリアにサムネイルで表示されます。

コマンドツールバー

普段よく使うコマンドが利用できます（⇒ 84 ページの「コマンドツールバー」）。

Presto! Scan Buttons

ファイルをスキャンして送信する作業を一度に行います。

表示エリア

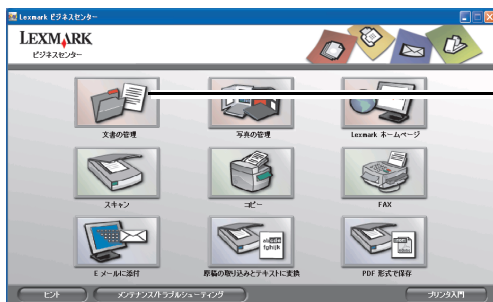
選択した表示モードでファイルが表示されます。

ごみ箱

ごみ箱にファイルやアイコンをドラッグすると削除することができます。

アプリケーションバー

ファイルを直接アプリケーションやデバイスに送信することができます（⇒ 85 ページの「アプリケーションバー」）。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 25 ページの「開きかた」）。

2 ［文書の管理］をクリックします。

ヘルプの開きかた

Presto! PageManager のヘルプメニューから［ヘルプ］をクリックします。

8・1 Presto! PageManager でできること PCと接続

Presto! PageManager では以下のような機能を利用することができます。詳しくは付属のヘルプを参照してください。

- 文書管理

  異なる形式のファイルであっても、関連する画像や文書ファイルを簡単に積み重ねておくことができます。

- 注釈

  テキスト、スタンプ、ハイライト、フリーハンド、直線、付箋、ブックマークなどの便利なメモツールを利用することにより、オリジナルファイルには一切変更を加えずに注釈を付けることができます。

- 検索

  バックアップファイルを検索したり、メモ、タイトル、作成者、その他の情報を簡単に見つけ出すことができます。あいまい検索も可能です。

- 画像編集

  クロップ、回転、フリップ、色の反転、オートエンハンス、明度とコントラスト、色調整、ノイズ除去などの画像ツールセットを活用することにより、画像を向上させることができます。

- ビューア

  Presto! PageManager とイメージビューアを使って様々な画像形式を見たり、オーディオまたはビデオファイルをサムネイルで表示できます。

- データベース

  Lotus Notes 5.0 データベースからインポートまたはエクスポートできます。

8・2 便利なバーを利用する

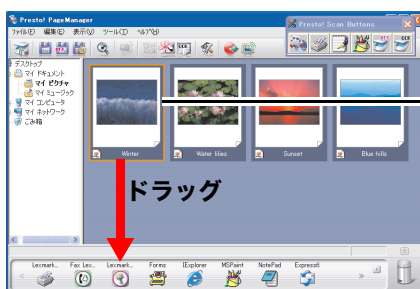
■ コマンドツールバー

普段よく使うコマンドが利用できます。

番号	はたらき
①	原稿をスキャンし、イメージデータを取り込む : 選択した TWAIN または WIA 対応デバイスからイメージを取り込みます。
②	名前を付けて保存 選択したファイルに名前を付けて保存します。
③	PDF として保存 アクティブなドキュメントを PDF 形式で保存します。
④	Presto! Wrapper へ出力する ファイルを Presto! Wrapper (.exe) 形式で保存します。
⑤	検索 ファイルやフォルダを検索するための設定を行います。
⑥	スタック / アンスタック 選択したファイルをスタックします。
⑦	サムネイル表示 ファイルをサムネイルで表示します。
⑧	ページ表示 選択したファイルをフルサイズで表示します。
⑨	OCR 表示 OCR 処理したテキストを編集します。
⑩	環境設定 JPEG 圧縮、OCR 言語、表示オプション、ログオンなどの設定を変更します。
⑪	NewSoft Website へリンクする Web 上で NewSoft の製品情報を見ることができます。
⑫	ライブアップデート

■アプリケーションバー

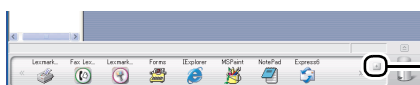
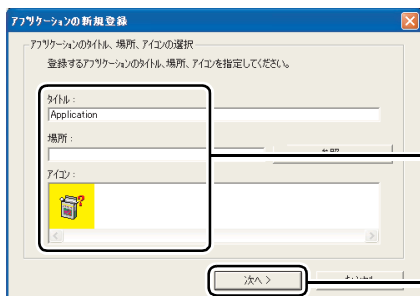
アプリケーションバーを使う

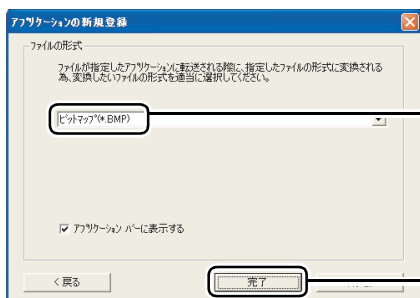
表示エリアのファイルをさまざまなアプリケーションで開くことができます。

1 開きたいファイルをクリックします。

2 ファイルを開きたいアプリケーションのアイコンにドラッグします。

メモ： アプリケーションバーに表示されるアイコンはコンピュータにインストールされているソフトウェアによって異なります。

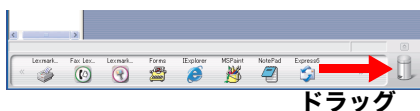
アプリケーションでファイルが開きます。

アイコンを追加する

1 アプリケーションバーの右上の ＋ ボタンをクリックします。

2 登録するアプリケーションのタイトル、場所、アイコンを設定します。

3 ［次へ］をクリックします。

4 アプリケーションで使用するファイル形式を選択します。

5 完了をクリックします。

新しいアイコンが登録されます。

アイコンを削除する

削除したいアイコンをクリックしてゴミ箱にドラッグします。

メモ： アイコンを削除ではなく非表示にしたい場合はアイコンを右クリックして［非表示］を選択します。

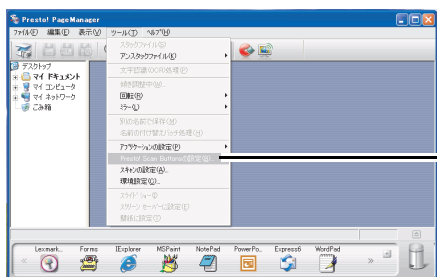
8 • 3 イメージをテキストに変換する（OCR）

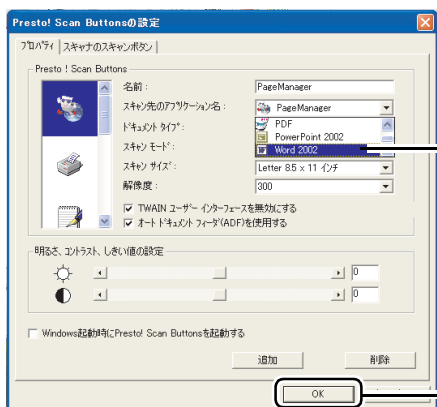
Presto! PageManager では複数ページの原稿を一度にテキストに変換することができます。ここでは ADF（自動給紙装置）を使用して、原稿を Microsoft ワードに取り込む方法を説明します。

メモ： お使いのコンピュータに Microsoft ワードがインストールされている必要があります。

ステップ 1　Microsoft ワードを Presto! Scan Buttons に登録する

1 Presto! PageManager を開きます（⇒ 82 ページの「開きかた」）。

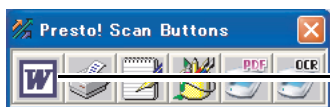
2 メニューから［ツール］→［Presto! Scan Buttons の設定］をクリックします。

3 スキャン先のアプリケーションに Microsoft ワードを選択します。

メモ： リストに表示される名称はお使いの Microsoft ワードのバージョンにより異なります。

4［OK］をクリックします。

ステップ 2　スキャンする

1 原稿をセットします（⇒ 21 ページの「ADF（自動給紙装置）にセットする」）。

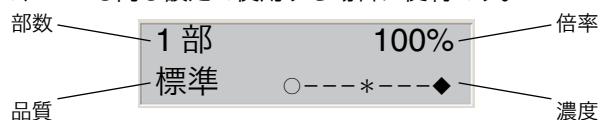
2 Presto! Scan Buttons 上の Microsoft ワードのアイコンをクリックします。

メモ： Presto! Scan Buttons が表示されていない場合はキーボードの <F9> キーを押します。

原稿の取り込みが開始され、しばらくするとテキストに変換された原稿が Microsoft ワードに表示されます。

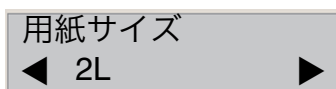
9 • 1 基本設定をかえる

操作パネル

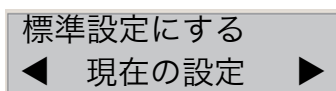
■ 標準設定をかえる

本機を起動したときに選択されている設定を標準設定と呼びます。標準設定は Lexmark 7100 Series 本体のメモリに保存されるので、いつも同じ設定で使用する場合に便利です。

メモ： 標準設定は電源を切っても失われることはありません。標準設定をお買いあげ時の設定に戻したい場合は、標準設定を「出荷時の設定」に戻します。

ここでは用紙サイズを 2L 判に変更して、それを標準設定で保存する例を紹介します。

1. モード ボタンを押してコピーモードを選択します。
2. メニュー ボタンを押して、「用紙サイズ」を表示します。
3. -◀ または ▶+ を押して、「2L」を選択します。

4. 設定 を押します。

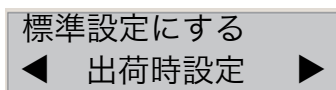
   用紙サイズが 2L 判に設定されます。

5. メニュー ボタンを繰り返し押して、「標準設定にする」を表示します。
6. -◀ または ▶+ を押して、「現在の設定」を選択します。

7. 設定 を押します。

   現在の設定が保存されました。2L 判が標準の用紙サイズとして選択されるようになります。

標準設定を出荷時設定に戻す

1. メニュー ボタンを繰り返し押して、「標準設定にする」を表示します。

標準設定にする
◀ 出荷時設定 ▶

2. 「出荷時設定」が表示されていること確認して、設定 ボタンを押します。

注意： 「出荷時設定」を選択すると、表示言語、地域、日付、時刻、自局情報が消去され、新たに設定する必要があります。

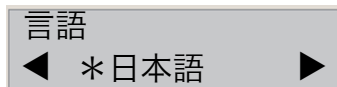
3. 液晶ディスプレイに従って、本体の設定を行います（⇒『セットアップガイド』）。

表示言語を変更する

本機は日本語、韓国語、英語、簡体中国語、繁体中国語で使用することができます。表示言語は以下の操作で変更します。

1 モード ボタンを押して、スキャンモードを選択します。

1 メニュー ボタンを 5 回押して、言語メニューを表示します。メニュー名は現在選択されている言語で表示されます。

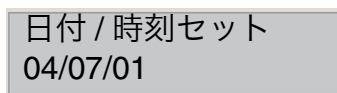
2 －◀ または ▶＋ を繰り返し押して、目的の表示言語を表示します。

3 設定 を押します。

日時を変更する

日付を変更する場合

1 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

2 メニュー ボタンを繰り返し押して、「日付 / 時刻セット」を表示し 設定 ボタンを押します。

3 日付を入力します。たとえば、2004 年 7 月 1 日の場合は、テンキーで 0 4、0 7、0 1、と入力します。

日付 / 時刻セット
04/07/01

メモ： 年は西暦の最後の 2 桁を入力し、月または日が 1 桁の場合は数字の前に「0」を付けてください。

4 設定 ボタンを押します。

時刻を変更する場合

1 モード ボタンを押して、FAX モードを選択します。

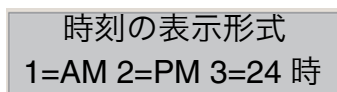
2 メニュー ボタンを繰り返し押して、「日付 / 時刻セット」を表示します。

3 －◀ または ▶＋ を押して「時刻」を表示し、設定 ボタンを押します。

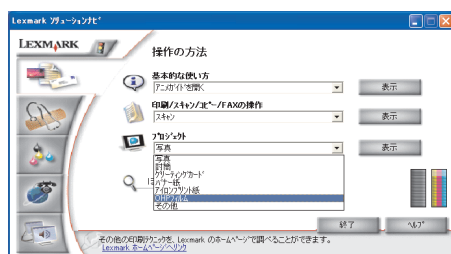
4 テンキーから時刻を入力します。

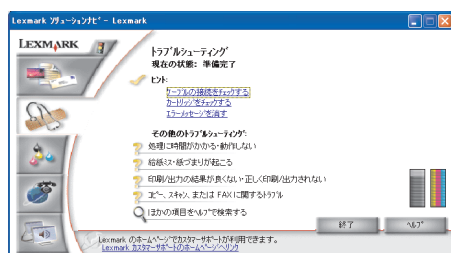
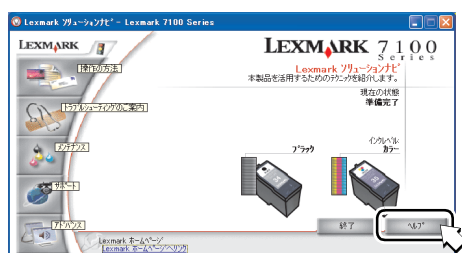
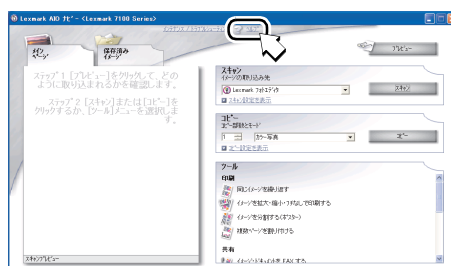
5 設定 ボタンを押します。

6 テンキーから 1、2、3 のいずれかを入力して表示形式を指定します。

時刻の表示形式
1=AM 2=PM 3=24 時

メモ： 入力した時刻によっては表示形式を指定するメッセージが表示されないこともあります。

9•2 ヘルプを開く

ヘルプファイル

方法 1　Lexmark ソリューションナビ（⇒ 91 ページ）の［操作の方法］から項目を選択し、［表示］をクリックします。

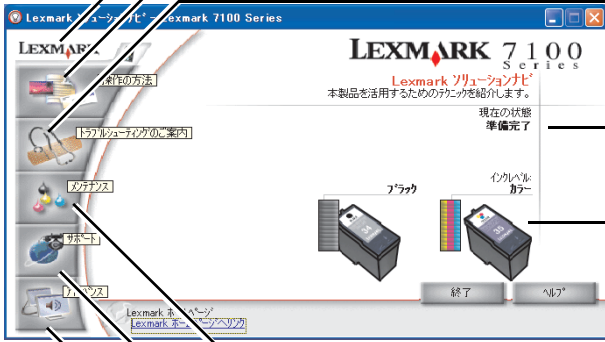
メモ：［プロジェクト］を選択すると OHP フィルムやアイロンプリント紙への印刷方法などが参照できます。

方法 2　Lexmark ソリューションナビ（⇒ 91 ページ）の［トラブルシューティング］から項目を選択します。

方法 3　Lexmark ソリューションナビ（⇒ 91 ページ）または印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ）の［ヘルプ］をクリックします。

方法 4　Lexmark AIO ナビ（⇒ 32 ページ）の中央の［ヘルプ］をクリックします。

ダイアログボックスのボタンや設定についての簡単な説明

方法 1　印刷設定（プリンタプロパティ）の項目を右クリックし、表示される［ﾍﾙﾌﾟ(W)］をクリックします。

方法 2　印刷設定（プリンタプロパティ）の項目をクリックし、キーボードの <F1> キーを押します。

方法 3　印刷設定（プリンタプロパティ）の右上にある［?］ボタンをクリックし、疑問符のついたマウス ポインタをダイアログの項目上で再びクリックします。

方法 4　［クイックセレクト］メニューで表示されるダイアログボックスで、ステップ名にマウスポインタを置きます。

9 • 3 Lexmark ソリューションナビを使う

Lexmark ソリューションナビ

Lexmark ソリューションナビは操作方法の説明やトラブルシューティング、メンテナンスに必要な情報を提供するソフトウェアです。Lexmark ソリューションナビを使うとコンピュータから Lexmark 7100 Series のメンテナンスを行うことができます。

Lexmark ソリューションナビを開くと、以下の画面が表示されます。

[メイン]
メインウィンドウに戻ります。

[操作の方法]
印刷、スキャン、コピーの方法を表示します。

[トラブルシューティング]
本機で発生したトラブルを解決するためのヘルプを表示します。

現在の状態
本機の状態を表示します。

インクレベル
プリントカートリッジのインクの残量を表示します。

[メンテナンス]
プリントカートリッジのメンテナンスを行うことができます。

[サポート]
Lexmark に問い合わせる方法を表示します。

[アドバンス]
ソフトウェアのオプションを変更したり、プリンタの共有について調べたりすることができます。

開きかた

1 Lexmark ビジネスセンターを開きます（⇒ 25 ページの「開きかた」）。

2 ［メンテナンス / トラブルシューティング］をクリックします。

9•4 テストページを印刷する

テストページは操作パネル、ソリューションナビのいずれからでも印刷することができます。テストページを印刷することで、本機が正しく動作しているか確認することができます。

■ 操作パネルから印刷する

操作パネル

1 A4 サイズの普通紙をセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 ［モード］ボタンを押して、コピーモードを選択します。

3 ［メニュー］ボタンを繰り返し押して、「メンテナンス」を表示します。

メンテナンス
◀　インクレベル　▶

4 －◀ または ▶ ＋ を繰り返し押して「テストページの印刷」を選択します。

メンテナンス
◀　テストページ　▶

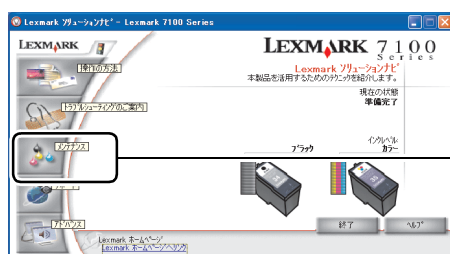
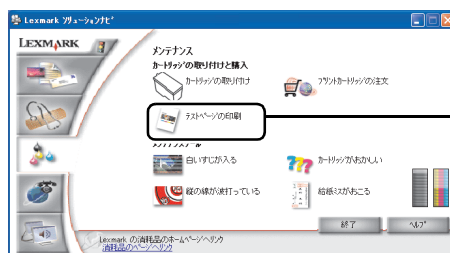
5 ［設定］ボタンを押します。

テストページが印刷されます。

■ ソリューションナビから印刷する

PC と接続

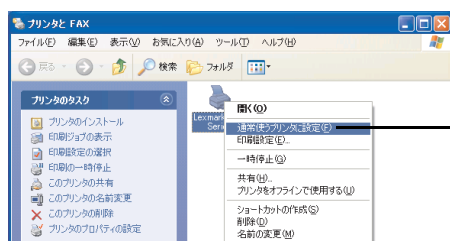
1 A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットします（⇒ 17 ページの「A4 サイズの普通紙をセットする」）。

2 Lexmark ソリューションナビを開きます（⇒ 91 ページの「開きかた」）。

3 ［メンテナンス］をクリックします。

4 ［テストページの印刷］をクリックします。

テストページが印刷されます。

9 • 5 Windows でプリンタを管理する

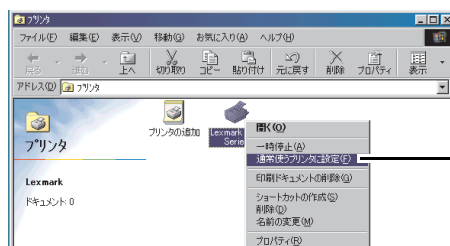
■ 通常使うプリンタに設定する

Windows XP

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］* を選択します。

* Windows XP Professional Edition をお使いの場合は［スタート］→［プリンタと FAX］をクリックします。

2 ［プリンタと FAX］フォルダの中の Lexmark 7100 Series のアイコンにチェックマークがついていることを確認します。

ついていない場合は Lexmark 7100 Series のアイコンを右クリックし、表示されるメニューで［通常使うプリンタに設定］をクリックします。

Windows 98/Me/2000

Windows 98 の例

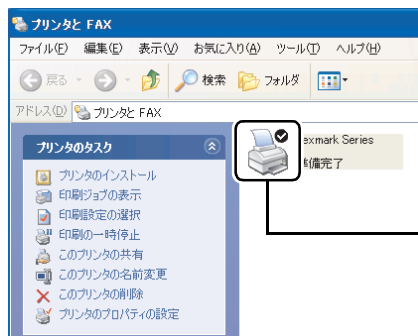
1 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

2 ［プリンタ］フォルダの中の Lexmark 7100 Series のアイコンを右クリックします。

3 表示されるメニューで［通常使うプリンタに設定］にチェックマークがついていることを確認します。

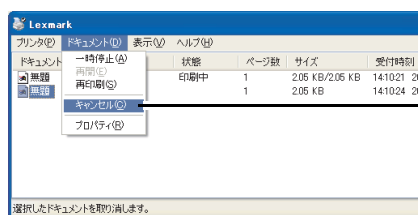
ついていない場合は、クリックしてチェックマークをつけます。

■ 待機中の印刷ジョブをキャンセルする

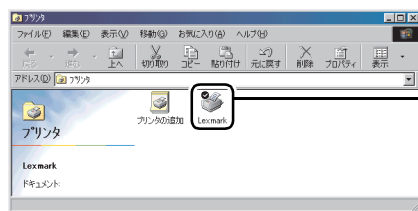
Windows XP

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］* を選択します。

* Windows XP Professional Edition をお使いの場合は［スタート］→［プリンタと FAX］をクリックします。

2 Lexmark 7100 Series のアイコンをダブルクリックします。

印刷キューを表示する画面が開きます。

3 キャンセルする印刷ジョブをクリックしてハイライトし、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］を選択します。

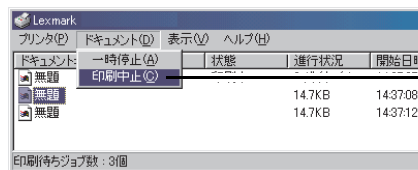
印刷ジョブをすべて削除する場合は［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの削除］を選択します。

Windows 98/Me/2000

Windows 98 の例

Windows 98 の例

1 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

2 Lexmark 7100 Series のアイコンをダブルクリックします。

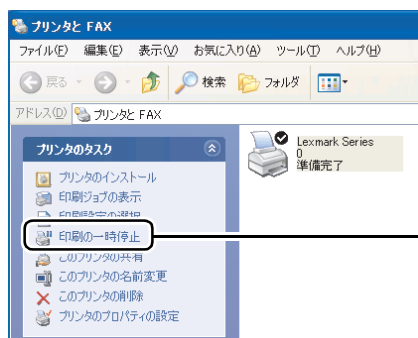
印刷キューを表示する画面が開きます。

3 キャンセルする印刷ジョブをクリックしてハイライトし、［ドキュメント］メニューから［印刷中止］を選択します。

メモ： Windows 2000 の場合は［キャンセル］を選択します。

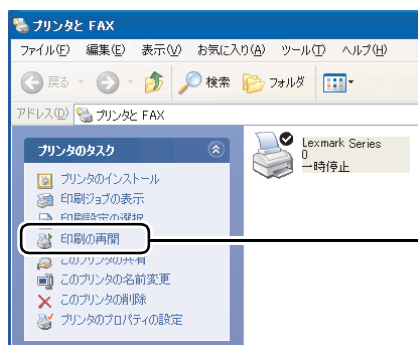
印刷ジョブをすべて削除する場合は［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントの削除］を選択します。

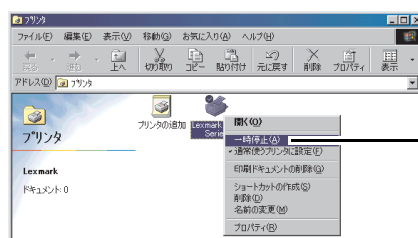
メモ： Windows 2000 の場合は［すべてのドキュメントの取り消し］を選択します。

印刷を再開する

Windows XP

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］* を選択します。

* Windows XP Professional Edition をお使いの場合は［スタート］→［プリンタと FAX］をクリックします。

2 Lexmark 7100 Series のアイコンをクリックし、［プリンタのタスク］メニューに［印刷の一時停止］が表示されていることを確認します。

表示されていない場合は［印刷の再開］をクリックします。

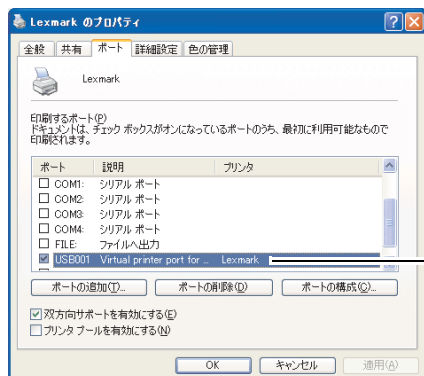
Windows 98/Me/2000

Windows 98 の例

1 スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

2 ［プリンタ］フォルダで Lexmark 7100 Series のアイコンを右クリックします。

3 ［一時停止］にチェックマークがついていないことを確認します。ついている場合は、クリックしてチェックマークをはずします。

■ポートの設定を確認する

Windows XP

1 ［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］* を選択します。

* Windows XP Professional Edition をお使いの場合は［スタート］→［プリンタと FAX］を選択します。

2 ［プリンタと FAX］フォルダで Lexmark 7100 Series のアイコンをクリックします。

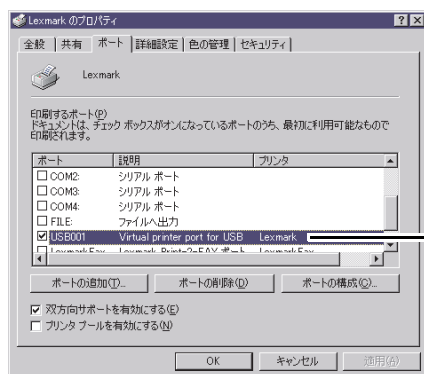
3 ［プリンタのタスク］メニューで［プリンタのプロパティの設定］をクリックします。

4 ［ポート］タブをクリックします。

5 印刷するポートが以下の設定になっていることを確認します。

- ［ポート］欄に USB が表示されていて、チェックマークがついている。
- ［プリンタ］欄に Lexmark 7100 Series が表示されている。

6 ［OK］をクリックします。

Windows 2000

1 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

2 ［プリンタ］フォルダで Lexmark 7100 Series のアイコンを右クリックします。

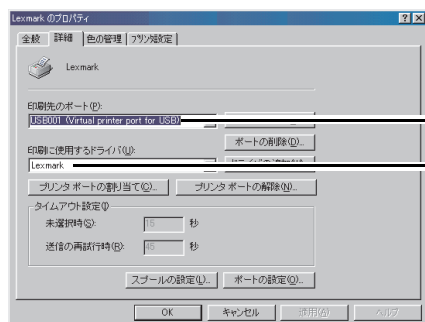
3 表示されるメニューで［プロパティ］を選択します。

4 ［ポート］タブをクリックします。

5 印刷するポートが以下の設定になっていることを確認します。

- ［ポート］欄に USB が表示されていて、チェックマークがついている。
- ［プリンタ］欄に Lexmark 7100 Series が表示されている。

6 ［OK］をクリックします。

Windows 98/Me

1 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。

2 ［プリンタ］フォルダで Lexmark 7100 Series のアイコンを右クリックします。

3 表示されるメニューで［プロパティ］を選択します。

4 ［詳細］タブをクリックします。

5 ［印刷先のポート］が USB になっていることを確認します。

6 ［印刷に使用するドライバ］に Lexmark 7100 Series が表示されていることを確認します。

7 ［OK］をクリックします。

メモ： ポートの正しい設定がよくわからない場合はソフトウェアをアンインストールしてから（⇒ 98 ページ）、『セットアップガイド』の手順に従って再インストールします。

9•6 ソフトウェアをアンインストールする

PC と接続

ソフトウェアをアンインストール（コンピュータから削除）を行うと以下のソフトウェアが削除されます。

- 印刷設定（プリンタプロパティ）
- Lexmark ビジネスセンター
- Lexmark AIO ナビ
- Lexmark ソリューションナビ
- Lexmark フォトエディタ
- Lexmark FAX ナビ
- Presto! PageManager

上のソフトウェアをすべて終了してから、アンインストールを以下の方法で行います。

1 印刷ジョブをすべて削除し、数分間待ちます（⇒ 94 ページの「待機中の印刷ジョブをキャンセルする」）。

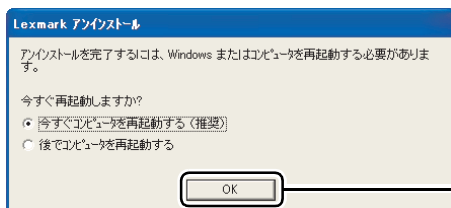
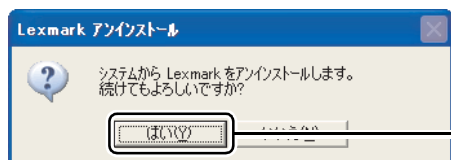
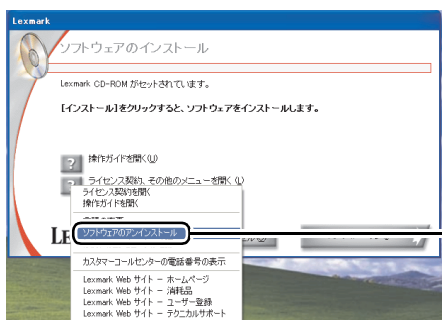
2 ソフトウェア CD 1 を CD-ROM ドライブにセットします。

3 ［ライセンス契約、その他のメニューを開く］の ? をクリックします。

4 表示されるメニューで［ソフトウェアのアンインストール］をクリックします。

「アンインストールプログラム」が見つからないというメッセージが表示された場合は、アンインストールの必要はありません。

5 アンインストールを開始するダイアログボックスで［はい］をクリックします。

6 ［今すぐコンピュータを再起動する（推奨）］が選択されていることを確認して［OK］をクリックします。

メモ： ［スタート］→［すべてのプログラム］（OS によっては［プログラム］）→［Lexmark 7100 Series のアンインストール］を選択してもアンインストールを行えます。

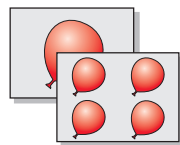
10 トラブルシューティング

本機を使用中にトラブルが発生した場合は、以下の項目を参照してトラブルに対処してください。

紙送りのトラブル

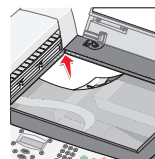
- 用紙が送り込まれない（⇒ 100 ページ）
- 余分に用紙が送り込まれる（⇒ 101 ページ）
- 紙づまりが発生した（⇒ 102 ページ）

コピーしようとしたら

- コピーできない（⇒ 103 ページ）
- コピーに時間がかかる（⇒ 103 ページ）
- コピー品質がよくない（⇒ 104 ページ）

FAX しようとしたら

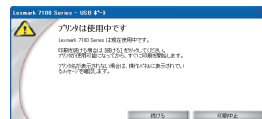
- FAX を送信できない（⇒ 108 ページ）
- 送信した FAX の品質がよくない（⇒ 109 ページ）
- 受信した FAX の品質がよくない（⇒ 109 ページ）
- FAX を受信できない（⇒ 110 ページ）

スキャンしようとしたら

- スキャンできない（⇒ 111 ページ）
- スキャンに時間がかかる（⇒ 112 ページ）
- スキャン品質がよくない（⇒ 113 ページ）

印刷しようとしたら

- 印刷できない（⇒ 115 ページ）
- ネットワーク経由で印刷できない（⇒ 116 ページ）
- 印刷に時間がかかる（⇒ 116 ページ）
- 印刷品質がよくない（⇒ 117 ページ）

エラーメッセージが表示される

- 液晶ディスプレイに表示される（⇒ 120 ページ）
- コンピュータの画面に表示される（⇒ 122 ページ）

メモ： トラブルが解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 124 ページ）にお問い合わせください。

10 • 1 紙送りのトラブル

■ 用紙が送り込まれない

症状	原因と対処方法	参照
用紙がまったく送り込まれない	● 用紙が厚すぎませんか？ ≫ 仕様のページに記載されている給紙可能な用紙の厚さを確認してください。記載されているよりも厚い用紙を給紙することはできません。 ● 用紙がそっていませんか？ ≫ 用紙の面をまっすぐにしてから給紙トレイにセットします。 ● 背面カバーが開いていませんか ≫ 背面カバーを閉じます。	給紙可能な厚さ(⇒ 132 ページ) 背面カバー (⇒ 9 ページ)
一度に何枚も用紙が送り込まれる	● 本機が平らな場所に設置されていますか？ ≫ 平らで安定した場所に本機を設置します。 ● 用紙が互いにくっついていませんか？ ≫ 給紙トレイにセットする前に用紙をよくさばきます。 ● 用紙の先端が曲がったり折れたりしていませんか？ ≫ 曲がったり折れたりしていないまっすぐでしわのない用紙を給紙トレイにセットします。 ● 用紙の印刷面が下向きに給紙トレイにセットされていますか？ ≫ 用紙によっては印刷面が指定されているものがあります。用紙のパッケージの説明をよく読んで、印刷面を確認してから、印刷面を下にして給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイに容量を越える用紙をセットしていませんか？ ≫ 給紙トレイにセットできる用紙の枚数は用紙の厚さによって異なります。仕様のページに記載されている給紙可能な用紙の枚数を確認し、記載されている枚数以下の用紙をセットします。 ● 給紙トレイに無理に用紙を押し込んでいませんか？ ≫ 用紙サイズが A4、B5、US レターの場合は、用紙を給紙トレイに印刷されている用紙の線に合わせます。 ≫ 上記以外の用紙サイズの場合は自然に用紙が止まる位置までゆっくりと差し込みます。 ● 用紙ガイド（横）が用紙の幅に合っていますか？ ≫ 左右両方の用紙ガイド（横）をスライドさせて、ぴったりと用紙に合わせます。 ● ローラーが汚れていませんか？ ≫ ローラーを清掃します。 ● 手差し給紙口に複数枚の用紙をセットしていませんか ≫ 手差し給紙口には一枚ずつ用紙をセットします。	対応用紙種類と　給紙枚数(⇒132ページ) 用紙をセットする(⇒17ページ) ローラーの清掃（⇒ 76 ページ) 一枚だけセットする場合 (手差し給紙)（⇒ 19 ページ)

症状	原因と対処方法	参照
用紙が斜めに送り込まれる	● 用紙ガイド（横）が用紙の幅に合っていますか？ ≫ 左右両方の用紙ガイド（横）をスライドさせて、ぴったりと用紙に合わせます。 ● ハガキなどの小さいサイズの用紙を 1 枚か 2 枚だけセットしていませんか？ ≫ 小さいサイズの用紙の場合は、給紙トレイに 10 枚程度の用紙をセットします。 ≫ 手差し給紙口に 1 枚ずつ用紙をセットします。	
封筒が送り込まれない	● 手差し給紙口に複数枚の封筒をセットしていませんか ≫ 手差し給紙口には一枚ずつ封筒をセットします。 ● 普通紙が問題なく給紙されますか？ ≫ 普通紙の給紙に問題がある場合は本表の「用紙がまったく送り込まれない」および「一度に何枚も用紙が送り込まれる」を参照してトラブルに対処してください。 ● 本機が対応している封筒のサイズを使用していますか？ ≫ 本機が対応しているサイズの封筒を使用してください。対応しているサイズは印刷設定（プリンタプロパティ）の［用紙設定］タブで調べられます。 ● 短い方の辺から送り込まれるように給紙トレイにセットしていますか？ ≫ 封筒は短い方の辺から送り込まれるようにセットします。 **コンピュータから印刷している場合** ● アプリケーションが封筒印刷に対応していますか？ ≫ アプリケーションの取扱説明書、ヘルプなどで確認します。	一枚だけセットする場合（手差し給紙）（⇒ 19 ページ） 印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ） ハガキ・カード・封筒をセットする（⇒ 18 ページ）
ADF（自動給紙装置）に原稿が送り込まれない	● 原稿はまっすぐ ADF（自動給紙装置）に送り込まれてますか？ ≫ 原稿ガイドを原稿の幅にセットします。 ● ADF（自動給紙装置）が対応していない原稿サイズをセットしていませんか？ ≫ ADF（自動給紙装置）では A4、US レター、US リーガルサイズの原稿が利用できます。それ以外のサイズの原稿は原稿台を使用します。 ● ADF（自動給紙装置）に 50 枚を超える原稿をセットしていませんか？ ≫ 50 枚以下の原稿をセットします。	ADF（自動給紙装置）にセットする（⇒21ページ）

■ 余分に用紙が送り込まれる

症状	原因と対処方法	参照
印刷終了後に余分な用紙が送り込まれる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズよりも、本機で設定した印刷用紙のサイズが大きくありませんか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します ● 原稿のサイズが「自動」になっていませんか？ ≫ 原稿のサイズが正しく認識されていない可能性があります。セットした原稿のサイズを選択します。	用紙サイズ（⇒ 28 ページ） ［用紙設定］タブ（⇒ 69 ページ） 原稿のサイズ（⇒ 28 ページ）

■紙づまりが発生した

症状	原因と対処方法	参照
印刷用紙がつまっている	● 本機背面部に用紙がつまっていませんか？ ≫ 背面カバーを開き、つまった用紙を破らないようにていねいに取り除きます。 ● 本機内部に用紙がつまっていませんか？ ≫ [設定] ボタンを約 5 秒間押したあと、ボタンを放すとつまった用紙が排紙されます。つまった用紙が排紙されない場合は以下の操作を行います。 **注意：** 以下の操作を行うと、受信中の FAX やコピー中のデータなどが消去されます。 （1）[電源] ボタンを押して本体の電源をいったんオフにしたあと、再びオンにします。 （2）用紙が自動的に排出されない場合は、再度オフにします。 （3）背面カバーを開き、つまった用紙を破らないようにていねいに取り除きます。 （4）用紙が本機の内部にある場合はメンテナンスカバーを開き、つまっている用紙を取り除きます。 ● 容量を超える枚数の用紙を給紙トレイにセットしていませんか？ ≫ 給紙トレイにセットできる用紙の枚数は用紙の厚さによって異なります。仕様のページに記載されている給紙可能な用紙の枚数を確認し、記載されている枚数以下の用紙をセットします。 **コンピュータから印刷している場合** ● バナー紙を印刷していませんか？ ≫ バナー紙を印刷する場合は、印刷設定（プリンタプロパティ）の［用紙設定］タブで［バナー］を選択し、用紙サイズを［A4 バナー］または［US レター バナー］に設定する必要があります。	背面カバー (⇒ 9 ページ) ［用紙設定］タブ（⇒ 69 ページ）
ADF（自動給紙装置）に原稿がつまっている	● ADF（自動給紙装置）につまった原稿を取り除きます。 ≫ つまった原稿をしっかり持って、破らないようにていねいに引き出します。それでも取り出せない場合は、以下の操作を行います。 **注意：** 以下の操作を行うと、受信中の FAX やコピー中のデータなどが消去されます。 （1）[電源] ボタンを押して本体の電源をオフにします。 （2）フィーダーカバーを開きます。 （3）つまった原稿をしっかりと持って、破らないようにていねいにフィーダー内から取り除きます。 （4）フィーダーカバーを閉じます。 （5）[電源] ボタンを押して本体の電源をオンにします。	フィーダーカバー (⇒ 8 ページ)

10・2 コピーしようとしたら

■ コピーできない

症状	原因と対処方法	参照
操作パネルのカラーボタンまたはモノクロボタンを押しても何も起きない	● コピーモードのランプが点灯していますか？ ≫ モード ボタンを繰り返し押して、コピーモードを選択します。 ● 操作パネルの 電源 ボタンが点灯していますか？ ≫ 電源 ボタンを押し、本機の電源をオンにします。 ● 電源コードが外れていませんか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込みます。	モード（⇒ 10ページ）
何もコピーされてない用紙が排紙される	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ 原稿台に原稿をセットする場合はコピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ ADF（自動給紙装置）に原稿をセットする場合は、コピーする面を上に向けてセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズよりも、本機で設定した印刷用紙のサイズが大きくありませんか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。 ● 原稿のサイズが「自動」になっていませんか？ ≫ 原稿のサイズが正しく認識されていない可能性があります。セットした原稿のサイズを選択します。 ● プリントカートリッジのプリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。 ● 読み取りヘッドの光源が切れていませんか？ ≫ 光源が切れている場合は、レックスマークカスタマーコールセンターにお問い合わせください。	原稿をセットする(⇒20ページ) 用紙サイズ (⇒ 28 ページ) 原稿のサイズ (⇒ 28 ページ) レックスマーク カスタマーコール センター（⇒ 124 ページ）
ネットワーク経由でコピーできない	本機のコピー機能はネットワークには対応しておりません。	

■ コピーに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
コピーに時間がかかる	● コピー品質が高く設定されていませんか？ ≫ コピー品質を［標準］または［高速］に設定します。 ● 原稿のサイズを「自動」に設定していませんか？ ≫ 小さいサイズの原稿をコピーする場合は、原稿のサイズを「自動」から実際のサイズに変更します。 **Lexmark AIO ナビからコピーする場合** ● コンピュータのメモリが少なすぎませんか？ ≫ コンピュータのメモリ（RAM）や仮想メモリを増やします。	コピー品質 (⇒ 27 ページ) 原稿のサイズ (⇒ 28 ページ) PC接続時に必要なシステム (⇒132ページ)

■ コピー品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
思いがけない場所にコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ コンピュータに接続している場合にはプレビュー画面で確認します。 **Lexmark AIO ナビからコピーする場合** ● Lexmark AIO ナビで［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビ・コピーメニューの［モード］で［カラー写真］か［モノクロ写真］を選択します。	原稿をセットする(⇒20ページ) プレビュー枠(⇒ 32 ページ)
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、本機で設定した印刷用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。 ● コピー倍率が低く設定されていませんか？ ≫ コピーの倍率を［用紙に合わせる］に設定するか、より高い倍率に設定します。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ コンピュータに接続している場合にはプレビュー画面で確認します。 ●［原稿のサイズ］が［自動］になっていませんか？ ≫［自動］で正しくコピーできないときは原稿のサイズを設定します。 ● プリントカートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ 操作パネルのメニューで「メンテナンス」を選び、「インクレベル」でインクの残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいプリントカートリッジに交換します。	用紙サイズ (⇒ 28 ページ) コピー倍率 (⇒ 27 ページ) 原稿をセットする(⇒20ページ) プレビュー枠(⇒ 32 ページ) 原稿のサイズ(⇒ 28 ページ) プリントカートリッジの取り付けまたは交換(⇒77ページ)
きれいにコピーできない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をコピーする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらコピーすると、結果が改善される場合があります。 ● 薄手の原稿をコピーしていませんか？ ≫ 原稿の用紙が薄いと、裏面の画像が透けてコピーされる場合があります。原稿の色によって裏面に黒い用紙または白い用紙を重ねてコピーすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃(⇒ 75 ページ)
コピーが濃すぎる、または薄すぎる	● コピー濃度が原稿に合っていますか？ ≫ 操作パネルでコピー濃度を調整します。 ≫ Lexmark AIO ナビのコピーメニューで濃度を調整します。	コピー濃度 (⇒ 27 ページ) コピーメニュー (⇒ 32 ページ)

症状	原因と対処方法	参照
インクがにじむ	● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。 ● コピー品質が高く設定されていませんか？ ≫ コピー品質を［標準］または［高速］に設定します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。 ● OHP フィルムにコピーしていますか？ ≫ OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで、印刷面を確認してから、印刷面を下にして給紙トレイにセットします。	用紙サイズ（⇒28 ページ） コピー品質（⇒27 ページ） ノズルを清掃する（⇒79ページ）
コピーに白いすじが入る	● 用紙の印刷面が下向きに給紙トレイにセットされていますか？ ≫ 用紙によっては印刷面が指定されているものがあります。用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認してから印刷面を下にして給紙トレイにセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙の種類が選択されていますか？ ≫ 用紙の種類を「自動」から実際の用紙の種類に変更します。 ● コピー品質が低く設定されていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビでコピー品質を現在の設定よりも高く設定します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	用紙の種類（⇒28 ページ） コピー品質（⇒27 ページ） ノズルを清掃する（⇒79ページ）
フチなしでコピーしたいのに余白付きでコピーされる	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなしコピーに対応していますか？ ≫ ご使用の用紙サイズおよび用紙の種類がフチなしコピーに対応しているか確認します。 **Lexmark AIO ナビからコピーする場合** ● Lexmark AIO ナビでフチなしコピー用の設定が行われていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビまたはツールメニューを使ってフチなしコピーの設定を行います。	フチなし印刷 / コピー対応サイズ（⇒ 133 ページ） フチなしでコピーする（⇒34 ページ）

症状	原因と対処方法	参照
画像が欠ける **原稿のふちが切れてコピーされる** **文字が抜ける**	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 ● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ≫ コンピュータに接続している場合には AIO ナビのプレビュー画面で確認します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。 ● コピーの倍率が「用紙に合わせる」に設定されていますか？ ≫ コピーの倍率を「用紙に合わせる」に設定します。 **Lexmark AIO ナビからコピーする場合** ●［自動トリミング］をオンにしてコピーしていませんか？ ≫ Lexmark AIO ナビ・コピーメニューの［モード］で［カラー写真］か［モノクロ写真］を選択します。	原稿台の清掃（⇒ 75 ページ） 原稿台のコピーの始点について（⇒ 20 ページ） プレビュー枠（⇒ 32 ページ） ノズルを清掃する(⇒79ページ) 用紙サイズ (⇒ 28 ページ) コピー倍率 (⇒ 27 ページ)
モノクロコピーの品質がよくない	**Lexmark AIO ナビからコピーする場合** ● モノクロコピーに適切な設定がされていますか？ ≫ コピーする文書によって異なる設定をします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［コピー設定を表示］をクリックします。 （3）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （4）［スキャン］タブをクリックします。 （5）グラフィックスをコピーする場合は［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。 テキストをコピーする場合は［カラーモード］で［モノクロ］を選択します。 （6）［OK］をクリックします。	
新聞・雑誌などをコピーするとモアレ（網目状の陰影）が現れる	● Lexmark AIO ナビでモアレ除去が選択されていますか？ ≫ モアレ除去を選択すると処理時間は長くなりますが、モアレを取り除くことができます。［コピーの詳細設定］で［イメージのパターン］タブを開き［モアレを除去する］を選択します。	『操作ガイド』の「ソフトウェアからコピーする」

症状	原因と対処方法	参照
原稿のまわりの不要な余白までコピーされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ コピーする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ●「原稿のサイズ」が「自動」になっていませんか？ ≫ 不要な余白がコピーされる場合は原稿のサイズを実際のサイズに設定します。 ● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 **Lexmark AIO ナビからコピーする場合** ● 自動トリミングがオンになっていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビ・コピーメニューの［モード］で［カラー写真］か［モノクロ写真］を選択します。 ≫ 自動トリミングを調節します。 （1）［コピー設定を表示］をクリックします。 （2）［コピー設定の詳細を表示］をクリックします。 （3）［スキャン］タブをクリックします。 （4）［自動トリミング］を選択し、スライドバーを移動してトリミングの程度を調節します。 （5）［OK］をクリックします。 ● 手動でトリミングします。 （1）［プレビュー］をクリックします。 （2）必要な設定を行ってからプレビュー枠で点線をドラッグしてトリミング範囲を調節します。	原稿台にセットする（⇒ 20 ページ） 原稿のサイズ（⇒ 28 ページ） 原稿台の清掃（⇒ 75 ページ） 『操作ガイド』の「ソフトウェアからコピーする」
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● 用紙の印刷面が下向きに給紙トレイにセットされていますか？ ≫ 用紙によっては印刷面が指定されているものがあります。用紙のパッケージの説明をよく読んで印刷面を下にして給紙トレイに用紙をセットします。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	用紙をセットする(⇒17ページ)
OHP フィルムの原稿をきれいにコピーできない	● OHP フィルムの原稿をコピーする場合は、フィルムの裏面に白い用紙を重ねてコピーすると、結果が改善される場合があります。	

10・3 FAX しようとしたら

■ FAX を送信できない

症状	原因と対処方法	参照
操作パネルのボタンを押しても何も起きない	● FAX モードのランプが点灯していますか？ ≫ モード ボタンを繰り返し押して、FAX モードを選択します。 ● 操作パネルの 電源 ボタンが点灯していますか？ ≫ 電源 ボタンを押し、本機の電源をオンにします。 ● 電源コードが外れていませんか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込みます。	
FAX を送信できない	● 本機が正しく電話回線に接続されていますか？ ≫『セットアップガイド』を参照して接続を確認します。 ● 電話回線、最高送信速度は正しく設定されていますか？ ≫『セットアップガイド』を参照して、正しく設定してから再度送信します。 ● 送信先の FAX 番号が正しく入力されていますか？ ≫ FAX 番号を確認し、正しく入力します。 ≫ 短縮ダイヤルに正しい番号が登録されているか確認します。 ● 接続されている電話回線が使用中ではありませんか？ ≫ 電話回線が空くのを待ってからもう一度送信します。 ● 予約送信を選択している場合、操作パネルから設定した本機の日時が正しいですか？ ≫ 本機の日時を正しく設定します。	『セットアップガイド』の「回線に接続する」 『セットアップガイド』の「通信速度・回線種別を設定する」 日時を変更する（⇒ 88 ページ）
本体からは FAX 送信できるが、Lexmark FAX ナビからは送信できない	● 所在地情報は正しく設定されていますか？ ≫ 正しく設定してから再度送信します。 ● 送信先の FAX 番号が正しく入力されていますか？ ≫ FAX 番号を確認し、正しく入力します。 ≫ アドレス帳に正しい番号が登録されているか確認します。 ● コンピュータに接続されていますか？ ≫ 本機がコンピュータに接続されているか確認します。 ● Lexmark FAX ナビが正しくインストールされていますか？ ≫ ソフトウェアをいったんコンピュータから削除（アンインストール）してから、セットアップガイドの手順に従ってインストールしなおします。	所在地情報を設定する（⇒54 ページ）
ネットワーク経由で FAX 送信できない	本機の FAX 機能はネットワークには対応しておりません。	

■ 送信した FAX の品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
相手先に白紙の FAX が届く	● 原稿の送信面が正しくセットされていますか？ ≫ 原稿は送信面を下にして原稿台のガラス面にセットします。ADF（自動給紙装置）を使って送信する場合は送信面を上にしてセットします。 ● 読み取りヘッドの光源が切れていませんか？ ≫ 光源が切れている場合は、レックスマークカスタマーコールセンターにお問い合わせください。	原稿をセットする(⇒20ページ) カスタマーコールセンターのご案内(⇒124ページ)
相手先で FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● 相手先がキャッチホンを使用していませんか？ ≫ 相手先がキャッチホンを使用しており、送信中に信号が入った場合は送り直します。 ● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 ● 相手先の FAX 機に問題がありませんか？ ≫ 相手先の FAX 機に問題がないか確認してもらいます。	原稿台の清掃(⇒ 75 ページ)

■ 受信した FAX の品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
受信した FAX に白や黒の線が入ったり、文字がつぶれたりする	● キャッチホンを使用していませんか？ ≫ キャッチホンを使用しており、受信中に信号が入った場合は送り直してもらいます。	
受信した FAX がかすれている	● 相手先の FAX 機または送信した原稿に問題がありませんか？ ≫ 相手先に FAX 機に問題がないか、原稿そのものがかすれていないかを確認してもらいます。 ● プリントカートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ 操作パネルのメニューで「メンテナンス」を選び、「インクレベル」でインクの残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいプリントカートリッジに交換します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	プリントカートリッジの取り付けまたは交換(⇒77ページ) ノズルを清掃する(⇒79ページ)

■ FAX を受信できない

症状	原因と対処方法	参照
FAX を受信できない	● 本機が正しく電話回線に接続されていますか？ ≫『セットアップガイド』を参照して接続を確認します。 ● 電話回線、最高送信速度は正しく設定されていますか？ ≫『セットアップガイド』を参照して、正しく設定してから再度送信します。 ● 自動受信ランプが点灯していますか？ ≫ 自動受信 ボタンを押します。着信音が設定された回数なったあと、自動的に受信します。 ● 手動で受信を行っていますか？ ≫ 手動で受信を行う場合は以下のいずれかの操作をします。 – 本機の「着信音量」がオフになっていないことを確認し、着信音がなったら本機のテンキーで「＊、9、＊」を押します。 – 本機に接続している電話機をとります。「ピー」という音が聞こえたら電話機で「＊、9、＊」を押します。	『セットアップガイド』の「通信速度・回線種別を設定する」 自動で受信する（自動受信モード）（⇒ 40 ページ） 着信音量（⇒14 ページ） 手動で受信する（手動受信モード）（⇒ 40 ページ）
受信した FAX を印刷できない	● 給紙トレイに用紙がセットされていますか？ ≫ 基本操作の章を参照して正しく用紙をセットします。 ● 用紙がつまっていませんか？ ≫ つまっている用紙を取り除きます。 ● プリントカートリッジのプリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。 ● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（33、35）は右のホルダーに、ブラックカートリッジ（32、34）またはフォトカートリッジ（31）は左のホルダーに取り付けます。 ● プリントカートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ 操作パネルのメニューで「メンテナンス」を選び、「インクレベル」でインクの残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいプリントカートリッジに交換します。	用紙をセットする（⇒17ページ） 印刷用紙がつまっている（⇒ 102 ページ） カートリッジを取り付ける（⇒ 78 ページ） プリントカートリッジの取り付けまたは交換（⇒77ページ）

10・4 スキャンしようとしたら

■スキャンできない

症状	原因と対処方法	参照
スキャンしようとしない	● 電源コードが外れていませんか？ ≫ 電源コードを本機と電源コンセントにしっかりと差し込みます。 ● 操作パネルの 電源 ボタンが点灯していますか？ ≫ 電源 ボタンを押し、本機の電源をオンにします。 ● スキャンモードのランプが点灯していますか？ ≫ モード ボタンを繰り返し押して、スキャンモードを選択します。 ● コンピュータに接続されていますか？ ≫ スキャンをするためには本機がコンピュータに USB ケーブルで接続されている必要があります。	
スキャンしたが、スキャン先のアプリケーションが開かない	● スキャン先に「ファイル」や「クリップボード」を選択していませんか？ ≫ スキャン先が「ファイル」や「クリップボード」の場合はスキャン結果が画面上に表示されません。 ● スキャン先にアプリケーションが割り当てられていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビでアプリケーションを割り当てます。 ● 操作パネルからの通信が無効になっている可能性があります。 ≫ Lexmark ビジネスセンターを一度終了してから、再び開きます。 ● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ スキャン解像度が高いとコンピュータが正しく動作しないことがあります。「スキャン解像度」を 300 dpi 以下に設定します。	スキャン先（⇒13 ページ） アプリケーションをスキャン先に割り当てる（⇒61 ページ） 開きかた（⇒25 ページ） スキャン解像度（⇒ 13 ページ）
スキャン結果が原稿と異なる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ スキャンする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。ADF（自動給紙装置）を使ってスキャンする場合は原稿面を上にしてセットします。 ● 読み取りヘッドの光源が切れていませんか？ ≫ 光源が切れている場合は、レックスマーク カスタマーコールセンターにお問い合わせください。	原稿をセットする（⇒20ページ） レックスマーク カスタマーコールセンター（⇒ 124 ページ）
スキャンしたいアプリケーションが AIO ナビの［イメージの取り込み先］リストにない	●［イメージの取り込み先］のリストにアプリケーションを追加しましたか？ ≫ アプリケーションが表示されない場合は、手動でアプリケーションをリストに追加する必要があります。	『操作ガイド』の「ソフトウェアからスキャンする」

症状	原因と対処方法	参照
スキャンした文字原稿がテキストのデータに変換されない	● スキャン先がテキスト編集ソフトウェアになっていますか？ ≫ スキャン先に［メモ帳］や［ワードパッド］などのテキスト編集ソフトウェアを選択します。 ● 原稿台や ADF（自動給紙装置）に原稿が正しい方向にセットされていますか？ – 原稿台の場合は、原稿の先頭がガラス面の左側にくるようにセットします。 – ADF（自動給紙装置）の場合は、原稿の先頭から取り込まれるようにセットします。	テキストとして取り込む スキャン先(⇒64ページ) 原稿をセットする(⇒20ページ)
取り込んだ複数ページの 1 ページだけがテキストに変換される	● Lexmark AIO ナビでは複数ページのテキスト変換はできません。 ≫ Presto! PageManager を使ってテキスト変換を行います。	イメージをテキストに変換する（OCR）(⇒ 86 ページ)
ネットワーク経由でスキャンできない	ネットワーク経由でスキャンするには Lexmark プリントサーバーが必要です。詳しくは Lexmark プリントサーバー付属の取扱説明書を参照してください。 **メモ：** Lexmark プリントサーバーは現在、日本国内では販売・サポートを行っておりません。	

■ スキャンに時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
スキャン動作に時間がかかる	● 原稿のサイズを「自動」に設定していませんか？ ≫ 小さいサイズの原稿をスキャンする場合は、原稿のサイズを「自動」から実際のサイズに変更します。	原稿のサイズ(⇒ 63 ページ)
スキャン後、イメージが表示されるのに時間がかかる	● スキャン解像度が高く設定されていませんか？ ≫ スキャン解像度を下げます。 **Lexmark AIO ナビからスキャンする場合** ●［スキャンの詳細設定］で［モアレを除去する］を選択していませんか？ ≫［モアレを除去する］を選択すると処理に時間がかかります。スキャンが終了するのをお待ちください。 ● 不要な複数のファイルが開かれていませんか？ ≫ 使用中でないアプリケーションを閉じてから、コンピュータを再起動します。	『操作ガイド』の「ソフトウェアからスキャンする」

■スキャン品質がよくない

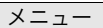
症状	原因と対処方法	参照
きれいにスキャンできない	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 ● 原稿の表面がでこぼこしていませんか？ ≫ 表面が平らな原稿を使用します。原稿の表面に段差がある場合、段差のところにゆがみや色のにじみが生じることがあります。 ● 厚手の原稿をスキャンしていませんか？ ≫ 折り目がある厚手の原稿をスキャンする場合は、原稿カバーを閉じて上から軽く押さえながらスキャンすると、結果が改善される場合があります。 ● 薄手の原稿をスキャンしていませんか？ ≫ 原稿の用紙が薄いと、裏面の画像が透けてスキャンされる場合があります。原稿の色によって裏面に黒い用紙または白い用紙を重ねてスキャンすると、結果が改善される場合があります。	原稿台の清掃（⇒ 75 ページ）
文字が抜ける	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	原稿台の清掃（⇒ 75 ページ） ノズルを清掃する（⇒79ページ）
画像が欠ける	● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。 **Lexmark AIO ナビからスキャンする場合** ● 自動トリミングをオンにしてスキャンしていませんか？ ≫ 自動トリミングをオフにします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定を表示］をクリックします。 （3）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （4）［スキャン］タブをクリックします。 （5）［スキャン範囲の選択］を選択し、リストからスキャン範囲を選択します。 （6）［OK］をクリックします。	原稿台の清掃（⇒ 75 ページ） ノズルを清掃する（⇒79ページ） 『操作ガイド』の「ソフトウェアからスキャンする」

症状	原因と対処方法	参照
原稿のまわりの不要な余白までスキャンされる	● 原稿が正しくセットされていますか？ ≫ スキャンする面を下に向け、原稿をガラス面の左上の隅に合わせてセットします。 ●「原稿のサイズ」が「自動」になっていませんか？ ≫ 不要な余白がスキャンされる場合は原稿のサイズを実際のサイズに設定します。 ● 原稿台のガラス面が汚れていませんか？ ≫ ガラス面を清掃します。 **メモ：** 原稿は表面のインクや修正液が完全に乾いてから原稿台にセットします。 **Lexmark AIO ナビからスキャンする場合** ● 自動トリミングがオンになっていますか？ ≫ Lexmark AIO ナビ・スキャンメニューの［何をスキャンしますか？］で［カラー写真］か［モノクロ写真］を選択します。 ≫ 自動トリミングを調節します。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［スキャン設定を表示］をクリックします。 （3）［スキャン設定の詳細を表示］をクリックします。 （4）［スキャン］タブをクリックします。 （5）［自動トリミング］を選択し、スライドバーを移動してトリミングの程度を調節します。 （6）［OK］をクリックします。 ● 手動でトリミングします。 （1）Lexmark AIO ナビを開きます。 （2）［プレビュー］をクリックします。 （3）必要な設定を行ってからプレビュー枠で点線をドラッグしてトリミング範囲を調節します。	原稿台にセットする（⇒ 20 ページ） 原稿のサイズ（⇒ 63 ページ） 原稿台の清掃（⇒ 75 ページ） 『操作ガイド』の「ソフトウェアからスキャンする」
新聞・雑誌などをスキャンするとモアレ（網目状の陰影）が現れる	● Lexmark AIO ナビでモアレ除去が選択されていますか？ ≫［モアレ除去］を選択すると処理時間は長くなりますが、モアレを取り除くことができます。［スキャンの詳細設定］で［イメージのパターン］タブを開き［モアレを除去する］を選択します。	『操作ガイド』の「ソフトウェアからスキャンする」

10・5 印刷しようとしたら

■印刷できない

症状	原因と対処方法	参照
印刷しようとしない	● 不要な複数のファイルが開かれていませんか？ ≫ 使用中でないアプリケーションを閉じてから、コンピュータを再起動します。 ● 印刷を一時停止していませんか？ ≫ 印刷を再開します。 ● 違うプリンタが選択されていませんか？ ≫ Lexmark 7100 Series を［通常使うプリンタに設定］に設定します。 ● アプリケーションの設定に問題がありませんか？ ≫ アプリケーションの取扱説明書で印刷方法を調べます。 ● 用紙が正しく給紙されていますか？ ≫ 基本操作の章を参照して正しく用紙をセットします。 ● 用紙がつまっていませんか？ ≫ つまっている用紙を取り除きます。 上記の手順に従って対処しても印刷できない場合は、AIO ソフトウェアをいったんコンピュータから削除（アンインストール）してから、『セットアップガイド』の手順に従ってインストールしなおします。	印刷を再開する（⇒ 95 ページ） 通常使うプリンタに設定する（⇒ 93 ページ） 用紙をセットする(⇒17ページ) 紙づまりが発生した（⇒ 102 ページ） ソフトウェアをアンインストールする（⇒ 98 ページ）
何も印刷されていない用紙が排出される	● プリントカートリッジのプリントヘッドにテープがついたままになっていませんか？ ≫ プリントヘッドを保護しているテープを取り除きます。 ● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（33、35）は右のホルダーに、ブラックカートリッジ（32、34）またはフォトカートリッジ（31）は左のホルダーに取り付けます。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。 ● エラーメッセージが表示されていませんか？ ≫ 画面の指示に従います。 ● アプリケーションから白紙の文書や画像を印刷しようとしていませんか？ ≫ 印刷したい文書や画像をもう一度確認します。	『セットアップガイド』 プリントカートリッジの取り付けまたは交換(⇒77ページ) ノズルを清掃する(⇒79ページ)
Lexmark FAX ナビの［送信先情報の入力］画面が表示される	●［印刷］ダイアログボックスでプリンタ名に［FAX Lexmark 7100 Series］を選択していませんか？ ≫［FAX Lexmark 7100 Series］は FAX 送信用のドライバです。［Lexmark 7100 Series］をプリンタ名に選択します。	文書を印刷する（⇒ 71 ページ）

■ ネットワーク経由で印刷できない

症状	原因と対処方法	参照
ピアトゥピアでプリンタを共有できない	● Lexmark 7100 Series がホスト側のコンピュータに正しく接続されていますか？ ≫ Lexmark 7100 Series を USB ケーブルでホスト側のコンピュータにしっかりと接続します。 ● ホスト側のコンピュータの電源と Lexmark 7100 Series の電源がオンになっていますか？ ≫ コンピュータと Lexmark 7100 Series の電源をオンにします。 ● ホスト側のコンピュータとクライアント側のコンピュータがネットワークに接続されていますか？ ≫ ホスト側のコンピュータとクライアント側のコンピュータはネットワークで接続されている必要があります。 ● ホスト側のコンピュータでプリンタを共有する設定になっていますか？ ≫ ホスト側のコンピュータでプリンタを共有する設定にします。 ● ホスト側とクライアント側のオペレーティングシステムが正しく組み合わされていますか？ ≫ ホスト側とクライアント側のオペレーティングシステムを調べ、適切なオペレーティングシステムがインストールされたコンピュータに Lexmark 7100 Series を接続します。 ● ホスト側とクライアント側の両方のコンピュータにソフトウェアがインストールされていますか？ ≫ ソフトウェアをインストールします。	『操作ガイド』の「プリンタを共有する」
印刷開始までに時間がかかる	● 別の文書が印刷中、または一時停止の状態になっていませんか？ ≫ 別の文書の印刷が終了するのを待ちます。一時停止の場合は印刷を再開またはキャンセルします。他人の印刷ジョブで印刷の再開やキャンセルができない場合は、ネットワーク管理者にご連絡ください。	印刷を再開する（⇒ 95 ページ） 待機中の印刷ジョブをキャンセルする（⇒ 94 ページ）

■ 印刷に時間がかかる

症状	原因と対処方法	参照
印刷に時間がかかる	● 不要な複数のファイルが開かれていませんか？ ≫ 使用中でないアプリケーションを閉じてから、コンピュータを再起動します。 ● 複雑なカラー文書や大きい写真を印刷していませんか？ ≫ 複雑なカラー文書や大きい写真は印刷に時間がかかることがあります。文書や写真を編集してファイルサイズを小さくすると印刷時間を短縮できることがあります。 ● 印刷品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高速］または［標準］に設定します。 ● コンピュータのメモリが少なすぎませんか？ ≫ コンピュータのメモリ（RAM）や仮想メモリを増やします。	印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ） PC接続時に必要なシステム（⇒132ページ）

■印刷品質がよくない

症状	原因と対処方法	参照
ページの一部分が空白になる	● 給紙トレイにセットした用紙のサイズと、印刷設定（プリンタプロパティ）で設定した印刷用紙のサイズが合っていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷方向が正しく設定されていますか？ ≫ アプリケーションで文書の方向に合った印刷方向を選択します。 ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）を開き、文書の方向に合った印刷方向を選択します。 **メモ：** アプリケーションでの設定が印刷設定（プリンタプロパティ）での設定よりも優先される場合があります。 ● プリントカートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ 操作パネルのメニューで「メンテナンス」を選び、「インクレベル」でインクの残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいプリントカートリッジに交換します。	印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ） 印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ） プリントカートリッジの取り付けまたは交換(⇒77ページ)
色がかすれている	● プリントカートリッジのインクが残り少なくなっていませんか？ ≫ 操作パネルのメニューで「メンテナンス」を選び、「インクレベル」でインクの残量を確認します。インクが残り少なくなっている場合は新しいプリントカートリッジに交換します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	プリントカートリッジの取り付けまたは交換(⇒77ページ) ノズルを清掃する(⇒79ページ)
画面の色と異なる	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙の種類が［自動］以外に設定されている場合は給紙トレイにセットされた用紙と設定された用紙の種類が同じか確認します。 ● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高品質］または［標準］に設定します。 ● 異なるメーカーの用紙を使用してみましたか？ ≫ 用紙によってインクの吸着や発色状態が異なり、色が若干変化します。	用紙の種類（⇒ 73 ページ）
縦の線が波打っている	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高品質］または［標準］に設定します。 ● プリントヘッドのアライメントが正しく調整されていますか？ ≫ 以下の操作を行います。 (1) メニュー ボタンを繰り返し押して「メンテナンス」を表示します。 (2) − ◀ または ▶ ＋ を繰り返し押して、「アライメント」を表示します (3) 設定 ボタンを押します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ） ノズルを清掃する(⇒79ページ)

症状	原因と対処方法	参照
印刷が濃すぎる インクがにじむ	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙の種類が［自動］以外に設定されている場合は給紙トレイにセットされた用紙と設定された用紙の種類が同じか確認します。 ● 用紙にしわがありませんか？ ≫ まっすぐでしわがない用紙を使用します。 ● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷品質が高く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高速］または［標準］に設定します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。 ● OHP フィルムに印刷していますか？ ≫ OHP フィルムのパッケージの説明をよく読んで印刷面を確認してから、印刷面を下にして給紙トレイにセットします。	用紙の種類（⇒ 73 ページ） 印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ） ノズルを清掃する（⇒79ページ）
文字が化ける 文字が抜ける	● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	ノズルを清掃する（⇒79ページ）
文字の形や並びかたがくずれている	● 左余白に余分なスペースを入れていませんか？ ≫ 余分なスペースは削除します。 ● プリントヘッドのアライメントが正しく調整されていますか？ ≫ 以下の操作を行います。 (1) ［メニュー］ボタンを繰り返し押して「メンテナンス」を表示します。 (2) − ◀ または ▶ ＋ を繰り返し押して、「アライメント」を選択します (3) ［設定］ボタンを押します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	ノズルを清掃する（⇒79ページ）
ページが汚れる	● インクが乾く前に表面にふれたり、こすったりしていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。	ノズルを清掃する（⇒79ページ）

症状	原因と対処方法	参照
文字やグラフィックスに白いすじが入る	● 用紙の種類が正しく設定されていますか？ ≫ 用紙の種類が［自動］以外に設定されている場合は給紙トレイにセットされた用紙と設定された用紙の種類が同じか確認します。 ● 用紙の印刷面に印刷していますか？ ≫ 用紙のパッケージの説明をよく読んで、印刷面を確認してから用紙をセットします。 ● 給紙トレイにセットした用紙のサイズが、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択されていますか？ ≫ 給紙トレイにセットした用紙のサイズを、印刷設定（プリンタプロパティ）で選択します。 ● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高品質］または［標準］に設定します。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。 ● アプリケーションで適切な塗りつぶしの設定が選択されていますか？ ≫ 塗りつぶしの設定を変更して印刷してみます。	用紙の種類（⇒ 73 ページ） 用紙をセットする(⇒17ページ) ［用紙設定］タブ（⇒ 69 ページ） 印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ） ノズルを清掃する(⇒79ページ)
ページに濃淡のしまが現れる **断続的に印刷される**	● 印刷品質が低く設定されていませんか？ ≫ 印刷品質を［自動］から［高品質］または［標準］に設定します。	印刷設定（プリンタプロパティ）（⇒ 69 ページ）
ページの上下左右の印刷品質がよくない	● フチなしで印刷しない場合は、上下左右に十分なマージン（余白）を確保しましたか？ ≫ お使いのアプリケーションで必要なマージン（余白）を設定します。 **メモ：** フチなしで印刷する場合、用紙の種類および文書の内容によっては、用紙の最後の約 19 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。	必要マージン(⇒132ページ)
フチなしで印刷したいのに余白付きで印刷される	● 給紙トレイにセットした用紙はフチなし印刷に対応していますか？ ≫ ご使用の用紙サイズおよび用紙の種類がフチなしコピーに対応しているか確認します。 ● 用紙サイズはフチなしを選択していますか？ ≫ 印刷設定（プリンタプロパティ）でフチなし対応の用紙を選択します。 ≫ アプリケーションの印刷設定のマージンを 0.0 mm にします。詳しくはアプリケーションの取扱説明書をお読みください	フチなし印刷 / コピー対応サイズ（⇒ 133 ページ） フチなし印刷（⇒ 73 ページ）
フォトペーパーや OHP フィルムが互いにくっつく	● インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用していますか？ ≫ 購入前に用紙のパッケージを確認し、インクジェットプリンタ専用のフォトペーパーまたは OHP フィルムを使用します。 ● インクが乾く前に重ねていませんか？ ≫ インクが乾いてから用紙を取り扱います。排出された用紙はすぐに排紙トレイから取り除き、インクが乾いてから重ねます。	

10•6 エラーメッセージが表示される

液晶ディスプレイに表示される

エラーが発生した場合、操作パネルの液晶ディスプレイにはエラーメッセージが表示されます。

ディスプレイ	対処方法	参照
設定ボタンを押し、テストパターンを印刷	● プリントカートリッジを交換したり、カートリッジホルダーの固定カバーを開けたりしましたか？ ≫ アライメント調整は完了していません。未使用の A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットしてから、設定 ボタンを押します。	固定カバー（⇒9 ページ） A4 サイズの普通紙をセットする（⇒17ページ） 『セットアップガイド』
設定ボタンを押し、紙づまりを取り除く	● 紙づまりが発生していませんか？ ≫ 本章の「紙づまりが発生した」を参照してトラブルに対処してください。	紙づまりが発生した（⇒ 102 ページ）
背面カバーを開き内部を確認して、設定ボタンを押す	● 紙づまりが発生していませんか？ ≫ 本章の「紙づまりが発生した」を参照してトラブルに対処してください。	紙づまりが発生した（⇒ 102 ページ）
背面カバーを閉じる 設定ボタンを押す	● 背面カバーが開いています。 ≫ 背面カバーを閉じてから 設定 ボタンを押します。	背面カバー（⇒9 ページ）
フィーダーカバーを開き内部を確認して、設定ボタンを押す	● ADF（自動給紙装置）に紙づまりが発生していませんか？ ≫ 本章の「ADF（自動給紙装置）に原稿がつまっている」を参照してトラブルに対処してください。	ADF（自動給紙装置）に原稿がつまっている（⇒102ページ）
用紙をセットし、設定ボタンを押す	● 正しく用紙がセットされていますか？ ≫ 本章の「用紙が送り込まれない」を参照してトラブルに対処してください。	用紙が送り込まれない（⇒ 100 ページ）
右カートリッジがありません。カラーをセット。 **右カートリッジがちがいます**	● カラーカートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（33、35）を右のホルダーに取り付けます。	カートリッジを取り付ける（⇒ 78 ページ）
左カートリッジがありません。ブラックまたはフォトをセット。 **左カートリッジがちがいます**	● ブラックカートリッジまたはフォトカートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ ブラックカートリッジ（32、34）またはフォトカートリッジ（31）を左のホルダーに取り付けます。	カートリッジを取り付ける（⇒ 78 ページ）
電話回線に接続できません。正常なアナログ回線に接続してください。	接続されている電話回線が使用できません。本機が接続されている壁のモジュラージャックが、正しく動作しているアナログ回線かどうか確認します。	『セットアップガイド』

ディスプレイ	対処方法	参照
受信側の FAX 機はカラーと高画質に対応していません。設定を変更するか、別の FAX 番号に送信する。	カラーと高画質に対応した別の FAX に送信するか、設定を受信側の FAX に合わせます。	『操作ガイド』の「ソフトウェアから FAX する」
アライメント調整エラー。カートリッジから保護テープを取り除き、設定ボタンを押してもう一度実行する。	● プリントカートリッジを保護しているテープを取り除きましたか？ ≫ プリントカートリッジを取り外し、ステッカーをつまんでテープを取り除きます。 ● プリントカートリッジのノズルがつまっていませんか？ ≫ ノズルを清掃します。ノズルを清掃したあとでも印刷品質が改善されない場合は、ノズルと接触面のインクをふき取ります。 ● 新しい A4 サイズの普通紙を使用していますか？ ≫ アライメント調整テストパターンの印刷には未使用の A4 サイズの普通紙を使用してください。 ● 液晶ディスプレイに以下のいずれかのメッセージが表示されていませんか？ –「ブラックカートリッジのインクが残り少なくなりました」 –「カラーカートリッジのインクが残り少なくなりました」 –「フォトカートリッジのインクが残り少なくなりました」 ≫ プリントカートリッジのインクが残り少なくなっています。表示されているカートリッジを購入し、交換してください	カートリッジを取り外す (⇒ 77 ページ) カートリッジを取り付ける (⇒ 78 ページ) ノズルを清掃する(⇒79ページ)
デバイスに未対応。取り外す。	● デジタルカメラ接続部に接続されたデバイスは PictBridge 対応のデジタルカメラですか？ ≫ デジタルカメラ接続部は PictBridge 対応のデジタルカメラ専用です。他の USB 装置は使用できません。 ● デジタルカメラと本機の間に USB ハブなどを使用していませんか？ ≫ PictBridge 対応のデジタルカメラは直接本機に接続してください。USB ハブなどの装置は使用できません。	
キャリア停止。電源ボタンを押す。（エラー 2200） **印刷エラー。電源ボタンを押す。（エラー 1201）** **用紙エラー。電源ボタンを押す。（エラー 1003）** **用紙エラー。電源ボタンを押す。（エラー 1207）**	電源をオフにし、数秒間待ってから、電源 ボタンを押して電源をオンにします。	
上記以外のメッセージが表示される	レックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください。	カスタマーコールセンターのご案内 (⇒124ページ)
日本語以外の文字が液晶ディスプレイに表示される	● 表示言語が日本語以外のものに設定されていませんか？ ≫ Lexmark 7100 Series の表示言語を再設定します。	表示言語を変更する（⇒ 88 ページ）

■ コンピュータの画面に表示される

メッセージ	原因と対処方法	参照
通信に関する問題 **通信に問題があります**	● USB ケーブルが破損していませんか？ ≫ 破損していない USB ケーブルを使用します。 ● 本機がハブやスイッチボックスなどのその他の装置を経由してコンピュータに接続されていませんか？ ≫ 本機を USB ケーブルで直接コンピュータに接続します。 ● USB ケーブルが外れていませんか？ ≫ USB ケーブルを本機とコンピュータの両方にしっかりと差し込みます。 ● 電源 ボタンが点灯していますか？ ≫ 点灯していない場合、以下の操作を行います。 (1) 電源 ボタンを押して電源をオフにし、電源コードのプラグを電源コンセントから抜きます。 (2) 電源コードを本機からいったん抜いてから差し込みます。 (3) 電源コードのプラグを電源コンセントに差し込みます。 (4) 電源 ボタンを押し、点灯することを確認します。 (5) コンピュータを再起動します。 ● ポートが正しく設定されていますか？ ≫ 本機はコンピュータとの接続に USB ポートを使用します。印刷ポートを USB ポートに割り当てます。	『セットアップガイド』の「USBケーブルを接続する」 『セットアップガイド』の「電源を入れる」 ポートの設定を確認する（⇒ 96 ページ）
カートリッジの取り付け位置が間違っています	● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（33、35）は右のホルダーに、ブラックカートリッジ（32、34）またはフォトカートリッジ（31）は左のホルダーに取り付けます。	プリントカートリッジの取り付けまたは交換（⇒77ページ）
プリンタは使用中です	● 液晶ディスプレイに「設定ボタンを押し、テストパターンを印刷」が表示されていませんか？ ≫ A4 サイズの普通紙を給紙トレイにセットしてから、設定 ボタンを押して、アライメント調整を終了します。 ● 別の文書が印刷中、または一時停止の状態になっていませんか？ ≫ 別の文書の印刷が終了するのを待ちます。一時停止の場合は印刷を再開またはキャンセルします。	プリントカートリッジの取り付けまたは交換（⇒77ページ） 印刷を再開する（⇒ 95 ページ） 待機中の印刷ジョブをキャンセルする（⇒ 94 ページ）
カートリッジの取り付け	● カートリッジが正しく取り付けられていますか？ ≫ カラーカートリッジ（33、35）は右のホルダーに、ブラックカートリッジ（32、34）またはフォトカートリッジ（31）は左のホルダーに取り付けます。	プリントカートリッジの取り付けまたは交換（⇒77ページ）
検出されたポートが違います。	● USB 以外のポートが割り当てられていませんか？ ≫ 本機はコンピュータとの接続に USB ポートを使用します。印刷ポートを USB ポートに割り当てます。	ポートの設定を確認する（⇒ 96 ページ）

メッセージ	原因と対処方法	参照
インクが残り少なくなった **印刷できない** **カートリッジがない** **紙づまり** **メモリ不足** **用紙切れ**	画面の指示に従ってトラブルに対処します。	
(ブラウザで)ページを表示できない	● インターネットに接続できますか？ ≫ ブラウザでインターネットに接続できるかどうかを確認します。本製品のいくつかの機能はインターネットでご利用になれます。インターネットに接続する環境がない場合は、インターネットサービスプロバイダにお問い合わせください。	

10 • 7 カスタマーコールセンターのご案内

付属の取扱説明書およびヘルプに沿って対処しても、なお問題が解決しない場合はレックスマーク カスタマーコールセンターまでお問い合わせください。

レックスマーク カスタマーコールセンター

年中無休

TEL: 03-6670-3091

FAX: 03-6670-3092

（電話受付 午前 9 時 - 午後 7 時：FAX は 24 時間受付）

ご協力のお願い

- 電話でお問い合わせいただく場合

  お問い合わせの前に、別冊子『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」に記入してください。記入された情報をお問い合わせの際にお知らせいただけると、担当者が速やかにトラブルの原因をつきとめることができます。

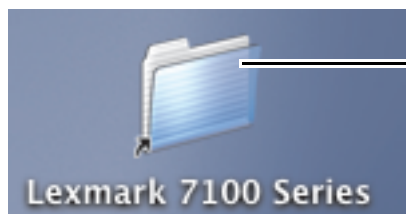
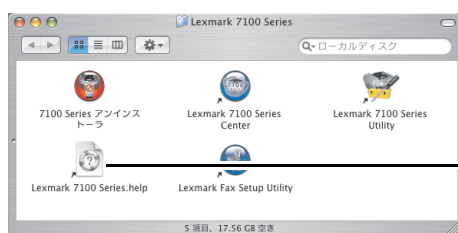
- FAX でお問い合わせいただく場合

  『安全のためのご案内、サービス・サポートのご案内』の「お問い合わせ票」のコピーを取ってから記入し、FAX でお送りください。記入漏れがないように十分注意してください。

11 Macintosh ヘルプについて

11・1 ヘルプを開く

以下の 2 つの方法で開くことができます。

方法 1 「プリンタ」フォルダから開く

1 デスクトップで「Lexmark 7100 Series」フォルダをダブルクリックします。

2 Lexmark 7100 Series Help アイコンをダブルクリックします。

方法 2 ダイアログに関するヘルプを開く

Lexmark 7100 Series Utility および作業中に表示されるダイアログで ? をクリックします。

11・2 ヘルプのご案内

開いたヘルプのリンクをクリックすると以下の内容が表示されます。

- プリンタを使用する
- プリンタのメンテナンス（⇒ 130 ページ）
- 用語集
- 安全のための情報
- プリンタについて（⇒ 129 ページ）
- トラブルシューティング（⇒ 131 ページ）
- 商標と著作権

■ プリンタを使用する

プリント	基本操作	用紙をセットする 封筒をセットする さまざまな種類の用紙をセットする ADF に原稿をセットする スキャナガラス面に原稿をセットする 用紙サイズを選択する 用紙の種類を選択する 印刷方向を選択する 印刷品質を選択する
	プリント	普通紙にプリントする 写真をプリントする 写真をフチなしでプリントする 名刺をプリントする レターヘッド付き用紙にプリントする コート紙やインクジェットプリンタ専用紙にプリントする カードにプリントする ラベルシートにプリントする 封筒にプリントする 1 枚の用紙に複数ページをプリントする アイロンプリント紙にプリントする OHP フィルムにプリントする カラーのイメージをモノクロでプリントする スキャンしたドキュメントをプリントする
	プリントジョブを管理する	ドキュメントを 2 部以上プリントする イメージをポスターとしてプリントする イメージを繰り返す 原稿を拡大・縮小してコピーする 逆順でプリントする 部単位でプリントする PDF を作成する プリントジョブを一時停止する プリントジョブをキャンセルする プリントジョブを再開する プリントジョブの実行をスケジュールする
	プリンタの設定を変更する	プリンタソフトウェアの設定を標準設定に戻す プリンタの状態をチェックする

コピー	基本操作	ADF に原稿をセットする スキャナガラス面に原稿をセットする 操作パネルとスキャナガラスを使用してコピーする 操作パネルと ADF を使用してコピーする Lexmark 7100 Series Center とスキャナガラスを使用してコピーする Lexmark 7100 Series Center と ADF を使用してコピーする
	コピー	原稿をモノクロでコピーする カラーの原稿をカラーでコピーする カラー写真をモノクロでコピーする 複数ページを用紙片面に割り付けてコピー・プリントする イメージを繰り返す コピー機能を使ってポスターを作成する 書類をフチなしでコピーする 写真をフチなしでコピーする
	コピージョブの管理	ドキュメントを 2 部以上プリントする 原稿を拡大・縮小してコピーする イメージをトリミングしてコピーする 逆順でプリントする 部単位でプリントする プリントジョブを一時停止する プリントジョブをキャンセルする プリントジョブを再開する
	コピーの設定を変更する	カラー設定を変更する 操作パネルでコピー設定を変更する プリンタソフトウェアの設定を標準設定に戻す
FAX	基本操作	FAX を使用するためにプリンタを準備する FAX を使用するためにコンピュータを準備する Lexmark FAX 設定ユーティリティ 壁の電話回線ジャックに直接接続する 電話回線に接続する 留守番電話に接続する モデム付きのコンピュータに接続する FAX の送信方法を選択する FAX の受信方法を選択する 短縮ダイヤルを設定する 短縮ダイヤルを使用する 「クイックダイヤル」ボタンを使用する
	FAX	操作パネルとスキャナガラスを使用して FAX を送信する 操作パネルと ADF を使用して FAX を送信する Lexmark 7100 Series Center と ADF を使用して FAX を送信する Lexmark 7100 Series Center とスキャナガラスを使用して FAX を送信する コンピュータから FAX を送信する FAX を自動的に受信する FAX を手動で受信する 留守番電話で FAX を受信する

FAX（続き）	FAX ジョブの管理	FAX をキャンセルする 複数ページを 1 つのグループに送信する 今すぐ同報 FAX を送信する 同報 FAX の送信を予約する 短縮ダイヤルを使用して送信を予約する 電話回線に接続しながら手動で FAX 番号をダイヤルする PBX 経由で FAX 番号をダイヤルする FAX 転送機能を使用する 迷惑 FAX を受信しないようにする 迷惑 FAX リストを作成する 自動応答機能を使用する 固有呼び出しパターンを使用する 発信者番号通知を使用する 通信管理レポートをプリントする
	FAX の設定を変更する	操作パネルで FAX の設定を変更する 操作パネルで FAX の詳細設定を変更する
スキャン	基本操作	ADF に原稿をセットする スキャナガラス面に原稿をセットする 操作パネルとスキャナガラスを使用してスキャンする 操作パネルと ADF を使用してスキャンする Lexmark 7100 Series とスキャナガラスを使用してスキャンする Lexmark 7100 Series と ADF を使用してスキャンする ネットワークで使用できるようにスキャナを設定する ネットワークスキャナでスキャンする
	スキャン	写真をスキャンする テキストのみのドキュメントをスキャンする テキストおよびグラフィックスが含まれているドキュメントをスキャンする Web ページ用にイメージをスキャンする 雑誌や新聞から鮮明なイメージをスキャンする 立体をスキャンする イメージの一部分のみをスキャンする スキャンしたイメージを保存する 複数ページの原稿をスキャンしてアプリケーションに送信する 複数ページの原稿をスキャンして E メールで送信する 出力する前に複数ページの原稿をスキャンする
	スキャンジョブの管理	スキャンをキャンセルする OCR ソフトウェアを起動する イメージを E メールに添付して送る スキャンしたドキュメントをプリントする Lexmark TWAIN ドライバ スキャン設定を変更してイメージを取り込む イメージの送信先を選択する 「アプリケーションリストのセットアップ」を編集する
	スキャン設定を変更する	操作パネルでスキャン設定を変更する 既定のスキャン設定を変更する 「スキャン」タブで設定を変更する プリンタソフトウェアの設定を標準設定に戻す

写真のプリント・ コピー・スキャン		写真をスキャンする プレビュー 写真をプリントする 写真をフチなしでプリントする PictBridge 対応のカメラから写真をプリントする イメージをポスターとしてプリントする 写真をフチなしでコピーする ドキュメントをフチなしでコピーする カラー写真をモノクロでコピーする コピー機能を使用してポスターを作成する 写真をトリミングする カラー設定を変更する 写真の印刷品質を向上させる 原稿を拡大・縮小してコピーする

■ プリンタについて

セットアップ		パッケージに含まれているもの 別売品 プリンタの他の機器とのセットアップ
各部の名称		
ソフトウェア		Lexmark 7100 Series Center Lexmark 7100 Series Utility Lexmark FAX 設定ユーティリティ 「ページ設定」ダイアログ 「プリント」ダイアログ
ネットワーク		プリンタをプリントサーバーに接続する プリンタ共有を使用する
その他の情報		

■プリンタのメンテナンス

操作パネルから行う メンテナンス		
Lexmark 7100 Series Utility		カートリッジを取り付ける カートリッジのアライメントを調整する カートリッジのノズルを清掃する テストページをプリントする 消耗品を注文する プリンタソフトウェアのバージョン情報とロケール設定を表示する プリンタを選択する ネットワークプリンタを設定する
カートリッジ		カートリッジをチェックする カートリッジを取り外す・交換する カートリッジを取り付ける カートリッジのノズルを清掃する カートリッジのノズルのインクをふき取る 操作パネルからカートリッジのアライメントを調整する Lexmark 7100 Series Utility からカートリッジのアライメントを調整する カートリッジのアライメントを調整して印刷品質の問題を解決する カートリッジの取り扱い上の注意 印刷品質を向上させる
消耗品を注文する		
Lexmark テクニカル サポート		テクニカルサポート ユーザー登録 ソフトウェアのアップデート ホームページ
カートリッジのリサイクルプログラム		

■トラブルシューティング

セットアップ時のトラブルシューティング		電源ボタンが点灯しない プリンタソフトウェアがインストールできない アライメント調整テストパターンまたはテストページがプリントされない 印刷中に空白ページが排出される プリンタに接続した PictBridge カメラを使用してプリントできない
プリント時のトラブルシューティング		きれいにプリントできない ページの端がきれいにプリントできない 何もプリントされない・動作しない Mac OS X 10.2 以降では、PostScript ファイルをプリントできません。 プリントに時間がかかる 異なるフォントでプリントされる
コピー時とスキャン時のトラブルシューティング		スキャンまたはコピーできない 原稿のサイズが正しく読み取れない スキャナユニットを閉じられない ページの縁の印刷品質がよくない スキャンまたはコピー品質がよくない
FAX 時のトラブルシューティング		FAX 機能が起動しない FAX を送信できない FAX を受信できない FAX が白紙で受信される 受信した FAX の印刷品質がよくない
カートリッジのトラブルシューティング		カートリッジのインク残量が正しく表示されない インクの減りが速い 「インクが残り少なくなりました」というメッセージが表示される
紙づまりと給紙不良		紙づまり 用紙が正しく送り込まれない・斜めになる・2 枚以上給紙される フォトペーパーや OHP フィルムが互いに貼り付く 普通紙以外の用紙を正しく給紙できない
エラーメッセージとランプの点滅		インク切れ 紙づまり 電源ボタンが 2 回ずつ点滅している ハードウェアエラー：502
ネットワークに関するトラブルシューティング		設定するプリンタがリストに表示されない。 ネットワークプリンタでプリントできない ネットワークスキャナでスキャンできない 「プリンタリスト」にプリンタが表示されない

仕様

外形寸法	補助トレイを収納した状態	W490.8 mm × D422.7 mm × H305.4 mm			
	補助トレイを引き出した状態	W490.8 mm × D525.5 mm × H305.4 mm			
本体重量	電源コード・カートリッジを除く	9.34 Kg			
使用環境	電源オフ時	10 - 40ºC			
	電源オン時	15 - 32 ºC			
	動作可能湿度	8 - 80 %RH（ハガキ使用の場合：40 - 80%RH）			
消費電力※1	印刷中※3	19 W			
	コピー中※4	22 W			
	スキャン中・FAX 中※5	17 W			
	待機中	15 W			
	節電モード※6	9 W			
	電源オフ※7	8 W			
省エネ設計	国際エネルギースタープログラム準拠、グリーン購入法判断基準適合、パワーセーブ機能				
PC 接続時に必要なシステム※2 **2004 年 8 月現在**	OS	Windows XP	Windows Me/98	Windows 2000	Mac OS X 10.2.6 以降※8
	CPU	Pentium II 300 MHz 以上	Pentium II 233 MHz 以上	Pentium II 233 MHz 以上	G3、400 MHz 以上
	メモリ（RAM）	128 MB	128 MB	128 MB	128 MB
	ハードディスクの空き容量	800 MB	800 MB	800 MB	300 MB
	仮想メモリ	300 MB		286 MB	
対応用紙種類と給紙枚数	普通紙（150）、ハガキ（45）、ラベルシート（35）、封筒（15）、カード（35）、フォトペーパー / 光沢紙 / コート紙（75）、バナー紙（20）アイロンプリント紙（25）、OHP フィルム（75）				
給紙可能な厚さ	ハガキ（0.071 - 0.215 mm）、封筒（0.071 - 0.50 mm）、カード（0.071 - 0.50 mm）、OHP フィルム（0.100 - 0.110 mm） 記載のない用紙については 0.071 - 0.191 mm				
排紙トレイ容量	普通紙（50）、ハガキ（15）、ラベルシート（20）、封筒（10）、カード（15）、フォトペーパー / 光沢紙 / コート紙（1）※9、OHP フィルム（1）※9、アイロンプリント紙（15）				
必要マージン	フチなし印刷 / コピー時	上下左右 0 mm※10			
	通常印刷時 / コピー時	上 2 mm 以上、下 2 mm 以上、左右 2 mm 以上			
	操作パネルからの高速コピー時	上 2 mm 以上、下 12.7 mm 以上、左右（A4 サイズ）3.2 mm /（A4 サイズ以外）6.4 mm 以上			
ADF（自動給紙装置）対応サイズ	A4、US レター、US リーガル				

ADF（自動給紙装置）給紙枚数	約 50 枚※ 11	
フチなし印刷 / コピー対応サイズ	A4、A5、A6、ハガキ , L 判、2L 判、US レター、US リーガル 3.5 x 5 インチ , 4 x 6 インチ（US Postcard）、5 x 7 インチ	
フチなし印刷 / コピー対応用紙	フォトペーパー / 光沢紙※ 12	
スキャナ	タイプ	フラットベッド CCD
	ドライバ	TWAIN 標準、WIA 対応（Windows XP のみ）
	最大スキャン範囲	216 x 297 mm
コピー	モード	カラー / モノクロ
	最大連続コピー枚数	99 枚
	拡大 / 縮小倍率	25 - 400%

※ 1 表の電力消費量は一定時間の平均値です。瞬間の電力消費量は上記の値を上回る場合があります。全エネルギー消費量は以下のように計算できます。上記の表では単位時間あたりの消費量を示しているため実際の消費量は表の数値に各モードで使用した時間をかけた値となります。全エネルギー消費量は、各モードで使用した量の合計になります。

※ 2 お使いのオペレーティングシステムへの対応についてご不明な点があれば、Lexmark のホームページ（http://www.lexmark.co.jp）の OS 対応表にてご確認ください。なお、プリインストール OS 以外での動作保証は致しかねます。

※ 3 文書を印刷している状態

※ 4 原稿をコピーしている状態

※ 5 原稿をスキャンしている、または FAX している状態

※ 6 本機を使用していないが、本機の電源はオンになっている状態。
国際エネルギースタープログラム推進の一環として、本機は待機中になってから節電モードが起動するまでの時間を 0 分、10 分、30 分、60 分、6 時間後の中から指定できます。節電モードは EPA が定めているスリープモードの基準に適合しています。節電モードは待機中の電力消費量を低く抑え、エネルギーを節約します。

※ 7 本機に接続された電源コードのプラグが電源コンセントに差し込まれているが、本機の電源がオフになっている状態。
本機がオフになっていても少量の電力を消費します。電力消費量をゼロにするには電源コードのプラグを電源コンセントから抜く必要があります。

※ 8 Mac OS X のクラッシック環境には対応しておりません。

※ 9 フォトペーパー / 光沢紙、または OHP フィルムに印刷する場合は、用紙が排出されたらすぐに排紙トレイから取り出し、インクが十分に乾燥するまで印刷面に触れたり、用紙を重ねたりしないでください。

※ 10 フチなしで印刷する場合、用紙の種類および文書の内容によっては、用紙の最後の約 19 mm 部分の印刷品質が低下することがあります。

※ 11 ADF（自動給紙装置）にセットする原稿全体の高さが 5 mm を超えない場合

※ 12 普通紙にフチなしで印刷またはコピーしたい場合は、用紙の種類に［フォートペーパー / 光沢紙］を選択するとフチなし印刷またはコピーをすることができます。ただし、最良の品質は保証致しかねます。

索引

え

お

か

き

く

け

た

ち

つ

て

と

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

め

も

よ

ら

り

れ

ろ

わ